大正十年十一月廿七日印刷納本大正七年十二月二十五日第三種郵便物認可
大正十年十二月一日發行（毎月一回一日發行）

處女の友

第四巻　十二月　第十二號

4巻12号

處女會中央部發行

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

○御註文の節は處女の友の廣告に據る旨御書添へを乞ふ○

お正月のお用意

◆歳暮格安反物賣出し（十二月一日より　九日まで）
◆羽子板陳列（十二月一日より廿四日まで）
◆新年用食器陳列（十二月一日より……）
◆挿花器陳列（十二月一日より……）
◆文士書家俳優寫眞會（十二月一日より　五日まで）
◆仕立衣裳陳列（十二月一日より　九日まで）
◆仕立座蒲團陳列（十二月十一日より廿日まで）
◆新年用盆栽陳列（十二月十三日より……）
◆三越歳の市（十二月十三日より……）
◆クリスマス賣出し（十二月十六日より……）

◆定休日は十二月十日◆十二月廿六日◆

お歳暮には三越の商品券

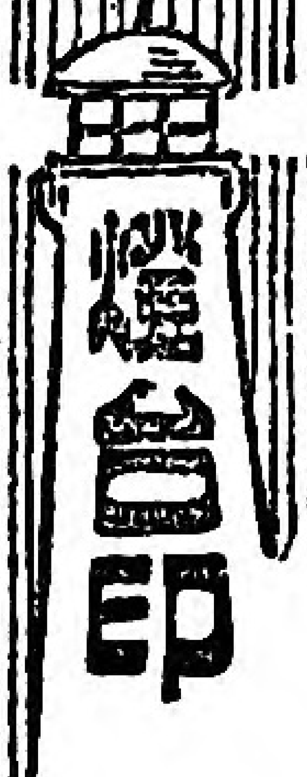
東京
三越呉服店

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

絞り染用染料として大好評

新案くけ臺付
都實用絞り機
定價一圓
送料十八錢
絞り染の下繪をお書きになるには本品を御使用下さい使用法簡單にて具合よろし

燈台印



家庭用改良染粉

みやこ染

●みやこ染は 御婦人御子供樣方どなたにも極く手輕に美しく染る輕便な染粉です
●みやこ染は 他の染粉の如く色留粉を用ひずして充分堅牢です
●みやこ染は 色の配合自由自在御望みの色が思ふ儘に出來ます

色合（紺、黒、赤、淺黄、茶、黄、海老茶、紫、オリーブ、桃色、牡丹、萌黄、納戸、鼠茶、樺色、鐵色、鼠、藍鼠等、

定價（小瓶（半反染）金二十五錢 大瓶（一反染）金四十五錢 （染法は現品に詳しく書いてあります）

新發賣酸性みやこ染小瓶（半反染）卅五錢
◇實捌は全國の小間物店荒物店藥店にあり
◇御買求めの節は燈臺印みやこ染に御注意

御申越次第染色標本（說明書進呈此の廣告を見し旨御書添を乞ふ）

東京小舟町
かつらや
電話浪花 長一九五八番 二九五八番
振替東京三九五番

絞り染下繪用……青花 壹袋十錢 送料二錢

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

處女の友

第四巻十二號

大正十年十二月號

○表紙　世の荒波と平和の村……田代紫光筆

○口繪　埼玉縣北足立郡馬宮村和敬女子會
福島縣東白川郡宮本村處女會
群馬縣佐波郡采女村處女會
靜岡縣田方郡田中村婦女會の七夕祭、兵庫縣多紀郡大芋村處女會

◎記事◎

▽故天野藤男君追悼號豫告……一

▽處女文壇……六五

▽指導者講習會に就いて　本會理事　山脇房子……二

▽處女俳壇　▽處女歌壇……六七

▽國民の緊張は婦人の力　陸軍中將　堀內文次郎……四

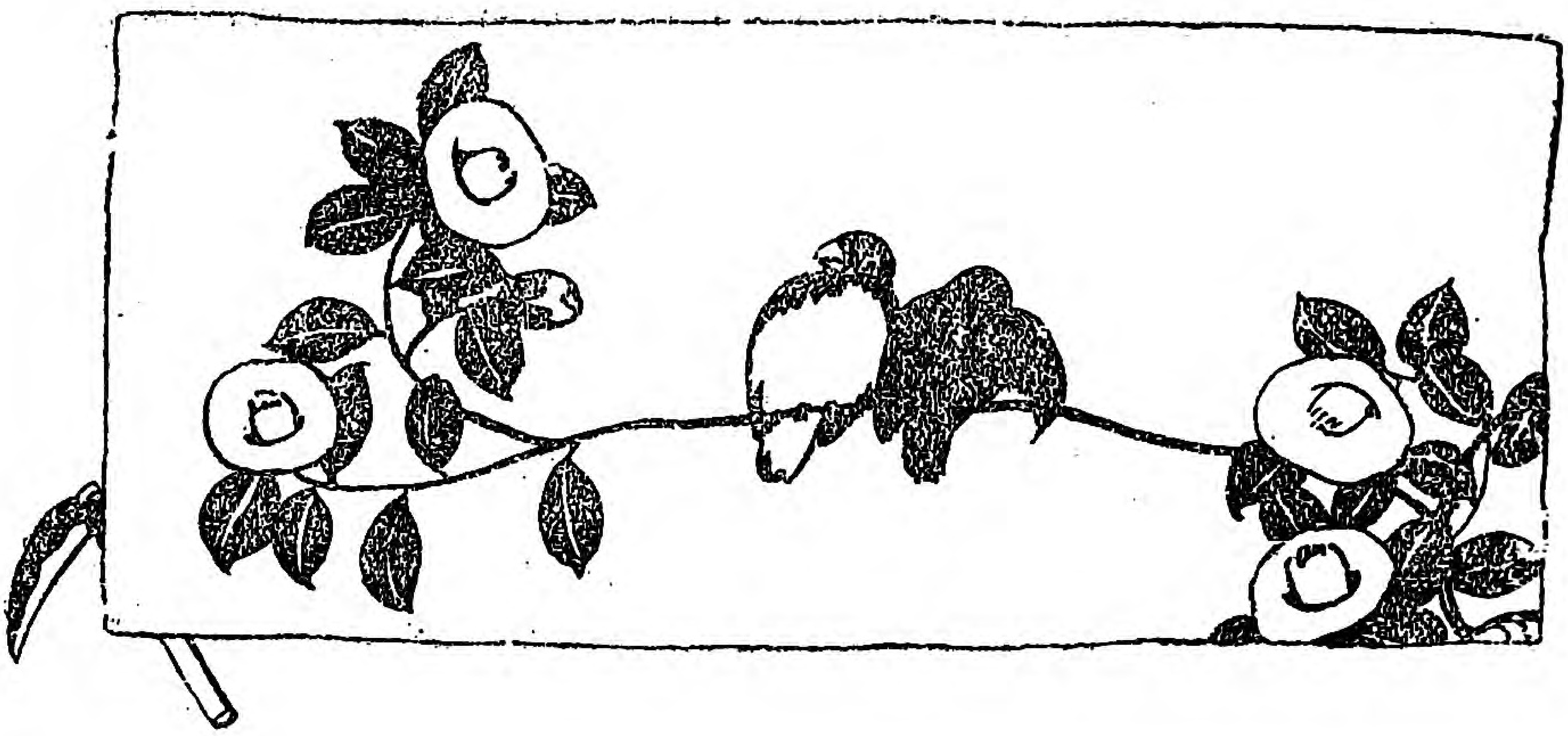
▽誌友くらぶ……七三

▽處女と生活改善　本會理事　嘉悅孝子……六

▽編輯だより……八〇

▽處女會と補習教育　文部省社會教育課長　乘杉嘉壽……一三

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN



▽考へ物……………………………………八〇
▽學校に行けぬ人々に　内務省囑託　矢野兼三…一九
▽板橋町處女會秋季大會……………………二二
▽覺え書き……………………………………二三
▽さまぐの婦人……………………………二五
▽懸賞募集——村の樂しみ……………………二八
▽五節句の精神………………………………三二
▽十二月の家庭暦……………………………三三
▽身の上話……………………………………三六
▽すゞよ　　　　　　　　　天野清子…三九
▽寒紅梅　　　　　　　　　松崎ひろの…四四
▽手提袋の造り方……………………………四六
▽汚み拔き法…………………………………四八
▽講習會員の禮狀……………………………四九
▽兩島理事より………………………………四九
▽指導者論壇…………………………………五一
▽地方通信……………………………………五九

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

高し
賞讃の聲！

日本で初めて出來た

本品は過酸化水素が皮膚を美白ならしめ日焼けにきびを防ぐと云ふ學説に基き更に一歩を進め化粧石鹼として研究製造せられたれば泡立細かに芳香よく使用後爽快を覺ゆ一般家庭向として到る處好評なり

歳末御贈答品として三ケ入あり

ひとつの處女

埼玉縣北足立郡馬宮村和敬女子會後列中央遊城會長

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

處女會員の栗拾ひ

福島縣東白川郡宮本處女會員は敬老會を開かんとするに當りその費用を得んため擧つて十月二日栗拾を致しました(記事參照)

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

衣服改良
裁縫講習録

洋服が家庭で出來ます

洋服が家庭で出來ぬは

女子の恥です

▼日本唯一の講習録

▼入會の好時機！

▼見本申込次第進呈！

東京市小石川區大塚仲町卅六

大日本衣服改良研究會

高等裁縫通信學校

振替東京五七一〇九番

電話小石川五五四二番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

〇御註文の節は處女の友の廣告に據る旨御書添へを乞ふ〇

家庭にて女子諸藝に通達せんとする人々は是非本書を

書名	冊數	著者	定價・送料
裁縫おさいく物	全一冊	伊藤・小川・高田共著	定價壹圓八十錢 書留送料十八錢
續 裁縫おさいく物	全一冊	伊藤・小川・高田共著	定價貳圓廿錢 書留送料十八錢
續々 裁縫おさいく物（おもちや集）	全一冊	遠藤・高川共著	定價壹圓七十錢 書留送料十八錢
新案 裁縫小物全書	全一冊	女子普及會編	定價貳圓廿錢 書留送料拾八錢
和洋 裁縫小ぎれ細工	全一冊	木村淡香著	定價壹圓六十錢 書留送料十八錢
家庭 袋物細工全書	全一冊	村井・中村共著	定價貳圓 書留送料十八錢
袋物細工之技折	全一冊	山田・種村共著	定價貳圓 書留送料十八錢
和洋 袋物細工（展覽會バザー手引）	全一冊	村井・木村共著	定價壹圓五十錢 書留送料十八錢
女子技藝 撮み細工全書	全一冊	吉岡房次郎著	定價壹圓七十錢 書留送料十八錢
ろざし圖案集	全一冊	津田繁子著	定價貳圓八十錢 書留送料廿八錢
實用刺繍全書	全一冊	岡本・木村共著	定價貳圓廿錢 書留送料十八錢
刺繍圖案集	全三冊	木村淡香著	各定價壹圓廿錢 書留送料十一錢
家庭 編物全書	全一冊	森本芳子著	定價壹圓六十錢 書留送料十八錢
編物圖案集	全三冊	木村淡香著	各定價壹圓卅錢 書留送料十八錢
家庭 造花術全書	全二冊	三好・金子・石川共著	各定價壹圓八十錢 書留送料十八錢
絞り染圖案集	全三集	富田輝夫著	各定價壹圓五十錢 書留送料十八錢
家庭實用 染色工藝	全一冊	富田輝夫著	定價貳圓廿錢 書留送料十八錢
改訂實用 小兒洋服裁縫全書	全一冊	伊澤峰子著	定價貳圓卅錢 書留送料十八錢
裁縫新教授書（上卷）	全一冊	神田順子著	定價壹圓五十錢 書留送料十八錢
小兒實用 和洋裁縫小物集	全一冊	伊澤峰子著	定價壹圓五十錢 書留送料十八錢
新編 裁縫全書（上卷）	全一冊	遠藤・高田共著	定價貳圓卅錢 書留送料十八錢
新家庭 女小供の卷	全一冊	巖谷小波著	定價壹圓廿錢 書留送料十八錢

東京日本橋通壹丁目角 **大倉書店發行** 振替口座東京二三八番 電話本局二四〇四・四一四番

Digitized by Google

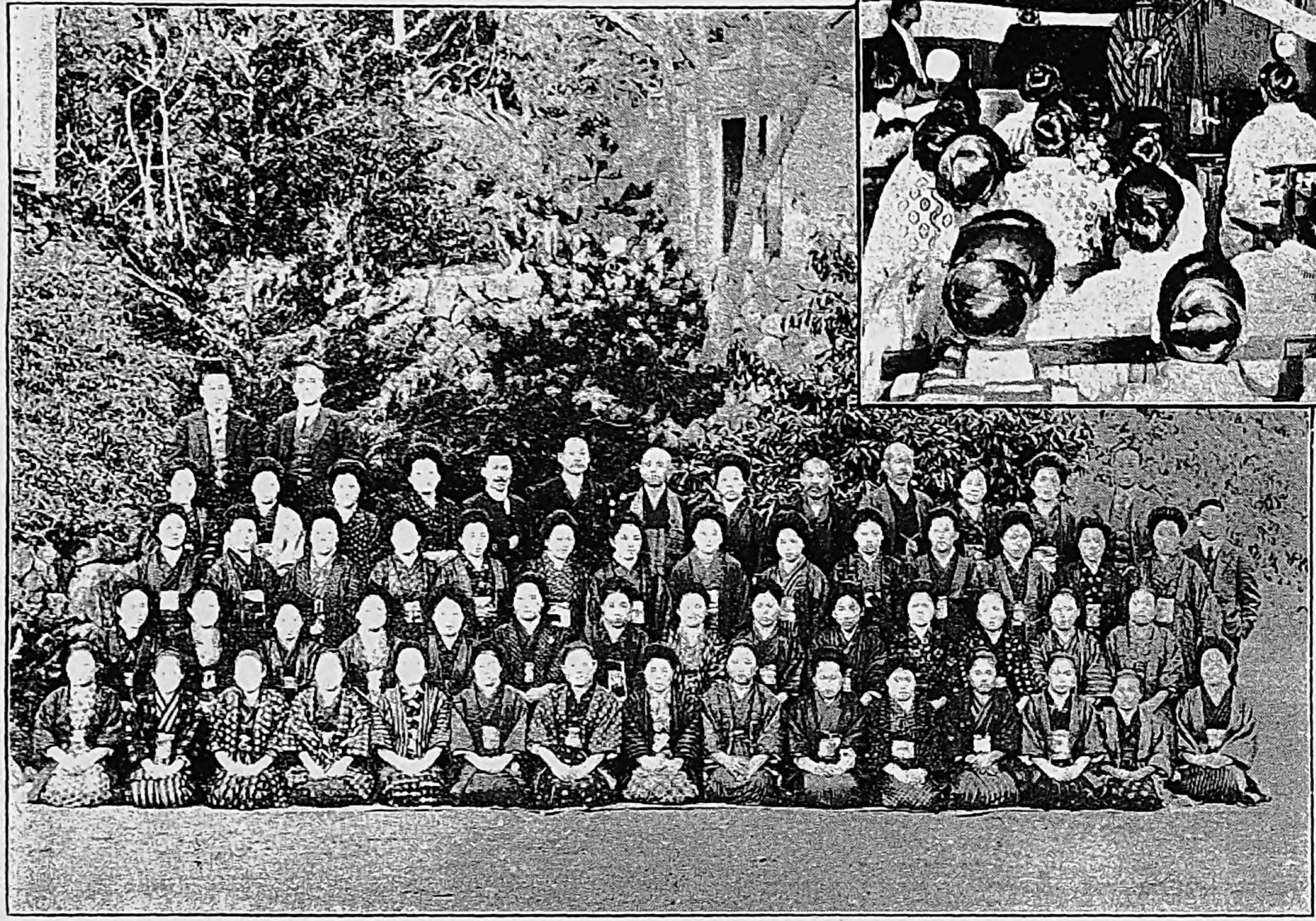
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

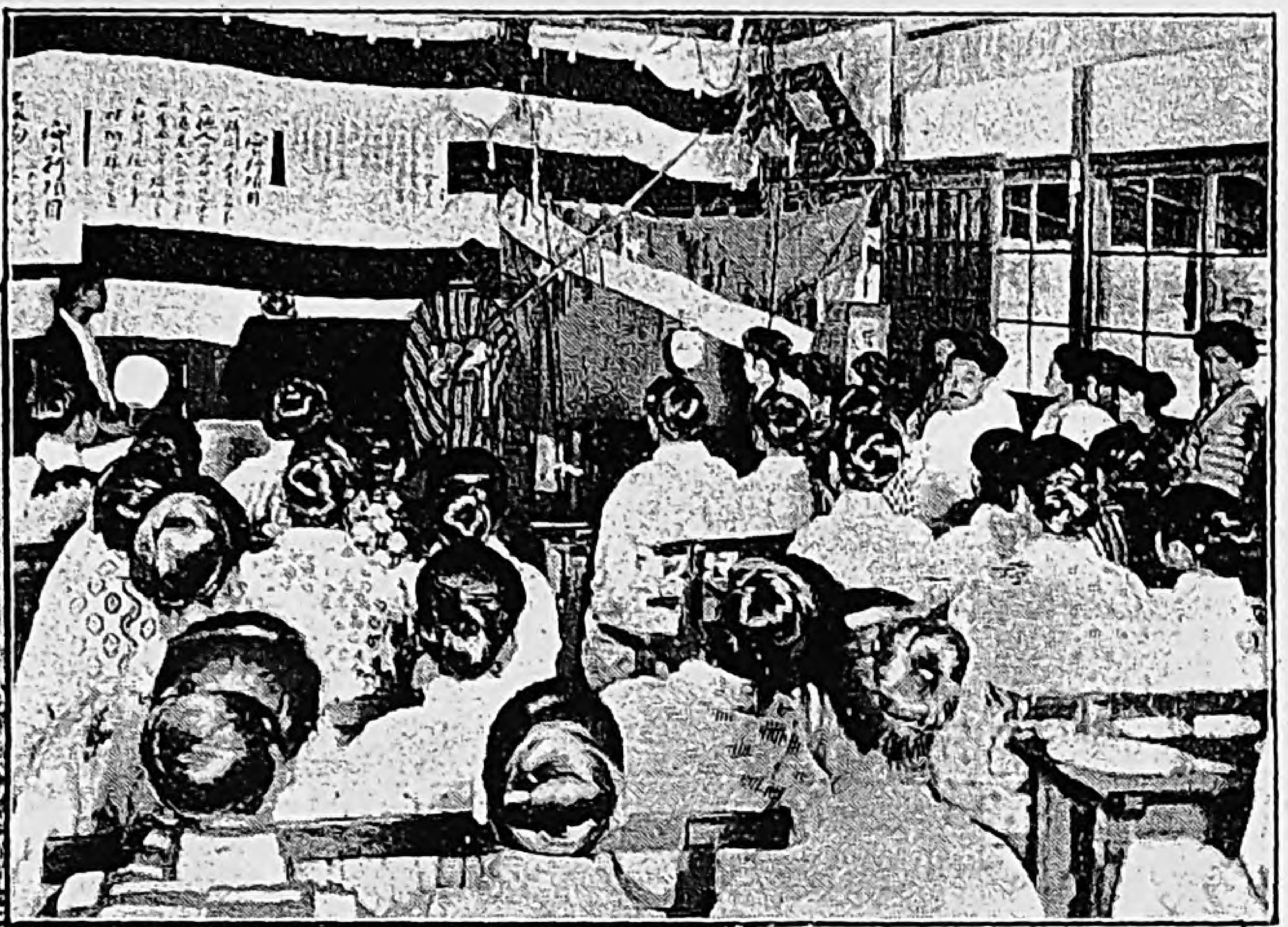
日光遠足の日

群馬縣佐波郡采女村處女會

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

兵庫縣多紀郡大芋村處女會





靜岡縣田方郡田中村婦女會の七夕祭

（記事十月號ニアリ）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

簞笥、長持
御婚禮用具　調製

東京市内製造業者直營

中央簞笥工販賣所

電話浅草三〇三四番

弊所は淺草駒形町停留所前にて電車（乘り降り）も御便利に御座候觀音へ御參詣之節は御買上の有無に拘はらず是非〳〵當陳列所へ御立寄被下製造品各種御高覧の上にて他店製品と比較御高評を願上候

但御注文品市内無料配達いたします

地方へ御送品類は入念荷作りいたします

荷造及送賃は實費申受けます

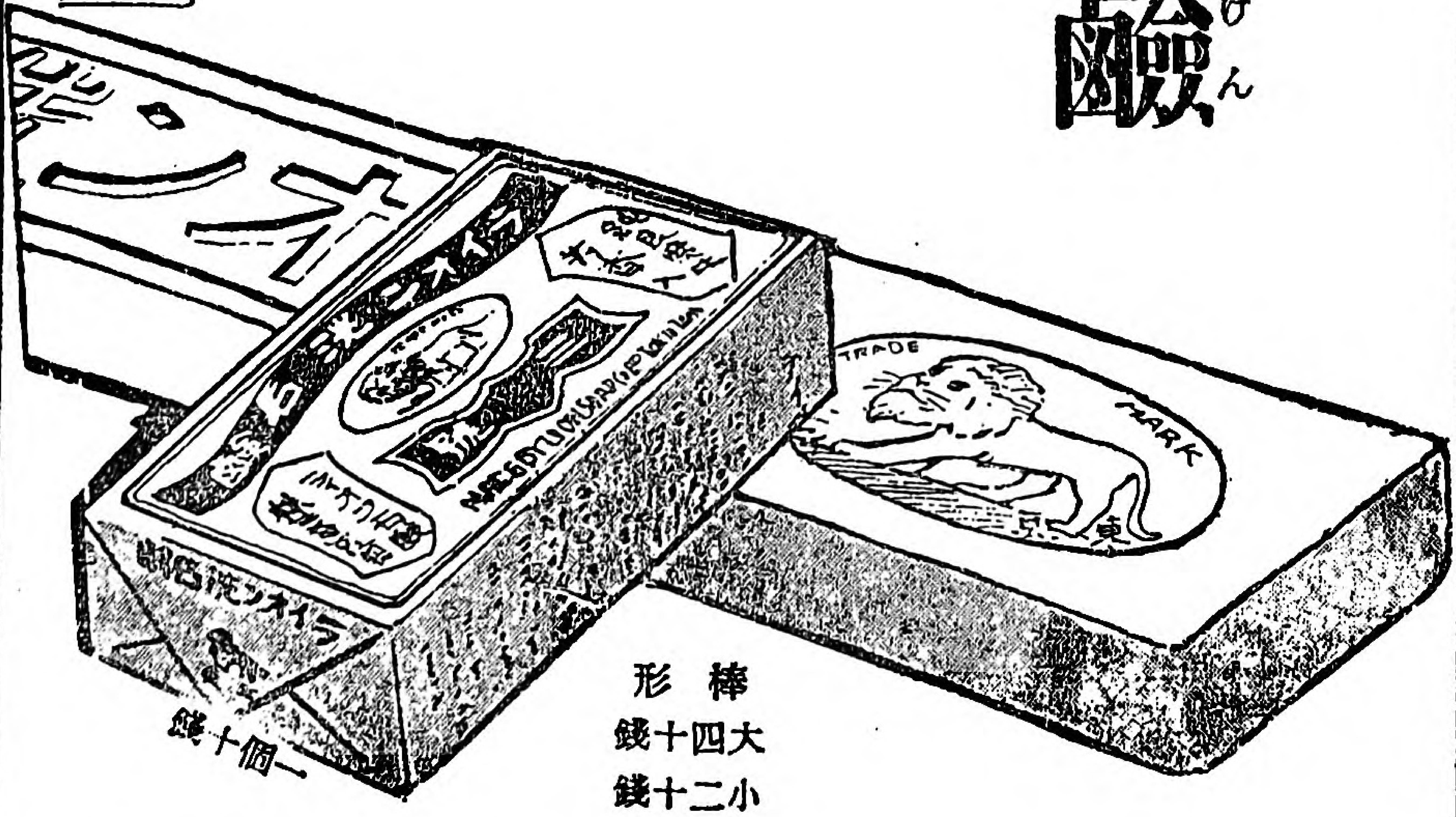
Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

ライオン洗石鹸

泡立よく

垢落が早うございますから、お洗濯を捗らせること驚くばかりです。且つ布地も傷めず、手も荒らさず、減りも遅うございますから、是程使ひよい、お徳用な石鹸はございません。

ライオン石鹸株式會社
東京市本所區向島須崎山
小賣部 日本橋區馬喰町一ノ卅



一個十錢

棒形
大四十錢
小二十錢

故天野藤男君追悼號

處女會中央部理事天野藤男君死去に就き、中央部にては哀悼の意を表するために大正十一年『二月號處女の友』を天野君追悼號として發行の事に致します。

それに就いて天野氏と密接の關係ある處女會中央部の役員は勿論あらゆる方面より、追悼の意味ある記事を集めたいと思ひます。

それで讀者の皆さんからも原稿を寄せて頂き度いと思ひますので左記の種類により思ひ思ひに御寄稿下さいませ。

皆さんの多くは月々の『處女の友』に記載された天野氏の文章を讀まれたり、又その著書なり、講演なりによつて得られた印象をどだいとして原稿を書いて下さい。

募集種目

一、私の見た天野藤男氏
天野氏に會つてどう感じたかといふ事を思ひ出して書いて下さい。行數は隨意です文體も隨意です半紙か原稿紙に。

二、新體詩
題　天野氏を悼む。

三、和歌
題（天野氏をしのびて）一人二首以內で其中からよいのを一首とります、新派でも舊派でもかまひません。

四、俳句
題（天野氏をしのびて）一人二句以內で其中からよいのを一つとります。

五、短文
題　天野先生の思ひ出　廿字詰三十行以內

締切は十二月廿日迄

宛名は東京市本鄉區元町二ノ六六處女の友發行所宛

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

指導者講習會に就いて

處女會中央部理事長　山脇房子

全國處女會第一回指導者講習會は、先般無事終了いたしました。其間會員の方々が至つて眞面目に極めて熱心に講義を聞かれ益する處多かつたとの謝辭をお聞きしましたことは中央部として此上もない喜びであります。

第一回の試でありましたため、何かと不備の點もありましたし、又講習課目に就いても、地方の實情とかけ離れた點もあつたでありませうし。そして直にそれを實現し難いやうなこともありましたでせうが、出席された方々が其意義をよく咀嚼されて、其地方地方に巧に之を適用して頂き度いものと思ひます。

指導の任に當るものは、先づ身を以て範を示さなければなりません、かういふ事をいつては笑はれはしないか、かういふ事をしては批難がありはしないかなといふやうな事には重きをおかずして確乎たる信念のもとに自ら先に立つて改め且つ行つて、改善の第一歩を進めなくてはなるまいと思ひます。

さうして眞に厚い情けを以て敎へ、深い愛を以て導きましたならば、其間に美しい親しみの情が湧いて、知らず識らずの間に地方敎化の實を擧げることが出來るであらうと存じます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

容貌や形式で威嚴を示して威した時代は過ぎて、一言一行眞情のあらはれでなくてはなびかぬ時代となりました。處女を愛し處女を心から慈しむ人の心からの叫び聲には必ずや處女は感動されて、言はず語らずの中に、其德になびいて來るでありませう。

さういふ心持で指導して下さる方々と一堂に會して、親しく意見の交換もして見たり、又中央部としても今後ます／＼處女會の發展につくさんとの意志をお傳へし、眞の情あり愛ある指導者諸氏に全國處女の指導を御依賴仕度いといふ事が此の講習會の一つの期待であります。

それゆゑ、今少し講習會員の方々と親密に接觸して、中央部と地方との意志の疎通をはかり、中央部と地方との提携聯絡の方法をとりたかつたのでありますが、何分にも第一回の事とて其點に不行届きであり、又役員一同それ／＼に忙がしい者ばかりで、皆さんと膝をまじへて親しく對話する機會の少なかつた事は此上もない殘念な事でありました。

各地方によつてそれ／＼指導上の經驗をつまれた方々から意見を聽き今後聯絡の參考としたいといふ希望をもつて居ましたが、その實驗談に當てた時間が少なかつた爲め、地方地方の特色を充分に知る事が出來なかつた事も今更ながら甚だ遺憾に思ひます。

最初の希望はあゝも仕度い、かうも仕たいと思ふ事も多々ありました、今回は右の次第で其意を果すことが出來ませんでしたから次回からは相互の意志の疎通を充分に圖り今後毎年かういふ會を開き度いものだといふ考へを相方共に持つやうになり度いのと思ひます。

講習課目に就いてもなるべく地方に適したものをといふ考でありますから、實際其任にあたる皆さん方から「どういふ課目が希望である」といふやうな意見を出して頂いたら、中央部もそれによつて適宜な方法をとり、この講習會をしてもつと／＼意義あるものとなす事が出來やうと思ひます。どうか年々に開かんとするこの全國指導者講習會が無意義でないやうにとは中央部幹部一同の切に希望する所であります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

國民の緊張は婦人の力

陸軍中將
本會評議員　堀内文次郎

歐洲戰後の狀態

畏くも皇太子殿下には此度御親しく歐洲各國の狀況を御視察遊ばされて諸般の事を御覽の中にも戰後に於ける彼地國民の緊張振りをお認めになり御歸朝後は頻りに此事を人々にお訓しになつて居ります。而して歐洲各國の人民がかゝる其精神を緊張せしめて戰後の經營に當つて居るにつきては其背後に一つの努力のあることをもお認めになつて居ります、其努力と云ふのは他ではない、即ち婦人の力であります實に國民の精神の緊張には婦人の力が與つて大なるものがあるといふことは誰しも了解の出來ることであります。此會即ち全國處女指導者の講習會が、皇太子殿下の御歸朝と相待つて、深遠の意味が含んで居ると云ふことを考へられます。

二十年前の佛婦人と今の佛婦人の差

それから閑院宮殿下の御觀察によると二十年前の佛蘭西の婦人といふものは華美虛榮に充ちて巴里婦人と云へば一種輕兆浮薄な婦人を意味したものであつたが、大戰後即ち今日の佛國婦人は實にそれとは大違ひな質素着實な婦人と變つて居る。然るに之れと正反對に二十年前の英國の婦人と云ふものは質朴儉素實に尊敬すべきものであつたが今日では大に變つて來て昔の有樣は認められぬ、即ち二十年前からの事を考へると、佛と英とが風俗上位置を轉じて來たやうであつたとは殿下の御觀察及隨行員の談であり

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

ます。

兎に角佛國は最戰爭の痛苦を感じただけ國民の緊張は甚しく實にひきしまつた有樣となつて居ります

都會に憧れる日本の青年男女

然るに飜つて日本を見るに今や田舍の青年男女は次第に虚榮になつて住みなれた故郷を捨てわれも／＼と都に憧がれて出る有樣は恰も飛んで火に入る夏の虫の如く遂には生命までもさゝげて居るのは實に歎かわしいことであります。

女の力は國のセメント

佛國が立國の根本を田舍におき確固とした將來をつくりつゝあるは實に立派な事でこれ即ち婦人の力である、婦人の力は實に國のセメントである、最多く戰爭の慘害を受けて鑑みた佛蘭西が今やつて居る國是は大に學ぶべきことである英國の婦人は廿年前より非常に華美の風になつたと申されました、以前には英國婦人と申せば着實で如何にもしつかりした考へをもつて居るといふ事が定評であつたのに、今日全くその美風は失はれて、虚榮にとらはれやすくなつたのは誠に驚くべき事であります。

それによつて、目下の英佛兩國を觀察しますに、英國がだん／＼と衰へてゆく傾きが見ゆるのに、一方佛國が日々戰前の衰微を恢復しつゝあるは、全くその國各〻の婦人の努力と申さなければなりますまい。

これをもつて婦人の力、殊に農村にあつて働く婦女子の力が如何に大きく國家を動かすものであるかといふ事がうなづかれるのであります。

とりわけ瑞穗の國として農を以て國がなり立つた我國では農村の青年處女といふものは國家盛衰に大なる力をなすものでありますから、時代思想に動かされて來た英國婦人にならはず、着實に國の基礎をかためつゝある佛國婦人を學んで頂き度いと思ひます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

處女と生活改善

處女會中央部理事　嘉悦孝子氏講演

序論

實際に地方の教育に當つてゐらつしやる、堂々たる方が全國からお集りになつてゐらつしやる此席上で、都すまひの私が、生活改善などゝいふやうな、むづかしい問題について講義を致しますのは、誠に釋迦に說法も同様であります。

然し時代思想の影響する處が、如何に多いかといふ事を覺り、女性として、處女たちを正しくあやまらせないやうに導きたいと希ふ心は決して皆さんに劣らぬつもりであります。

それで都になりましてあゝしたらよからう、かうしたらよからうと氣づいた事をお話するのも、一つの御參考と思ひ、皆さんのお智慧を借りてうけ賣りするのであります。

獨逸の簡易生活と國民の健康增進

此の度の大戰爭は獨逸の强力と米國の富力といふ事によつて、世界を壓したといふ有樣でありますが、一度獨逸に入つた方は工業、產業、田園すべて至る所秩序整然として居るのに驚くと申します。

獨逸は商工業にも力をつくし、いかにも經濟的で、寸地も殘さないやうにつとめて居ます。

大戰後の今日も尚努力をつゞけて、戰爭でうけた大きな傷を癒せられつゝあります。そして國民は簡易生活に滿足して然も簡易生活の中に幸福を見出して居ます。

日曜などには三ツや四ツ位のやうやく歩く程度の子供たちは父母に手を引かれ少しの食糧をもつて出かけ、綠蔭に憩うて辨當を頂いて歸り、決して贅澤な遊び方は致しません。

又遠足などにしましても女の生徒も男の生徒も食糧をたづさへて、輕快な姿で出かけますが、さうした質素な生活を一寸も不思議に思ひません。家長、家兄がそれを子女に訓してゐて、質素な生活に慣れてゐますので、社會文化の一の陰影であるといふやうな華美、

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

遊蕩な樣がありません。
どこまでも、學生時代はなるべく男女といふ區別もなく質素にする風がありますが、私なども明治初年頃の學校敎育といふものが始めて行はれた時代から學校に學びましたので、少しも男性、女性などゝいふ考へはもたず、お互ひに勵み勵まされて競爭するといふ有樣でありましたが、この獨逸のお話を聞きましても、無邪氣になるべく學生時代を過させたいと思ひます。
あんまり女らしくとかいふより、無邪氣に置く方が效果があり健康の增進に貢獻する處が多いやうに思ひます。日本人の體格が減退して行つて居るのは、年々の徵兵檢査にも現れて居ますが、今度歐洲から歸朝された市川源三先生が
「歸つて見て如何にも日本の婦女子の身心共に貧弱さを覺ゆる」
と嘆聲をもらされましたが、これは華美文弱の餘波であると思ひますが、今の內から警戒しなければなりません。

露西亞女の虛榮と服裝の改善

ろしあがあの通り衰微したのはその裏面に女の虛榮が非常に力あるものであります。
りつぱな風をしてのらくらして步いて居るものが職工の娘などにも多くあります。
私の知人の御子息が彼の國に行かれて居ました際に每日そのお歸りがけに、ぼんやりと同じ所のうすくらがりに眞白に白粉をつけて立つて居る女がありましたのでその理由をたづねますと「自分が働かなければ家計に困るので情を賣つて僅かのものをもらつてゐる」と申しましたから、あはれな女である人道上聞きすてにならぬ事であると思はれて
「それでは每日の費用を自分が辨じてやるからさういふ人として恥づべき行爲を止めるやうに」と注意していくらかの金をめぐんで每日其所で渡すことにされました。
さうして一週間ばかり過ぐる內にどう言ふものか、

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

その女の姿が見えなくなりましたので、どうしたのであらうと毎日考へて居らるゝ中に、或るカフエーに立ち寄られた際に偶然その女を見出しましたが其女は其方を見るより早く心に恥ぢてか逃げ出しました。

これをもつてその方は自分がこれだけつくしてやつても救ひ得ないかと失望してしまひましたといふ事でありますが、かういふ婦人にもその恵まれた事によつて、その娘の良心にひらめきがある事と思ひます。

かういふ婦人は全く考へが違つてゐるのでありまして、『焚く程は風がもてくる落葉哉』といふ獨逸流の程度で、どんな不自由でも忍ぶといふ工合にして居れば間違ひはないのであります。

結婚の條件としてもろしあの婦人は、どれだけの美服をあたへらるゝか、どれだけの装飾品がつけられるかといふ事を主として居たやうな有樣ですから暖い家庭はありません。

私の弟が宿つて居ました家の未亡人は何をしてゐるかと申しますと、毎日大きな袋から紙幣の耳を集めたものを計算して、昔はかういふ贅澤な生活をして居たといふ事を自慢の種にして、又その妹も子供は子守にあづけて遊び歩くといふ有樣で、女の貞操も節操も少しも氣にとめないのであります。かういふ風は田舎にもしみ渡つて、ろしあ婦人が一般に遊墮になりました、それは今日のろしあ衰亡の大きな原因をなして居ると申してもよろしいのであります。

米國の富强に對する我國民の覺悟

米國が非常に富んで居る事はうらやましい次第でありますが、米國は富んで居るばかりでなくその富を活用する事は學ぶべき事であります。

カーネギーが富の福音といふ事に就いて「金を貯へるなら如何に散ずべきかを考へよ」と申しましたが、これは現に安田翁などがよい實例て、安田翁はよく貯へられましたが、散らす事を御存じなかつたと思ひます。

人といふものは一面に於ては富に憧れるもので貧乏

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

生活に甘んじて心に快しとする事が幸福であるかと申しますと、やはり一面には富を要求するのであります。

汚い家に住んでゐるのも不幸でありますし、東京の道路などが、文明の利器によつて、非常に惡くなつて居ても、充分に修繕する事の出來ないのも金がないためであります。日本でも協力して國家の富强をはかれば何程でもはかられるのでありまして、米國は富の構造をもち、日本は貧弱でとても富强の道は發達しないと定めてしまふ事は出來ないのであります。

今度の大戰でもあめりかが出なければ獨逸のものでその結果が世界の覇者としてあめりかが權力を振ひ、軍備縮小もあめりかの指圖にまたねばならない有樣であります。

米國が今の狀態になりましたのは確かに一種のあめりか氣象なるものが、非常に力あつたものと思ひます

あめりか人氣象とはどんなものであるかと考へて見ますに、近頃日本人の氣象が外國に渡つてゐる形であめりか魂といふものがあります。

第一あめりか人は進取的で自治的であります、その活達進取の氣象は新らしい事を好み、流行を盛にすると共に發明といふ文化も生れるのであります。日本でも近頃進取流行といふ事は眞似しますが其の先の發明といふ所までは一向徹底しないのであります。

第二に工業の進歩をつかさどつてゐます。

第三に國難にもよろこんで行くといふ義務感が强うございます。

第四に米國人は個人の權利を要求してどこまでも自己を尊び自分を信じます。

第五に志氣が盛んで進んで行くといふ態度であります。

第六に米國人は大規模の計畫をします。

第七に米國人は常識に富んでゐます。自治的經濟的の智識があります。

第八に米國人は徹底してゐます。米國人は人の力を節約します。米國人が文明に伴ひ機械をつかへばその

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

餘力を外に用ひます。

第九に米國人は世界に販路を擴張しなければならないので信用を重んじます。

米國人は餘り能力のない人でも一時間に八十錢も得る程で大工など一日十四圓、日曜には廿八圓も得ますから今日に煩悶する事がありません。

すべて米國人は清く働いて清く得て清くつかふといふ風であります。私は經濟學を敎へてゐるが、「大いに出す人、生きた金をつかふ人」を養成してゐます。

あめりかがその通り富を持て居ます事を國民がよく知つて、隣國にそんな富國のある事を充分考へて置かねばなりません。

諸外國に認められし日本の特徴

然し日本にもいゝ事はあります、地中海に日本から出ました驅逐艦も外國人が日本の一艘に護らるゝ事は自國の十艘に護らるゝよりも安心であると申した程でそれだけ日本人を信賴したわけであります。

ヒューズ氏が人種徹廢案を主張しましたのも、つまり日本人は恐ろしい、日本魂が殘つてゐるだん〳〵と濠洲人が惡くなつて居るのに、日本人は贅澤を言はない、仕事に忠實である、そしてその勝れた勞働者が自國の勞働者を壓倒しはしないかと恐れたのであります。

それゆゑ日本人としては其特徴を失はないやうにしなければなりません、東宮殿下が御歸朝の際「日本に國の精華あり彼に學ぶべき事多し」と仰せられました事はまことに若い處女たちにもよく知らせて指導すべきでありませう。

家庭及社會に對する各人の自覺

始終社會とはなれず、それを以て考へるといふ事を示してやつて、時事問題にふれ、時事問題から生活改善といふ事を割出して行かなければなりません。

生活改善と申しましても、唯一個人が務めるばかりでなく、自治的精神を以て、各人の家庭が自覺して行

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

くやうにならなければなりません、父は父らしく、母は母らしく、雇人は雇人らしく、さういふ事を子供の時から自發的に自治的に改めて行くやうにしなければなりません。

何事も我まゝにならぬ程度に自由をあたへるといふ事も必要で、それと同時にすべての改善に心がくる間に家風を尊重し、祖先を崇拜する事も忘れてはなりません。

外國でも祖先崇拜といふ事は重んぜられ、てイギリスなどでは十八世紀頭の風俗をして平然と町中を歩いて居る人もあり又道具なども古いものを貴ぶといふ有樣であります。ドイツもやはり同じ事で大きな木が町中に保存してあつたり、又戰のあと、大きな建物などが保存してあります。

たゞ改善改善と申して、新らしい人は古い事をこはしてゆかれますが、それはよくせんがための改善とは申されません。

さうして改善といふ事は私共女性が眞先に立たなければなるまいと思ひます。

生活改善に關する私見

生活改善と申しますことは世の中のはやり言葉と申してもよいのでありまして、これは時勢の然らしむる處であります。さうしてやたらに改善改善と申して、たちまち西洋風が入つて家を洋風にするなどは、一方に國民性を破壞する事になりますから、日本の氣候に應じ、日本人の職業にも考へて、致さなければなりません。

やたらに生活を全然とかへて行く事は出來ない事で彼のよい所をとり、こちらの惡い所を補ふやうにする事を理想として行かねばなりません。

盆踊とか氏神樣の祭りとか、節句とか申しますことも、あれも無駄、これも無駄と仰有る方がありますがこれ等は國風として保存して置くべきものでありますかういふ趣味娛樂によつて一村の平和が保たれるのでありますから、世の中が殺伐になつた今日志氣を振うために大いに今年は祝つて働かうといふ意味で度を越さない程度ですればよろしいと思ひます。

衣食住の改善も亦これを考へねばなりませぬ、外國でも日本服が大變流行つて居ますさうで、一度日本服を肌につけますと、ゆるやかで氣持がよいと申すさうです。すべて、仕事着には洋服を、部屋着には日本服を

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

といふ工合にしたらよろしいと思ひます。
學生とか小兒などは西洋服の方がよろしいのですが靴など泥靴のまゝ昇降したりしますので、其度に室内がどろだらけになりまして、鼻や咽喉の病氣にかゝる人を多く出します。
服裝の改善といふ事はどうしても女がしなければならない事ですから、養蠶時にはどういふ服裝を、製絲の場合にはどういふ着物、臺所で働く時にはかうしてと考へてゆくやうに致さなければなりません。
食物も亦女子が研究しなければならないのであります、我國では米を主食として居ますが、定つた收穫で年々增加してゆく人口の食糧を充たしてゆくのはなか〳〵困難でありますから、麥とかパンとかいふもので調節して行かなければなりません。
そして處女たちも年々に我國米收がどういふ狀態であるかといふ事に注意して居るやうにし度いと思ひます。
イギリスでは食物のために費す時間は至つて少なく每日朝は何、晝は何、夕は何と定つてゐますから極く簡單で、偶にディンナーと申して、會食をします事が一週に一回ある位であります。
御馳走はあまりたくさんしませずとも、其接待に心をつくし、如何にも氣持よく食べさせます。
次に住居についてでありますが、人口がます〳〵增加してくるに從つて、だん〳〵七階八階と高い家を建て、なるべく幾軒も共同生活をするやうになるのは自然の勢であらうと思ひます。
建築にもよく注意をしまして、時勢に適應した家といふ事に心を入れなるべく人の手をはぶく方法をとらなければなりません。
不要の室を少くし、平常多く使ふ室はよい室をとり老人、子供の室は出來る限り念を入れなければなりません。客間は玄關に近くするとすべて便利でありますさうして客間はテーブル式にしますと、ます〳〵世の中が忙がしくなつて行く今日、客もあまり無益に長座をせず、短い時間に有益に話を片づけて歸る事が出來ます。
住居の目的を堪震堪火堪風に細心の注意を置きなるべく人手のはぶける事に基礎を置かねばなりません。
これらの改善は先づ女が自覺して經濟的に便利に日本の生活狀態に鑑みて、彼の長をとつて短を補ふやうにしなければなりません。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

處女會と補習教育

文部省社會教育課長　乘杉嘉壽氏講演

私は補習教育につき自ら當つた經驗はないが幾年來青年會及處女會の團體指導に關係のある職分に居て絶えず各方面からの調査をなし、尙其間に於て滿二ケ年間は歐米を巡つて視察研究をした事につきて聊か所見を述べて見ませう。

私の今や述べんとする事は今差出してある項目（會員一同に渡したもの）の通り婦人問題、女子教育問題であるが此大戰以後は我國でも一般の注意を惹起して其方面の事が大に進んで來たが私の歐米を視察したのは大正六年であつて其當時はまだ内地では此問題がさほど重大視せられずして閑却されて居た時分であるから歐米各國を視るにつけても其珍らしく感じた次第でありました。

(better haef) の信念に立つた歐米婦人の活動ぶり betta haef といふ事は彼等婦人の信條であつて、すべての活動の源泉はこれから出て居るのである。

申までもなく世の中は男女相集つて國をなし、家をなし社會をなして居るのであつて男も女も互ひに其半數を占めて居る以上は恰も車の兩輪の如く兩方同一に揃つて完全なものでなければならぬ。然るに男のみ優良で女が劣等である場合は其仕事に及ぼす結果は申すまでもない。それ故に何事につけても男子に劣らぬやうに、男子と相並んで、否むしろ betta haef として世の中に立ち社會國家に貢献したいと云ふのが彼等婦人の希望であります。而してこれが各方面に現はれて其素養に於て、抱負に於て、手腕に於て、少しも遜色がないのであります。實に歐米婦人の腕は冴えきつて居

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

て、あらゆる方面に此さえたる手腕を振つて大活動をなし常に優勝の地位を占めて居るのであります。

愛と自由の象表は女神

故に彼等國民の理想とする愛と自由は女神によつて象表せられ掛圖にも金銀貨幣にも此像が畫かれ刻まれて一般人々の對象となつて居るのであります。而して一朝事あるに臨んでは此女神が男子を呼び起して愛と自由の働きをなさしむるのである。即ちこの女神の命によつて國家の爲に奮起し、社會人道のために努力するのである。これはひとり英米のみならず伊太利でも佛蘭西でも皆然うであつて實際婦人の勢力といふものは偉いものであります。

Lady and Gentleman.（レデー、エンドゼントルマン）今其一二例を擧げて見れば公開の席でも婦人の居らぬ時は帽子も脱かず煙草を喫んで一向だらしがないが、もし其席に婦人が加つたならば忽ち態度は一變して帽子を脱ぎ煙草ものまず實にキチンとしたものになる。又多數集まつて何かするといふ場合の如きはlady firstレデー、ファーストと云つていつでも女は先きに男は後である。演説をするのも女は前、男は後といふ順である、それから英國ヂョーヂ帝王の勅語にも朕の皇后及朕は甚滿足である（our dueen and ae are very satisfied）と言はれて皇后を先きに仰せられてある。又往來の道に泥醉者が居ても通行の婦人が一喝すれば其泥醉者が忽ち直立不動の姿勢をとつて敬禮すると云ふ有樣、汽車の中でも婦人が男子に向つて「水を持つて來い」と云へば男子は諾々として持つて來ねばならぬ（まさか淑女はこんなことは云はねど）兎に角にも社會の制裁が婦人には一本まゐる、實に歐米婦人の地位はたいしたものであります。

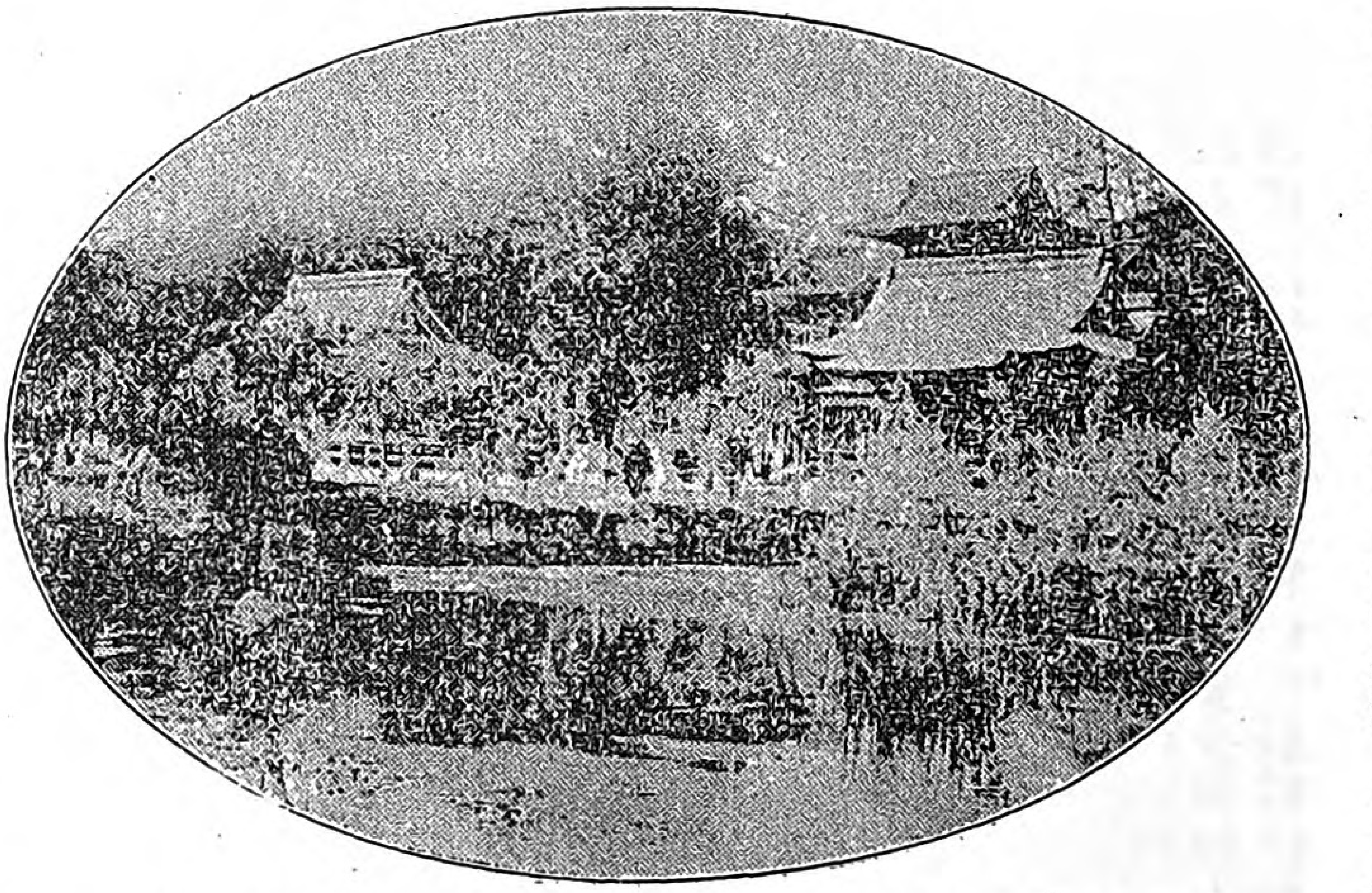
高い地位に相當する婦人の實力

かうも高い地位を與へられ又優遇されて居るだけあつて其素養と云ひ實力と云ひ實に優れたもので其點は我邦の婦人とは比較にならぬ位である。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

何れの國も同じことで先づ自活婦人と閑散婦人とに別れて居るが、自活婦人には工業婦人（例へば各種の手工人）と家の婦人（例へば料理人、給仕、子守、家庭教師等）と商業婦人（例へば賣子）と職業婦人の四種があつて、職業婦人は其範圍廣く、女醫、看護婦、教員、諸種の役人など數ふるに暇もない程であります。これ等が何れも其れ〴〵の教育を受けて誇りとした素養を備へて居る。商業家の賣子と云つても日本でいふ丁稚小僧の如きものでなくチャンと其道の素養もあり習練もあつて一人前の立派な實業家である。其教育の普及して居ることはどんな下等勞働に服して居る婦人でも滔々と政事上の論議もされば教育上、宗教上の談話もする。これに比べては我國の婦人は如何であるか

鎌倉八幡宮



今大平洋會議が開かれると云つても多數の婦人は何のための會議であるか、日本からは誰が行つて何を議するかも知らぬ小學校に教鞭を執る女教員すらデモクラシーは神經衰弱の藥だとか、クレマンサウとは外國の草だとか、レニンは毒草の名だとかいふ答案をしたといふ珍聞もあるとは情けない。これといふのも我邦ではまだ女子の教育が足らないのであつて且つ又學風も大に異つて居る今でこそ次第〳〵に女子教育も認められて來たけれども以前はすべて女子は只裁縫を主として家事を辨へて居ればよいといふ方針で多少の教育を受けたに過ぎないから世界的の知識と云ふものが備はつて居ない人が多いからであります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

同じ男子でも長男と二男とは違ふ

教育上に男女の區別があるのみならず　同じ男子でも長男と二男、三男とは段がちがふ、即ち長男は一家の柱石として最大切に教育されるけれども二男三男となると段々等級が下つて教育がおろそかになり、ずつと末子に生れた者は殆んど教育など顧みられないといふ家もある。

これに比して西洋各國では男でも女でも又長男でも次男でも些の區別もなく平等に教育されて自分々々の天分を充分に發揮することが出來る、こゝが即ち彼我兩國教育上の出發點の違ふところで　女子教育などは抑々根本に於て過つて居る、即ち女子であるからさほど教育がなくともよいといふ、こゝが即ち西洋諸國の婦人より東邦婦人の學問なり實力なりが劣つて居る所以であります。しかしこれも日本が昔のやうに絶海の孤島として世界と沒交渉で行ける時ならばそれでもよろしい、男子萬能で何もかも男子の指揮命令のもとに盲從して居つてもよろしかつたが今はさうでない。其時代はすでに過去に過ぎ去つて男子も女子も一致協力して國家の體面を保ち、國民の幸福をはからねばならぬのである。實に國民全體が目覺して起たねばならぬ程でありますから自分自身が改善するのみならず、この思想を子供にも與へて大に改善進歩して行かねばなりません。

新らしい婦人も時によつて結構

近來新らしい婦人と稱へてだいぶ氣焰をあげて居るのもありますが、これを或人々はけぎらひしてむやみに排斥するやうでありますが今すこし寛大に見ておくがよいと思ふ、不完全ではあるが折角出やうとする氣焰にやたらに水を注ぐのはこゝろないわざです、過渡期に於ては多少脱線した婦人の出すのも據ない。日本人はジャプ根性といつて偏狭にも珍らしい出來事を嫌ひこれを傷ける癖があつて困る。今少し大國民の襟度を學んで大度量を養はねばなりません。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

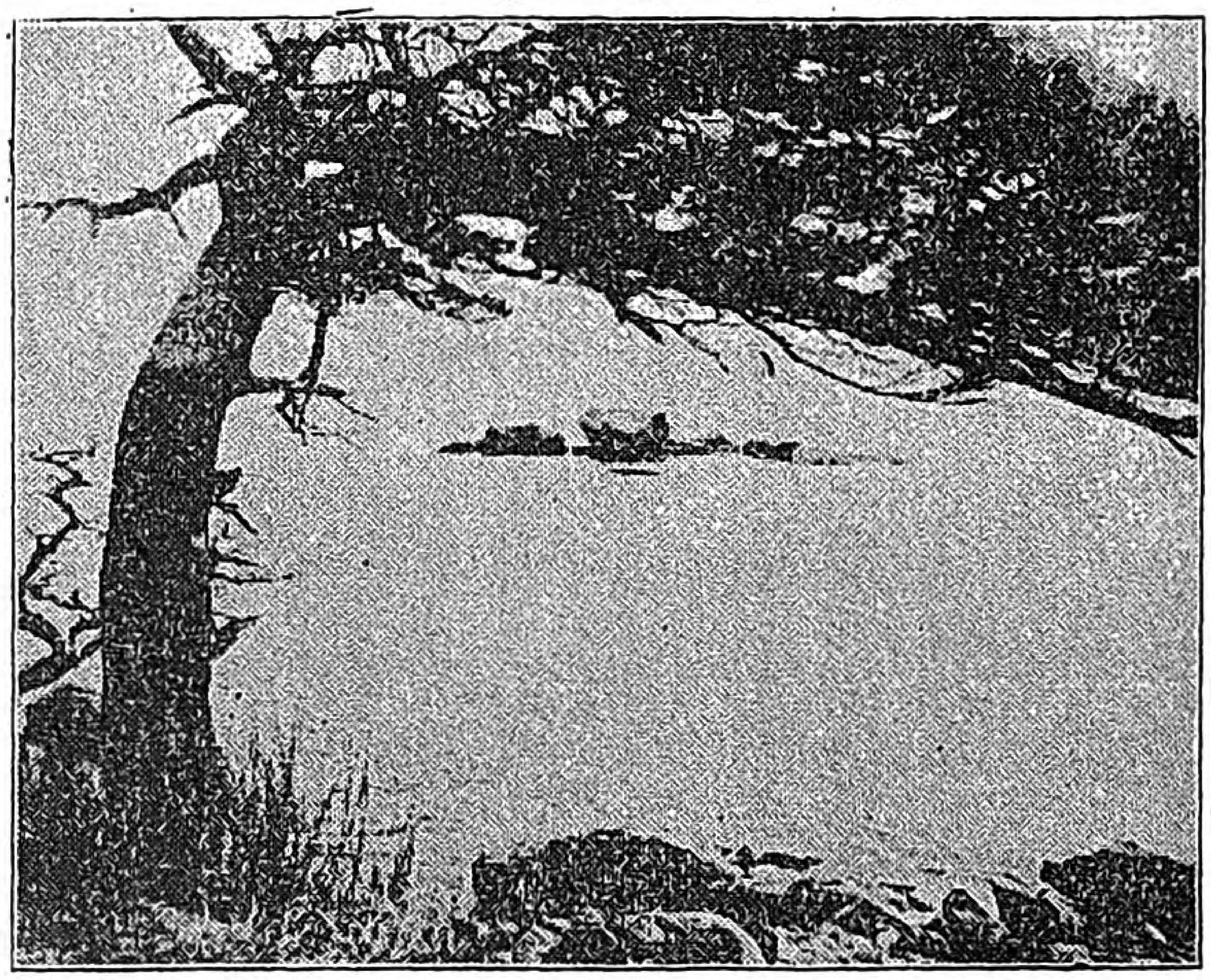
諸外國の義務敎育及補習敎育

一體國家としては撰ばれたる少數人の高い敎育よりは國民全體に互つて行屆いた敎育が必要であるのであります。それ故に強國と稱せられて居る諸國では大てい義務敎育が八ヶ年又は九ヶ年である上に尙補習敎育を盛んに遣つて居る之に比べて我日本の義務敎育の六ヶ年は甚水準が低い、況んや除外例もあり又身體精神の狀況により免除せられるのもあり、實際は退學して勞働に服せねばならぬ境遇の者もあるにおいてをやです。

七十才 人にも字を敎へる米の補習敎育

中にも米國は無學者は撲滅するといふ勢で七十歲になる人にまで手紙の書き方を敎へて居るほど補習敎育が行き屆いて居る。英國でも、獨逸でも、佛蘭西、伊太利何れの國々も補習敎育に大努力をなしてあらゆる方法をもつて進んで居ることは實に非常なものであります。而してこれが皆 continuation（繼續）であつて小學校の敎育を繼續して居るのであります。而して又其目的は人としての資格をつくるにあるので、即ち處世上必須の智識と道德訓煉を備へるので職業的ではない其內には木工もあり金工もあれどもこれは常識を養ふ上の事で其專門の技藝といふのではないのです

水のほとり



これに比して我日本の敎育は貧弱

これに比べては我邦の義務敎育の六年は甚もの足ら

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

ぬ況んやこの頃のやうに學校の都合で二部教授、三部教授などのあるのは實に情けない。不景氣でならぬ補習教育は元より中學さへも不足にて入學の困難に志願者を一方ならず困まらせるのは實に遺憾此上もない。

日本人の教育はあまりに物質的

諸外國が人としての教育、立派な人物をつくるといふ目的に比して日本の教育はあまりに物質的に傾いて居ると思ふ。中等以上の教育は皆職業のため地位のため金のためといふことが主になつて他の大切の事は皆沒却されて居る傾向のあるのは實に歎かはしい次第であります。私の知人である米國のリウエ氏の如きも日本人は物質的の下等人であるといふやうな事を論文に書いて大に日本の惡口を言つて居る。日本の教育もこれからは次第に改善せられ、而してまだ〳〵盛んになることゝ思ふが是非さうありたいものであります。

宗教的信念から出立する外國の教育

今一つ注意すべき事柄は西洋各國の教育は何れも宗教的信念から出立して居るのであつて、すべての活動は此信仰の發露であり又彼等の主義主張もさうであります。即ち人は各神より定められた使命あり、其使命を完全につくすにはそれだけの素養がなくてはならぬ、其素養を得るには學問教育がなければならぬ。而して學問もし又其使命を果すために活動努力するのであります。こゝが我國とは思想の違ふところであると思ふ今回の此催しにつきても只一ぺんの知識を得るとか又怜悧の子をつくるとかいふやうなことでなく深い根底のある婦人をつくるといふことが最必要のことであると思ひます。

格言

○智者は惑はず、仁者は憂へず、勇者は恐れず、
○徳を以て人に勝つ者は昌え、力を以て人に勝つ者は亡ぶ、
○賢なれば得多く、愚なれば失多し、
○する事かたきにあらず、よくする事のかたきなり。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

學校に行けぬ人々に

内務省囑託　矢野兼三

講義錄のよしあし

學校に行けなければ獨で勉強しやうと決心した人々は、どうしたらよいでせう。其の時に手引となるのはこの講義錄であります。

女學校で習ふのと殆んど同じ學課の講義があつて、それが廉價で、容易で短日月の間に學習し得るやうになつてゐます。それで坐ながらにして、女學校に通ふのと同じ勉强が出來ます。

又講義錄は毎月、一回又は二回必ず送つて來るので、前の分を怠けて居やうが、讀んで居やうが、どん〱送つて來ますから、少しも怠けて居られません、まだ前の分を讀んでしまつて居らぬ時に講義錄が來るすると私達はそれを受取つてはつとする、自分が怠けて居たことが新らしく來た講義錄に濟まなく恥かしく感じ、それから一層力を入れて、遲れた分を取り返す事に日夜勤むる様になります。つまり講義錄は一種の先生で、我々に絶えず怠けてはいけないと鞭韃してくれるのであります。

所がものには一利一害がありまして、講義錄にも苦痛がありまして、第一に講義錄は矢鱈に六ケ敷い事をくど〱書いてあつて、讀む必要もない事まで書いてあります。最初私は何んでも記憶しなければならぬと思ひ、殆んど專門的に研究する高等の學校で敎はるやうなことが書いてあつても、それを根氣よく私は暗記したものでありました。

次に講義錄は紙が惡いので讀む眼が疲れてしまひます。けれどこれはその會費とも關係のある事でありまして、仕方がありません。

それから講義錄の弊害としては、印刷の活字の小さ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

いことであります、これを學校の敎科書のやうな大きな活字にして貰ひ度いと思ひます。

皆さん講義錄を讀む方は經驗せらるゝ事であらうと思ひますが、あの國文や漢文の原文の大きく印刷してある部分を私逹はどんなに讀みよく讀んだでせう、私はあの活字で全部の講義をして貰ひたいと思ひます講義錄の棚卸しの序に、も一つ申します。それは分量が多すぎることで前の分を半分も讀まないのに、次のが來る、やきもきして、勉强するがさう讀めない、かうして段々とおくれて行く、かうなると新しい講義錄が來ても面白くないばかりか厭になります。

講義錄を活かす法

私は皆さんに講義錄の棚卸しをしました。然し私はその弊害ある講義錄をどういふ工合に活かして行くかその短を如何にして補ふかといふ事を申しませう。

私は、講義錄の難解で無駄が多く、讀み難く、そして讀み終ほせぬのに、うんざりして、講義錄は駄目だと抛り出してしまひました、そして、如何せうかと、考へ煩ひました、先輩に聞くと、「それは君の努力が足らんからだ」と一言の下に嘲笑される、一日、友の一人に之を話して、「君はどうだ、やつてゐるか」と問ふと、「否、實は僕も、もう、四五ヶ月も讀み遲れて、手の付けやうが無くて閉口してゐるのだ」、と云ふことでした、この樣子では朋友皆巳めてゐるかも知れぬと、獨修を志して、同時に講義錄を讀み始めた友を、訪ふて見ると、或者の如きは、もう、とくに會費なんか送つてやれないと云ふ樣な有樣でありました。

これでは不可ない、我々が大いに決心して、こんなことで挫折してはならぬと、それから色々善後策を講じたのでした、その結果、一人の中學を卒業して、別に何もして居らぬ人を見付け出して、その人に指導して貰つて、朋友五人が、再び、講義錄の塵を拂つて、やり始めました、うまい工夫が出來たと喜んだのも、ほんとに束の間、その指導者なる者が逃げ出しました實に、中學全課目を指導するには仲々出來得るもので無いと今に於て、合點が出來て、その逃げ出した人に同情はするが、その時は、皆憤慨しました、ところが、指導者が逃げ出しても、此經驗に依つて私達は、一つのいゝ事に氣が付きました。

それは、五人共に勉强すると云ふ事でありました、それで、互に時間割を作つて、各自、獨りで講義錄を讀み、一週に二回又は三回、各自の貧弱な書齋へ集まつて、解らぬ所は質し合ひ、復習しあひしました、それと勵みが出來て、その集まる時まで、所定の所を遲れぬ樣に勉强して置く樣に成つて、かうして、二年も續けて、五人の者は最後に三人に減じましたが、遂いに、講義錄を全部無事に讀んでしまつたのでありました。

所が、その途中で止めた二人の中の一人は、かく申す私自身でありまナ、右の樣な方法を暫く、續けて行く中に、私は講義錄にものたらなさを感じて、もつと何かしつかり、力の附くものをやり度いと考へて今度は、獨修の方法を變更して、中學に通つてゐる友に訊いて、その中學で

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

使ふ教科書を全部買ひ求めました、そして、その教科書を主として讀み之に講義錄を參考として讀みました。

こゝで始めて、私は、獨修の理想法を發見したのでありました。

そこで、右の私の經驗に基いて、私の皆さんにお奬めする方法は、左の二方法となるのであります。

先づ、皆さんは、講義錄の講讀に處女會を利用せられむことをお奬め致します。

その數は多きことを望みませぬ、三人、五人でも結構です、ほんとに、決心の固い方が寄り集まつて、共に、靜かに、机を列べて、勉强する、實に愉快なことであります、そして後互に質問し合ひ、自分が解らなかつた事は人に問ひ、自分の諒解したことは人に答ふその上に、處女會などでは、立派な指導をして下さる人もあるでせうから、その人に、お互同志では、どうしても解らぬことを是非敎へて頂く、さうすれば、私の先に愁ひました、難解なことの困難は除かれることに成ります。

又、お互に勵み合つて、勉强するので誰も他人に敗けるのは厭だから自然、人よりも勝つ樣に遲れぬ樣に勉强する事になり、分量の多過ぎて讀み切れなかつた講義錄をどんどん讀んで行くことになり、私の愁ひた第四の點も消滅してしまひます。

かうなれば、もう占めたもので、決して、途中で挫折してしまふ事は無いと云へます。

しかし、更に私は、皆さんに、右の學修法を加へて左の事を必ず必ず實行せられむことを切望して已まないのであります。

それは、皆さんの近くの女學校の敎科書を買つてそれを主として讀むことであります、そして、それに加ふるに、必ず講義錄を以つてすることであります。

かくすると、同じ事を二種の書物で讀むので、自然よく解る樣に成ることは勿論でありますが、それに、私が先程申しました、講義錄の無駄な事が多くて困り讀み難くて閉口した二つの講義錄の大缺陷も之に依つて補はれることになります。

學校の敎科書に書いてあることは、大體、簡單で、そして、必ず全部記憶せねばならぬ必要な事のみを掲げてあります、ですから、敎科書は精讀して、之も全部わが物としてしまふのであります、講義錄と違つて紙質のいゝ、そして大きな活字で、僅かな簡單なことを書いてあるので、之を記憶するのに決して困難ではない、しかし敎科書のみでは解らない、之に併せて、明細に說明してある講義錄を讀まなければならぬ、そこで始めて、講義錄の無駄な部分も解り、敎科書にない必要なことも解つて來るのであります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

板橋町處女會秋季大會

東京府板橋町處女會は十月三十日午前九時より秋季大會を開かれました。中央部よりは理事の吉岡彌生女史、講師として出張されました。

この日晴れ渡つた秋の空も心地よく、處女會員の樂しい集りを思ふてはもう心は板橋に通うて、東京市より町つゞきなる板橋町に着いたのが午後二時、會長豐田りう子氏に迎へられて、控室に入りました。

豐田氏はこの秋中央部主催の處女會指導者講習會に出席された方といふので、おなじみもあつて非常にうれしく思ひました。

この會は會長も副會長も女先生であつて、何れも眞劍に處女會のためにおつくし下さるのが滿足に思はれました。

一、君が代合唱
一、開會の辭　會長
一、報告
一、生活改善講習會狀況　衣川シヨ
一、處女會指導者講習會狀況　豐田りウ
一、協議（月次會事業ニ就テ）
一、講話　東京府主事　松原一彥君
　東京女醫學校長　吉岡彌生女史
　東京府立第一高等女學校長　市川源三君
一、講談　東宮殿下御渡歐と各國婦人の氣質　松平學圓君
一、會員の談話（一人十分以内豫メ申出ノコト）
一、餘興　一、琴尺八、長唄、ヴアイオリン
　舞踊、挿花、盆石ノ陳列、福引
一、處女會唱歌
一、閉會

可愛らしい娘さんの手踊を見て、挿花盆石の陳列を拜見して夕闇につゝまれた板橋の町を去り東京に歸りました。

東京府北豐島郡板橋町處女會

一會長　豐田柳
一副會長　衣川シヨ
一相談役　花井源兵衛　松村孫兵衛　横川類吉　水村淸　沼野井朝次郎　野末政吉
一幹事　飯田のぶ　飯田ふみ　田中とみ　高橋春枝　水村とみ子　高木貞子　小松悦子　山本りん　吉川ふく　小出ヒサ　木村ちい　中島はな　大河内ヨシ　青山ふじ子　野末松子
一贊助會員　百三十七名
一正會員　二百八十一名

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

覺え書き

△△△ 蔬菜栽培の適地 ▽▽▽

一、埴土質
甘藍、葱頭、大豆。

二、埴質壤土
里芋、百合、蕪菁、菠薐草、漬菜、葱、胡瓜、茄子。

三、壤土
大根、馬鈴薯、牛蒡、蕃茄。

四、砂質壤土
人參、アスパラガス、隱元豆、水瓜

五、砂土質土
大根、南瓜、西瓜、

△△△ 小豆の選び方 ▽▽▽

小豆には大納言豆、中納言豆、小納言豆、白小豆、北海道産の霜降小豆、のろま小豆、嫁小豆、其他二三種御座いますが、餡を製するには北海道産ののろま小豆或は霜降り小豆、大納言が一番たくさん出來ます。そして一番早く煮えます。甘納豆を造る時には大納言或は白隱豆が良いのであります。白小豆は一番皮が厚く、餡がありません、皮をむいて使用する場合には大差ありません、たゞ同じ一升の小豆で目方の相違がありますから、北海道産の小豆が徳用で御座います。

△△△ 玄米ミルクの製法 ▽▽▽

玄米をよく洗ひ乾かした後、焙烙にかけて狐色位に煎り、玄米一合に對して水五合を加へ、とろ火にして凡そ三四時間煎じ、煮汁が一合程になつた處へ、鹽少量加へ漉して飲みます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

△△△どんな鮭が美味しいか▽▽▽

塩引の鮭を買ふには、第一脂肪のあるものを選ばなければなりません。此の脂の有無で美味しいとまづいがきまるのであります。故にバサ〳〵した様に見ゆるものは到底味のよいものではありません、又形の餘り小さいのも味佳くありませぬ。鱗の黒ぽいのには味のよいものが多うございます。一番美味しいのは北海道根室の西別から取れる荒巻です。

△△△木具類の手入注意▽▽▽

一、熱湯を用ひますと、木を反らし、曹達を用ひますと木の色を赤くする事です。
二、乾かす際、火熱烈しき處に置く時は器物にくるひが出來て形がくづれます。
三、汚れた水で洗ふと木質に染み込みます。

△△△鶏卵の見分け方▽▽▽

新鮮の食品は總べて滋養價値の多い事は勿論ですから、食品は新鮮なものを選ばなければなりません。

鶏卵は殼に光澤がなく、胡粉をぬつた様なものが新鮮であります。暗筒を通して、日光に照らし見て、全く曇りがなく、殆んど透明のやうに見ゆる場合、又は舌に觸れて見て、鈍端が比較的温く、尖端が冷かであれば、何れも新鮮のものであります。殼に光澤があつたり、日光に照らして見て、暗黒に曇つてゐたり、舌に觸れて見て、兩端が同温であつたりするものは、古いものか、さうでなければ腐敗したものであります。

産卵後時を經るに從つて、鶏卵の水分は蒸發して輕くなるものでありますから、食鹽溶液に入れて檢すると精確に新古の別は分ります。即ち五乃至一〇%の食鹽溶液に入れて見て、沈むものは新鮮で、浮ぶものは腐敗してゐるのであります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

さまざまの婦人

不品行から鐵道自殺した女工

埼玉縣北足立郡青木村大字前川機業小島益太郎といふ人の家に雇はれて居た紳ちせ(十八)と小野ちゑ(二十)といふ二人は六年間その工場に働いて、洋服地の小倉織が上手であつたそうでありますが、何時の間にか二人とも姙娠して、三四ヶ月となつてその方法に困つて鐵道自殺したといふ事でありますが、折角多年働いて修業しながら、一寸した出來心で不品行を働いたためにこんな情ない見苦しい最後を遂げるやうになつたとは、ほんと考へなければならぬ事です。

涙の底から奮起した粕川章子女史

今度農商務省海外練習生採用試驗の成績が發表されました中に、唯一人女の方が居られます。粕川章子と申して、永い間奮闘生活を續けて暗い生活の中から今日に及んだのであります。

女史はお茶水高等女學校卒業後、立派なお家に嫁がれましたが、十九才の若い女には堪え難き苦しみを味つて、粕川家に再び戻り、それから意を決して女子英學塾に學び、卒業後長い間教師やら事務員やらして、淋しい日を送つて、今では一人の老母と、自分の子を養ひつゝ、やがて來るべき渡英の榮ある日を待つて居られます。

生涯を過つた婦人

去月一人の婦人が、警視廳に願ひ出た事がありましたが、その婦人の申立によりますと、十九の春上野驛前で惡周旋屋にだまされて、淺草の賤業婦に賣られ、

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

四十三の今日に至るまで荒んだ生活をしたさうです。中途から堅氣になり度いと、嫁入りも何度かして見ましたものゝ、敎育もなし、裁縫も出來ず「もうどうせかうした道に入つたらやぶれかぶれだ」といふ事に考へてました〱飲食店に奉公してまはつたさうです。

「私共年とつた者は別ですが、まだ若い女を連れて來て、主人や博徒の兄貴連が、警察の目をくゞつて、見て見ぬ振りのいゝ事をして居るのは可愛さうのやうで私共さへ泣かされます」と述懐に婦人の生涯の中心點は處女時代であると思はれました。

伊藤白蓮女史

名門柳原伯爵家に生れ勝れた美貌、溢るゝ才智の所有者燁子女史は、九州の炭礦王伊藤傳右衛門氏に嫁がれて、何不自由なく、金力、才色、門閥共に女としての幸福につゝまれてあるべきですのに、堪えず、心の不滿に掩はれて、今やその懊惱からのがれ去らんと、愛人宮崎氏のもとに走りました。

夫ある身の他の男に心を許すといふ事は女として許すべからざる大罪で、柳原家と伊藤家各々親族會議を開かれて、ずいぶん世間を騒がせた大問題となりました。

これを考へて見ますに、最初燁子女史は結婚に際して自分の意志からでなく、黄金に囚はれ、親に盲從して伊藤家に嫁がれました、その歌集踏繪中の

おとなしう身をまかつる幾年は
親を恨みし反逆ものぞ

といふやうな呪咀的な聲をあげられしを見ても、如何にこの結婚が不滿であつたかを思はせられます。そして人の幸福は富でもなく、才智でもなく、まして美貌などでもなく、眞の正しい行と、豊かな心でなければ作られぬものとしみ〲考へられます。燁子女史も過去をふりかへり、又目下の行を思ふては、どんなにか内心苦しい事でせう。

家名を繼いだ立川松代女史

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

天正年間江戸の建築師立川小兵衛の弟子となつて、遂に立川姓を名乘る事が出來るやうになつた、立川和四郎の後を繼いだ松代女史は廿一才から後家で押通し先祖の藝術をうけついで居られます。

立川松代女史は勝氣の質と一意藝術に捧げた萬年春の如き燃え立つ心とに五十八にはまだ間もある。眼を輝かせながら、父祖の藝術をます〳〵發達させんとの意氣込みであります。

五代目立川姓を名乘るべき子息富尙（義淸）氏は今働き盛りの三十六才でありますが、お母樣の松代女史を助けて技術をみがいて居られるさうです。

故原總理大臣未亡人

內閣總理大臣原敬氏が十一月四日東京驛頭で一青年の凶刄の爲にたほれられた事は世人の耳目を驚かし、日本國としての大事變でありました。その亡き原首相夫人淺子女史は稀な賢婦として、この悲しみ例へやうもない場合に、少しもとり亂さず、あくまでも首相存命中の志を理解して、萬事テキハキと立派な處置をとられた事は、如何にも婦人の模範とすべきものであると、世人は推稱してゐます。

又原氏の遺書は萬人が讃仰する爵位も思はず、平民宰相としての主義を徹され、親を思ふ情を示されたものでありました。

墓に何等の肩書を入れず、たゞ原敬とのみせよ、父や兄より立派な葬式をしてはならぬ、葬式は鄉里にて夕刻行へと遺言された事は天晴れ原氏の人格の現れたと世人が賞め稱へて居りますが、この遺言を立派に守られた未亡人の立派な態度も敬服すべきでありませう

その一擧一動はどれ丈け社會の人々に偉大なる感を與へた事でありませうかこの夫人ありてこの首相ありでありますこれが日本婦人の日本婦人たる所であります私共は只迂濶に見たり聞いたりして居てはならないと思ひます人にはその境遇地位に於て相當の不慮の變事はありますそれに備ふるために常に修養せねばなりません殊に前途ある青年子女は浮雲な樣な行いや虛學にのみ憧がれないで是非共日本婦人たるの所以をしめして頂き度いものであります。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

懸賞募集

村の樂しみ

（賞）

村中の運動會

山梨縣北都留郡梁川村　梶原とくゑ

村には樂しい事が澤山に有ります。五節句は勿論の事、春三月桃の花咲く氏神樣の御祭三日間、初めの日は氏神參拜で、露店なども多く、二日目は丁度彥田山の觀音樣で、五里も六里も遠い所からさへ來て、前の日よりも賑やかです。最後の三日目は每年青年團と私等處女會の聯合總會が催されるので有ります。此の日は有益な話を聞いたり、私等の意見を吐いたりする嬉しい日です。

それにまた、來る運動會が樂しみです。秋晴の日學校の庭から聞えて來る樂隊の音などを聞ては、もう食物もゆつくりは食べて居られません。行つて見れば村の老若男女が、皆集つて、競技見物に夢中になつて居ます。

學校の生徒のもあれば青年團のも有るし私等處女會員のも有りまして、村中の人の中で、村中の仲間と手に手を取つて、一日中踊つたり、跳ねたり、見物したりするのです。私達は每日家の中で仕事をして居るのですから、此の一日がどんなに樂しみか知れません。

そして、この日を每年、天長節の日にするやうになつて居ます。

祭りの日

埼玉縣秩父郡日野澤村　淺見みどり

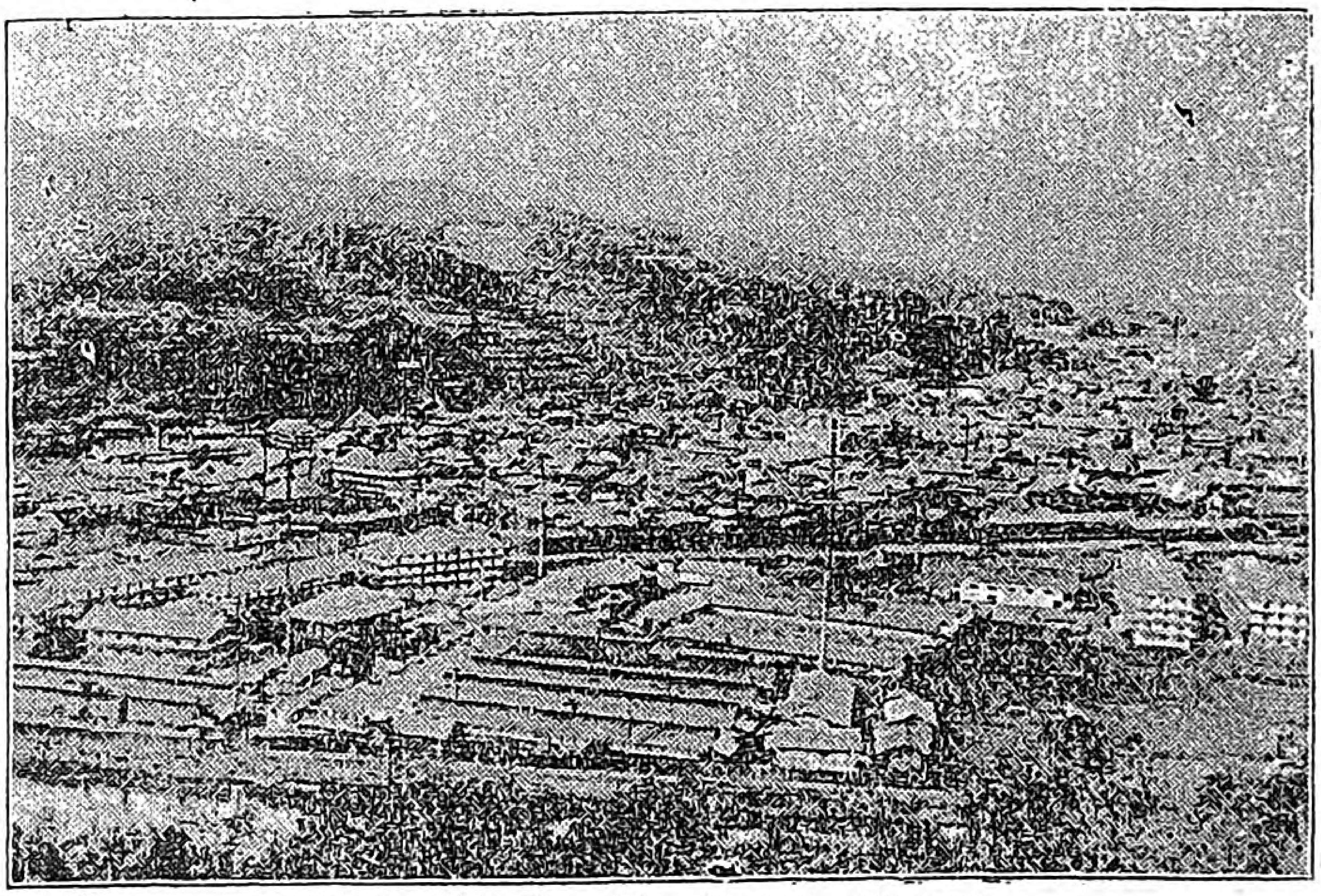
秋の日は靜かに〳〵暮れて行つた。待ちに待つた我が村の大祭日は、今夜限りであります。年に一度の祭日でありますから、其の賑やかさと云つたら驚く許りです。時々ワーッワーッと云ふ大きな聲が聞えたと思ふと赤や靑の飾の着物を着た村の若者が笑ひ興じて、花車を引いてきます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

最早紺壁の空に氣早の星が二ッ三ッ全くあたりは黄昏て、秋の夜の涼しい風が若い人々の襟を吹いて通ります。後から後からと來る人の波、太皷の音、笑ふ聲、それは〳〵樂しい夜の美觀、提灯の色、若い人々の着物の色、誠に綺麗です。

突然煙火の爆聲がとゞろいて來ました、仰いで見ると、それは〳〵見事な菊の花の火、間もなく花車は村社の庭につくのです。

三日月の光はいよ〳〵冴えて森の中から夜鳥の鳴き聲が力なく淋しく聞えて來ます。學校の庭の噴水は、月の光を受けて、物凄い程、輝いて居ます。逝き後れの鈴虫がけたゝましく鳴き出しました。一年一度の村社の祭も終りをつぐるか、犬の鳴き聲がかすかに聞えて來ます。



(信州岡谷尾澤組全景)

(長野　伴在名津子寄)

(賞外)

村中一つ心で

鳥取縣西伯郡春日村　小原芽生

僅か三十軒足らずの小村ですけど、共同一致の心に富んで居る我村は、幸福でございます。働くも樂しみも老若男女同じうして、ほんとに一つ心になつてゐます。

毎年の田植田草取も他村の人を頼むものはありません、交る交るに植え合ひ、取り合ひ、さうして後は、他村の仕事を受けて、小使を儲けます。

田植なんか、一里余の道を朝早くから晩は暮るゝまで、植えて、終りますと、家につく頃は人影も見えない時であります。お互につかれますけど、多人數の唄や囃にまぎれて一生懸命に

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

植えます。

色々な家庭の內情を知る事も出來まして、參考にも修養の一端にも成ります。

働いた後の樂しみ……田草取りがすむと毎年「宮ごもり」といつて、惡病退散、家內安全を祈り、御馳走をして、神前に供へ、一同戴いて樂しく一日を宮に過して歸るのであります。

ずん〳〵發展して行く我村を四隣の人は羨やんで居ます、大いに働き、大いに樂しむ主義の團體が、私の村であります。

花咲く春の一日

長野縣諏訪郡平野村　根橋シナエ

東は田を隔て、天龍川の流れに沿ひ、西は續く松山を背に、點々として六十戸足らずの一孤村、時は春の中旬、山家ならでは見られぬ梅、櫻、桃、李、一時に咲き亂れ、花に埋れた此の里こそ十有余年住み馴れた懷かしい私の村で、年中行事の一つとして、氏神樣の祭禮、思ひ〳〵に重詰や瓢單の御持參で、櫻花爛熳と咲き亂れた社前の廣庭に、筵を敷つめ、村中擧つての園遊會が催される、青年角力の鬨の聲は、宮太鼓の音と和して勇ましく、擊劍、弓引やら、歌俳諧の短冊は櫻の小枝にひら〳〵と思ひのまゝに口吟み、老若男女の差別なく、花の香に醉ふては、唄ふ者、果は踊り出す者、浮世はなれての歡樂境と化して、春の月花の影を映す頃、參々伍々家路を辿るのであります。この日一日は村中擧つての樂しみであります。

昔は芝居、今は運動會

埼玉秩父郡國神村　淺見ハマ子

山は紅葉に色どられ、稻穗は露重げにみのり、時々黃金の波のよする時、今年の收獲も充分と笑顏する十月に、氏神のお祭りが有ります。

昔は此のお祭りに村の若い衆が芝居をして、大層賑やかだつたさうです。

若い衆が芝居をするのが何より樂しみだつたさうで

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

よく家の祖父様が口癖のやうに、俺がかう見えてもお里になつて、吉兵衞さんが彌助さんをしたのさ、とさも面白さうに話します。その地芝居も今では、時勢の變遷につれて、跡かたもなく、廢れてしまひました。今では氏神のお祭りも、お神樂にたまに芝居がかゝります位で、お祖父さん等はつまらないものだと云つて居ます。

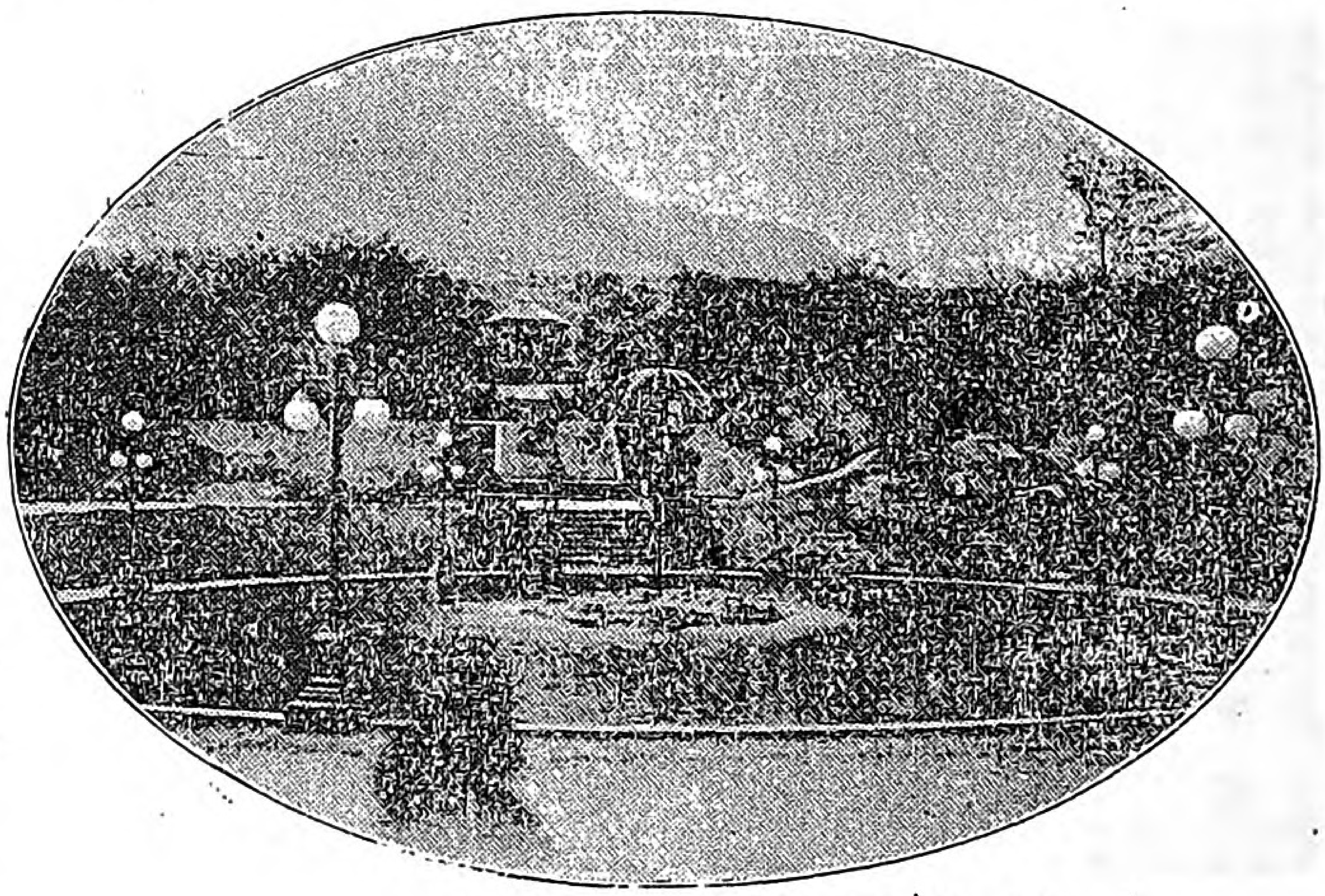
近頃になつて、青年會、處女會が創立されましたので、地方に盛んに催されて居る樣な運動會を、私の村でも毎秋十月に母校の庭で開かれます。

山と川とで鍛えられた日頃の腕を試さうと、元氣旺盛な村のうら若い人が、思ひ〳〵の競技をして、優勝を争ひます。

その日老人方には老人優待券を配布して、招待します。

その接待は、私等處女會員の務めであります。かうして老人方を勞はりながら、面白く競技もします。

一日中力の限りをつくして競技し、夕陽靜かにポプラの紅葉を照す頃、閉會になります。閉會になりますと、私等の支部では、青年會と晩餐を催し、お互に大いに語り乍ら、手製のおすしを食べるのです。その時の樂しさ、とても言ひつくされません。



（箱根強羅公園噴水）

組合が集つて

愛知縣中島郡大和村
野田氏

私の村では全體の人々によつて娯樂をすると言ふ事

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

は御座いません。けれども、或る一部分の人達には行なわれてゐるのであります。それは皆様も御承知の通り、私の方は非常に養蠶業の盛大な村で御座いまして大ていの家で、飼育致して居ります。でそれが爲に蠶業組合が出來毎年春の四月には組合員一同が寄集まつて、酒肴で御馳走をして、一日を過すので御座いますかうした事も、余り無意味なことではなからうかと存じます。今一つは村の爺さんや婆さん達が月に一回づゝ規定の場所へ集合して、過去の事を語り合つたり、亦は説敎の話をしたり各自々々に悲しい事も嬉しい事も、共に慰めあつて、其の日を過すので御座います、そうして何の望みもない、老年を少しでも樂しく暮して行くと云ふのであります。

選者評

集つた原稿は主として本土中央のものばかりで、北海道や、九州などの特色を知る事が出來なかつたのは殘念でした。

靑年團處女會、合同の運動會村社の祭禮といふのが誤樂の目標となつて居る事が、大體わかりました。中には盆踊りを有意義にしてといふ說もあつたやうであります。

さうしてどれもこれも村中が一つ心になつてといふ一致點はほんとうに嬉しく思ひました。

尙進んではもつと〳〵若い者を華やかな歡樂境に唯一日でも置くために、村社の祭りに大いに唄ひ、大いに踊る方法をとつたらどんなに面白いでせう。

あるお祖父樣の回顧のやうに「若い時にお里になり、誰が彌助になつた」といつまでも忘れられぬやうに、處女會員が御殿女中になり、靑年團が忠臣藏の義士に一日紛裝するのも妙ではありませんか、又木の枝に短冊をさげ歌、俳諧の趣味を表はすものも最も美しい娛樂でせう。さうして老人優待券を配布して、老人を慰むるに至つては、村のたのしみもいよ〳〵貴くなりませう。

五節句精神

名稱	別稱	日	行事	草花	主要食物	精神
人日	七草	一月七日	若菜摘、若菜たたき	七草	七草粥	健康、團欒
上巳	雛祭	三月三日	摘草、曲水宴、雛市	桃の花	白酒、草餅	優美、温交
端午	菖蒲の節句	五月五日	鯉幟、菖蒲湯、五月人形	花菖蒲	柏餅、菖蒲酒	尙武、進取
七夕	星祭	七月七日	納涼、七夕踊	―	素麵、酒、梨、茄子、桃其他	技巧、習字
重陽	菊の節句	九月九日	菊の宴、	菊綿	菊酒、果物	風流、野遊

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

十二月の家庭暦

春の花、私の紅葉とむすびも果てぬ夢の間に年は逝きます。新年を迎ふるための準備、今年中の總勘定一年中で一刻を爭ふ忙しい時で、道ゆく人の足も宙に浮いてゐる有樣です。年の暮になすべき事の數々擧げて見ませう。

針供養

十二月八日は針を祭る日で、この日一日針仕事を休み、つかひ古した針を豆腐に立てゝ祭ります。傍ら裁縫の上達もいのるので、女として重要な年中行事です

冬至は

廿二日で一年中で日の一番短い時です。柚子湯をたて、南瓜を煮て頂きますと、夏病を避けると言ひつたへます。

煤拂ひは

新年の用意として、家中の煤をはらひ、新らしく淸い氣分で年を迎へる事は衞生上にも精神上にも結構な事であります。

餅つき

餅は我國で目出度いものとして、正月になくてならぬもの、暮には、津々浦々の果までも、トン〳〵と勇ましい餅つきの音が聞えます。

大晦日は

除夜とも大歲とも申します。一年の最終日で、十二時に百八の鐘を寺々に撞き、今年の終り、新年の始めとして、泣くも笑ふも此の時を以て限りとします。こ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

の夜新年の用意全く整ふてから、家族揃ふて運命目出度きやうにそばを頂きます。

十二月の食品として

魚類

鰤 大きさ三尺位になつたものを申します。鹽にして多く用ひられます。

鰡 秋から冬にかけて美味になります。祝儀用として用ひられます。

鯡 甘露煮、昆布巻等として珍重されます。

野菜類

葱 年中の中で今月が最も美味です。

八頭 多く出まして、甘煮にして上品であります。

芹 浸し物、吸物種などにして、香氣あつて食慾を促します。

小松菜 十一月から引つゞいて、盛んに出ます。汁、浸し物、鹽漬などにします。

白菜 總べて霜のため菜類は柔かになります。漬物にして結構です。

生椎茸、 鮨種、清汁等にして、又乾して調味品とします。

里芋の清汁

里芋を小さく輪切りにして、大根を少々銀杏に切り水四合の中に入れて煮沸て、醤油二勺半、鹽少しを加へ、猶鰹節を入れて味をよくします。又大根おろしの絞り汁を入れても宜しうございます。

柚子漬け大根

大根の皮を剝き四ッ庖刀を入れて銀杏形に切り、極く薄く切つて水で洗ひ、餘りからくない鹽水へ漬け、柔かくなつたらば揉んで笊又は味噌漉しへ揚げ、水を切つて手でよく搾り、適宜の器へ揚げて置きます。別に黄色によく熟した柚子の皮をむき、微塵に切り、それを大根と合せて攪き混ぜ、次に柚子の袋を二つに切り、實を取り出し、布巾に包んで酢を搾り出し、先に

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

搾つて置いた大根の量の一割五分の砂糖。五分の生酢を入れて攪き廻し、器にとり、其上に鍋蓋のやうなものを載せて輕い壓しをします。二時間位も經つたなら取り出して、食用に供します。これは膾に用ひますが若し魚類を合せるならば小鰭などが宜しうございます

みぞれ大根は

大根の皮をむき、一分角位の賽目に切り、鹽をふりかけ、少し經て、酢の中につけ、搾り上げ、別に大根をおろし金でおろしざつと水を搾り、鹽少々を混ぜた酢につけ、ざつと搾つて、右の賽形大根と混ぜ、之にこのしろ、小はだなどを酢にして細く切つたものを混ぜて皿に盛り、甘酢をかけて出します。

蒟蒻の鳥もどき

蒟蒻をちぎつて、水を入れて揉み、洗つて目笊に上げて、水氣を切り、鍋に少しの胡麻油を煮立てゝ、右の蒟蒻を入れて、手早く攪きまわして、狐色にして、新聞紙を擴げて、其れにあげて油をぬきます。別に根芹をゆてゝ水にとり、あくぬきをして固くしぼり、二三分に切つて、小鍋に濃い煮出汁と醬油少々を入れ、混ぜて蒟蒻を入れてざつと煮て、芹と共に椀に盛り、別に煮出汁に鹽を少し加へて、よくわかし、注ぎ込み粉山椒をふりかけます。

青菜豆腐とは

豆腐は一人一切宛と致します、小松菜は茹て、三分切として水氣をかたく絞つて置きます。生姜はすりおろしておきます。片栗は水溶しておきます。鍋に半分位湯を沸して、片栗粉を流し入れまして、豆腐を入れ五分間程ゆで水氣をとりおきます。次に皿に盛り、煮汁をかけるのであります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

身の上話

母に一身を捧げて

月光

私は六歳の時に母に別れまして、繼母に育てられました私の家は貧しうございます。さうしてやつとの事で、高等小學校を卒業さしてもらひました。

其時私は自分も顧り見ず、家の貧しさと父母の苦辛とを思はず、無理に願つて女學校に入學しました。

父母は其時私に向つて、「貧乏な身代て世間の財産家と同じやうに、中等學校に入學させるのだから、失敗でもしたらそれこそ世間のもの笑ひになるぞよ」と申されました。

私はもしも失敗でもした其時は、再びなつかしい古里の土地を踏む事は出來ぬものと思つて、入學してからも、全く身を愼しんで、一生懸命に勉強しました。

やうやく今一ヶ年で卒業するといふ時に、杖とも柱とも賴むべき父が空しく黃泉の客となつてしまつたのです。私は據所なくなつかしい學校を後にして、今では田園生活に慣れ眞黑になつて働いて居ります。

私には是までに三四回の結婚問題が起つたのですが、どれも母の同意がありませんので皆破談の悲運に接するやうになつてしまひます。私は自分の身分を考へて見、さうして無理にお願して學校へ出して貰つた其事を考へて見ては、大恩受けし母に對して、一言半句の逆でも出來ません。

私は今後母の意に叶ふ緣がなくして、一生を獨身で終るとも、決して母は怨みません。母に一身を捧げて母の意を滿足させんために、つとめるより外は無いと思ひます。

二ケ月に一度父母を省して

岐阜縣　錦野

どちらを向いても山ばかりの淋し

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

い田舍に生れ、幼い時より製糸工場に務める私の身の上どうぞお聞き下さいませ。私は尋常科六學年迄は修業致しましたが、家が貧しい爲め好きな〳〵學校もどうしても高等科に進む事が出來ず、泣きの涙で十四歳の六月より、長良川のほとりにある製糸工場に務めの身と成つたのです

今でもあの卒業間際の悲しかつた事を思へば、涙が湧き出ます。

月日は流るゝ水の如く、こゝに入場してから、數へて見れば早や七ケ年といふ永い年月、全く工女となつて過ごして來ました。此の間の苦勞と云ふものは、とても私の筆で現はす事が出來ません。

けれどお蔭樣で此の永い間に大した病氣もなく、一生懸命に務めて居ます。かうして何の樂しみもない私は二ケ月に一度位故郷に歸つて、老いた御兩親樣の顏を見るのが、何より嬉しうございます。

いつも家を出る時母樣が、「水を呑むなよ、風邪をひくなよ」と仰せ下さるお言葉がほんとうに嬉しくて、親ならばと思はずに居られません。

工場に居ますと、少しも兩親の事を忘れず、毎日朝夕に故郷の空を眺め、どうか兩親の御達者であるやうに、神に祈り、自分は身體の碎くるまでもと、業務に專心努めて居ます

悲しき不具者

北國の女

私は寒い寒い北國に生れまして、惠み深い父母に八歳の時まで何の事もなく育てられて來ました。其れに八歳のお正月を迎へた寒い寒い吹雪の日に、ほんの一寸の病氣で父は不歸の人となりました。當時母の嘆きなど、どうてあつたか、今考へ出す事も出來ません。

それから母と兄一人と私の三人暮して、日々淋しく暮して居りました內に、私が十一歳で尋常五年の時てした、北國でも大分暑い七月中頃に又々苦しまねばならぬ時が來たのです。程遠からぬ學校よりの歸り路、それまで氣も付かずに居た右足がひどく痛み出したので、お友達に背負つて貰つて家に歸つたきり、二ケ年といふものは、一歩も歩く事が出來なかつたので御座います。

永い間病院生活の其中にはずい

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

分悲しい目に合ひました、幾度も切開やら手術やらしましても、私の身體は以前のやうになりませんでした私はとう／＼不具者となつてしまつたのです。現在では少し位の歩行には、差つかへませんが、皆様のやうに、きちんと座る事が出來ませんので、お客のあつた時には、ほんとに悲しうございます。不具者の身には世の中の何をも考へません、唯だ自分の體の事ばかり考がへて、一人悶えてゐます。

けれども心を清く持て美しい生活をして居ますれば、何時か不幸の私にも神様より、惠みをさづけらるゝ事を信じて果敢ない日を送つてゐます。

母なき子

埼玉縣　淺見　紅花

私しは皆さんにお話するのも悲しい逆境に泣く乙女です。西も東しも分からぬ七歳の秋病に浸かされて母は遂いに黄泉の旅に立たれたのです。温かい母の懐から暗い、冷やかな谷底へ落された私し、悲しいやら――情ないやら――一人の弟と夜晝泣いて暮して居りました。私し姉弟を父は不憫と思つて下さいまして私しの望むものゝ多くは與へてくれました、又學校へは高等科迄出して下さいました。

かうして憂世の憂も忘れて、何恙がなく花の蕾の娘に育てくれました父の心はいかばかりでしやうやつと物心の分る樣になつた私し、幼時を考えては毎日、すまない――有難いと泌々其の事が心にしみ通つて父に孝行しなくてはならない、と思はない時はありません。

朝は早く露を踏み、夕は遲く星の光をたどつて、父の仕事を手傳ひ、其の暇に程遠ひ製糸場へも通つて居ります。農閑の冬は富美子さんの歌の樣に「父上の仕事着にとて織る機の一ひ／＼に丈夫なれよと」機織りもして居ります。

唯一人の父上の事と思へば、柔かい手の硬ぐなるのも、お顔の黒くなるのも少しもいとません。と強く優しく眞面目に働いて居ります。其の傍ら少しの暇に此の本に親しんで慰められ乍ら、智德を磨いで居ります。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

すゞよ

天野清子

小春日和、熟色の畠に飛び交ふ蜻蛉。紅葉色に染んだ山々があたりを圍んだ大里村の平和な秋は、繪にも描きたい樣な懷かしい情趣が溢れてゐる。村に添うて明鏡の樣な川が、大石小岩を打ち鳴らしつ、潔く流れてゐる。この川邊に醇朴な百姓家の娘として生ひ立つたすゞよといふ娘がある。天氣のよい日はいつもあたりの畑にすゞよの姉さん被りが見られる。この娘は

『愛嬌のえゝ娘や』

『おとなしうてよく働く娘や』

と村の誰れ彼れから愛せられてゐる。何時、何人に逢つてもにこやかにお辭儀をする。村人はすゞよの怒つた顏を見たものがないといふ。女學校を出た酒屋のおたみさんは、こつちが笑顏で頭を下げても、ツンと濟してゐる。それで口さがない人達は、陰に廻ると

『高慢チキや』

『エラガリ屋』

と惡口たゝいた。これに反して小學校を出た丈けのすゞよは稻刈にも田植にも、寄るとさわると口々に褒められるのであつた。

□

斯樣にしほらしいすゞよには、果して何の苦勞もなかつたか、平和な從順なその面もちの樣に、その境遇は平和に滿ちてゐたかといふに決してそうでなかつた。すゞよには一人の兄弟もなかつたが情深い兩親があつた。然し悲しいかなそれは生みの親でなかつた。世にも憫れな拾はれつ子だつたのである。

□

今を去る十八年の一昔名も知らず、所も解らぬ、一人の身分あるらしい若い婦人が、この山里の川下に身投をしたといふ前代未聞の噂の立つた頃、同所の竹藪

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

蔭に生れたばかりの嬰兒が捨てゝあつた。折しも通りかゝつた百姓の三吉爺の目に止つた。爺の驚は非常なものであつた。

『昔なら兎も角、今の世に何といふ、むごたらしい、こんな可愛い子を捨てとく親があるものか。人に呉れてやれば貰つて育てる者もあるだらうに』

と身にはつゞらを纏つてゐても、涙ある爺は涙なき人の仕わざとその慘酷を訴へた。

ソッと抱き上げて見れば眼口鮮かに、色美くしく何氣なく打ち見る可愛瞳は爺の眼に熱い涙を湧かせた。爺はお袋や隣人と相談の結果終に同村の川邊に子なき故に淋しく暮す、省吉夫婦に貰つて呉れることにしたのである。人好しの省吉と子好のお袋とは『神佛のおさづけや』と云つて愛で育てた。

その子こそ今は花恥かしく生ひ立つたすゞよなのである。彼女の生立は靄に包まれた樣に今もつて自らも人も知るよしもなかつた。この事件のあつた頃、人々はとり〳〵に噂した。

『あの子はどうして百姓などの子ではない。世の中にはよくあるこつたが、身分ある人の娘が一時の誤りで思はぬ道に迷はされ、世間や親に顔向出來ず、生きてゐるに堪へず、といつて生れた子供を死出の途づれにするに忍びず、兎も角も世間を離れてこの山里に身を消したのであらう』

といふ噂が最も本當らしく村人の耳に殘された。

□

その時から月日は流れた。『人の噂も七十五日』まして若者は大人に、子は親に、時代は遷つて行つた。すゞよの噂も何時となし消えてしまつた。然し世間の噂が消えた頃、すゞよは次第に物心がついて來た。そして小さい胸に大きな波紋が起つて來た。そして自分の生れを知つた時、身も世もあらんばかりの慟哭の涙が續いた。然し利發な彼女はそのために、世をはかなみ親をうらむことはしなかつた。却つて普通の親を持ち何げない世の風に、平和な生立を遂げた子供等よりも重みのある、深みのある、人間となつてゆく樣に思は

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

れた。村の娘の誰れ彼れよりもその心は遙かに優れた成長を遂げてゆくのであつた。そして慈愛深い忍耐强いところがあつた。兎角斯樣な境遇にある者に持ちやすい、いまはしい根性は微塵もなかつた。子供乍らに不幸、災難、貧乏といふ樣な現在の悲じみを徒らに嘆くことなく心の底には明るい判斷と、健氣な諦とを持つてゐた。すゞよは決して捨てた生母を怨まなかつた。

『死ぬほどに惱まなければならなかつた母には自分の圖り知れぬ悲しみがあつたのであらう』

と諦めてゐた。尚引きとられた今の父母に少々の無理や不滿があつても、死ぬべき命を助けてくれた大恩人、今日迄の養ひの苦勞は實に有難いと感謝してゐた。

尚思ひにまかせぬ今日の境遇を歎かなかつた。

『こういふ境遇に置かれる樣になつたのも自分の罪でも誰れの罪でもない。運命なのだ。人力の及ばぬ運命の力なのだ、只これから自分の力量でこの境遇をもつと高い樂しい方に向けてゆけばいゝのだ』

といふ健氣な覺悟が出來てゐた。心に安堵のある人は自らその面相にそれとなく表はれるものである。

信濃夕美歌

さかしい心を持つてゐたすゞよは名もない芝や菰草の中に小さく咲いた野菊の如く、決して世人の注意を惹く樣な華々しい容貌は持つてはゐなかつた、けれども打ち見る人毎にしほらしい印象を遺す娘であつた。

□

時代が打ち寄せてこの田舍にも、勉學の道もだん／＼開けて來た、共勵の團體も種々の名を以つて表はれて來た。中でも目ぼしいものは、青年團、處女會の發展であつた。この小さい村にも三十餘名の青年團員があつた。みな眞面目の方であつたが中でも辰吉といふ青年は、あたりの評判者で親孝行を

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

以て浮薄な新らしがりの青年の模範とせられた。至つて無口な實行家であつた、折にふれては濃やかな情愛の青年として床しい感じを與へることもあつた。稍もすれば足元を忘れて、空想に迷ひやすい模倣青年が徒らに都人の風體にかぶれ、新らしい思想の浮つ囓りして、生意氣な氣焔を鳴らし、大言壯語して、得々たる時、斯の青年辰吉ばかりは、そんな風はなかつた、勉學の時間は充分與へられなかつたが、

『勞働卽ち勉學なり』

と自らを自重して晝間の作業に快く服した。辰吉の家は働盛りの彼のために景氣がよかつた。父は彼に兄と等分の財産を分與すると云つて信用をし愛してゐた。

□

すゞよもつゝましやかに生ひ立つて十八歳の春をむかへた。

何となく人懐かしい瞳を大里川に流して物思はしげに沈む姿は心ある青年に或る情を呼び覺さずにはゐられなかつた。歌詠む道も辨へず文かく筆も持たなかつたが、にごりないその心には詠歌、文書に盡されぬ情熱と、美感があつた。然しその心を解して與れる人はなかつた。時には淋しいこの里を離れ〳〵、華麗の巷に心徂く迄自分にふさはしい何かに心を表現して見たい樣な空な想に耽ることもあつた。然し思ひ遣り深いすゞよには老ひた養父母があつた。時々狂はしくまで燃えゆくさま〳〵の乙女心をジッと制して只管悔なき孝養を盡した。父母は生みの愛娘同樣にすゞよを便りにして生き永らへてゐたが、愈々老ひゆく身を思ふにつけ、日頃からの養子の話題を進めて行つた。

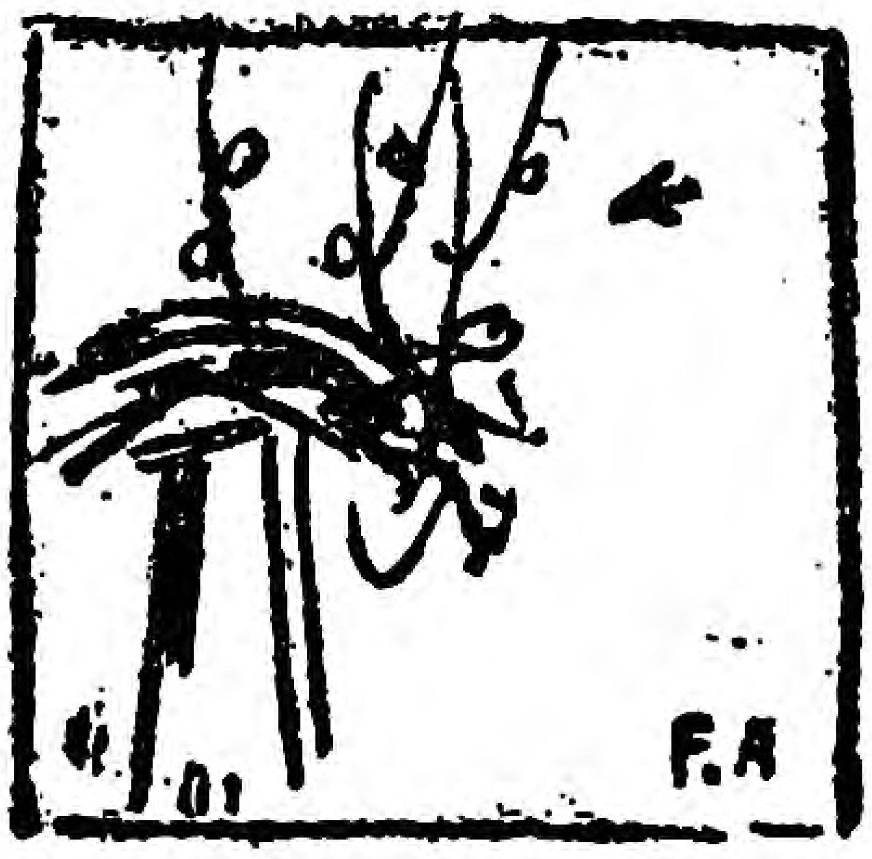
櫻もちらほら咲き出して野山が紅紫に彩られ、自然の萬象がその意氣と美とを思ひさま誇り競ふて、若い娘もあちこちにめでたい話で囃される頃省吉夫婦も改めてすゞよに膝近くこの話を切り出したのである。

流石にすゞよの頰には紅葉が散つた。それからはいつも聟選みに餘念のない老父母の言葉を度々耳にする樣になつた。けれども何か思ひありげなすゞよは只笑つてゐた。その頃からぢいさん、ばあさんの思ひ及ば

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

ぬ或一人の青年がその心に宿されてゐたのである。
　或日お袋が何氣なくすゞよの着物を片づけてゐるとその袂の中から何か手紙らしいものが出た。然し無學な眼の薄いお袋には字が讀めなかつた。爺さんの歸るを待つてお袋はそれを見せた。
　その手紙こそ彼の青年辰吉の朝に夕にその胸に淸い情熱を與へたすゞよへの手紙であつたのだ。
　然しその手紙を人目をさけて二人きりの思ひざんまいのうまい言を書き並べたものとは少々異つてゐた。人を思ふことに忠實な人は自分の心が眞面目である眞面目な心から出る言葉や文字は美くしい。間違つてゐても憎しみを感じさせないものである。まして親思ひで情愛の濃かな辰吉の手紙は普通の戀人へものした浮いた文字ではなかつた。戀にも眞面目であつた。またその中に父母や家を思ふ愛情のあふれた文字もあつた日頃の辰吉がどんな青年であるかは省吉もお袋もよく知つてゐた。それにすゞよの心がけが日頃からいゝので世間の親の樣に決しておこらなかつた。それどろか一種の新らしい嬉しさが湧いて來た。
　いとし娘の愛人は終に兩親の胸にも深く享入れられたのである。そして父母はそれとなくその話に娘の心を育てゝ行つた。
　そして終に目出度い日が來たのである。辰吉も次男であるから双方の兩親は諸手を打つて二人の幸福を祝つて呉れた。
　思ひ合つた二人は神の御手に依つて握手を許される日が來たのである。
　村人は朗らかな野良に睦ましい二人の鍬の光を見る樣になつた。
『えゝ夫婦や』
と嘉した。若い男は羨望した。若い乙女は憧憬した。夕餉の團爐裏に二人の睦言が交はされ、めでたい生活に入つたのである。何かと口やかましい世の中に拾はれつ子にもかゝはらず批難どころが賞讃と憧憬を得て平和に暮してゆける彼等二人は何の賜であらう。彼等のみに與へられた偶然の僥倖ではない。日頃の生活である。父母に對し、村人に對し尚自分の心に對して親切、忠實であつた賜でなくて何であらう。（完）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN



寒紅梅

松崎ひろの

獵人の家

九州山脈のはづれに當る福岡縣の一小村に太郎次といふ獵人がありました。

太郎次の家はあまり豐かでありません、唯一挺の獵銃と、忠犬のブシを生計の賴りにして朝から日暮るゝまで山を深く獵して町に賣りに行つて、家內の者が世渡りをしてゐました。

太郎次の妻と娘は溫順しい女で、よく太郎次につかへ家內波風も立たゝずに平和な日を過してゐました。

太郎次も亦妻や娘に勵まされて、家業に精出して、每日銃を肩にかけて愛犬ブシをつれて行くのを樂しみにして、片時も銃を手から離しませんでした。

山路の歸りに

或年の冬、山深きこの藁屋の軒に寒紅梅匂ふ日に、太郎次は親類に用事があつて、山越えて隣村の方に行きました。

其の途中は深い〳〵山と山との崖を流るゝ溪流に沿ふた細道で、淸い流れは大きな石に當つて碎けて、凄いやうな水の色をしてゐました。

太郎次は鐵砲を肩にかけてその崖道をとぼ〳〵と步いてゐますと、向ふの淵に、一對の鴛鴦が翼をならべて、水に浮いてゐました。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

何心なく見て居た太郎次は無意識に肩の銃に玉をこめてドンと一發打ちはなしました。

たしかに中つたらしい手應へに淵の方を見ますとあはれにも一羽は死んで水に浮いて居ましたが、太郎次は淵まで間があるのでそれをとることも出來ず其まゝ歸つてしまひました。

あはれな雌

太郎次の家にはそれからも樂しい日がつゞいて、豐かならずとも暖かい空氣のみなぎる家に、春の花、秋の雁も音づれて、又一年目の冬がめぐ〳〵つて來ました。毎日狩獵の業は怠らず勵み、其日其日の生計を立てゝ居ました。丁度一年前に山越しした路を通つて親戚の家に行かうとしますと、どうてせう、昨年鴛鴦の一つを打ちとつた處に、今年も同じ淵に身を浮かべ、唯一羽泳いで居るのを見ました。

太郎次は又も出來心で、その一つを射とめますと、確かに手應へがあつて、川下の方に其死骸が流れて行きます。

太郎次はこんどは辛ふじてその一羽の鳥を拾ひとつて見ると、確かに鴛鴦の雌でありました。

死骸を改めて行く中に、兩方の翼には、つるぎ羽(公孫樹葉に似た羽)と、頭の骨とを大切に抱いたまゝ死んで居ました。

死んでもはなさなかつたその羽と骨とは昨年打たれた雄の遺骸でなくて何でありませう。

一年の間雄の死骸を抱きしめ、同じ處を去りもせず、同じ人の手に打たれて死んだ鴛鴦の美しい樣を見て太郎次もハッと鐵砲をなげすて

「何といふ罪深い事をしたのだらう、この溪川を離れずに一年の間夫の遺骨を抱いたあはれな鳥を見てはもう獵をする事が恐ろしくなつた、惡かつた、心なくもこんな罪を犯して居たのである」

と自分の職業をうらめしく思つてそれから全く鐵砲を手にしなくなりました。

この獵師太郎次を泣かした鴛鴦ばかりではありません、鴛鴦といふものは、一方が死ねば必ず一方も死ぬほどに心をうつさず、翼を揃へて仲睦まじく過ずものであります、それで人も夫婦の契をむすぶ事を鴛鴦の契りと申す程で、末永く變りなき睦まじき、夫婦の手本とされてゐます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

手提袋の造り方

(一) 準備すべき材料

表用布（材料隨意）巾五寸七分、丈五寸、上部になるべき表用布巾六寸二分、丈七寸三分、裏用布（隨意）巾六寸二分、丈一尺五寸五分、四寸五分丸型口金一個、及張子紙十二番等を用意致し置きます。

(二) 製作の順序

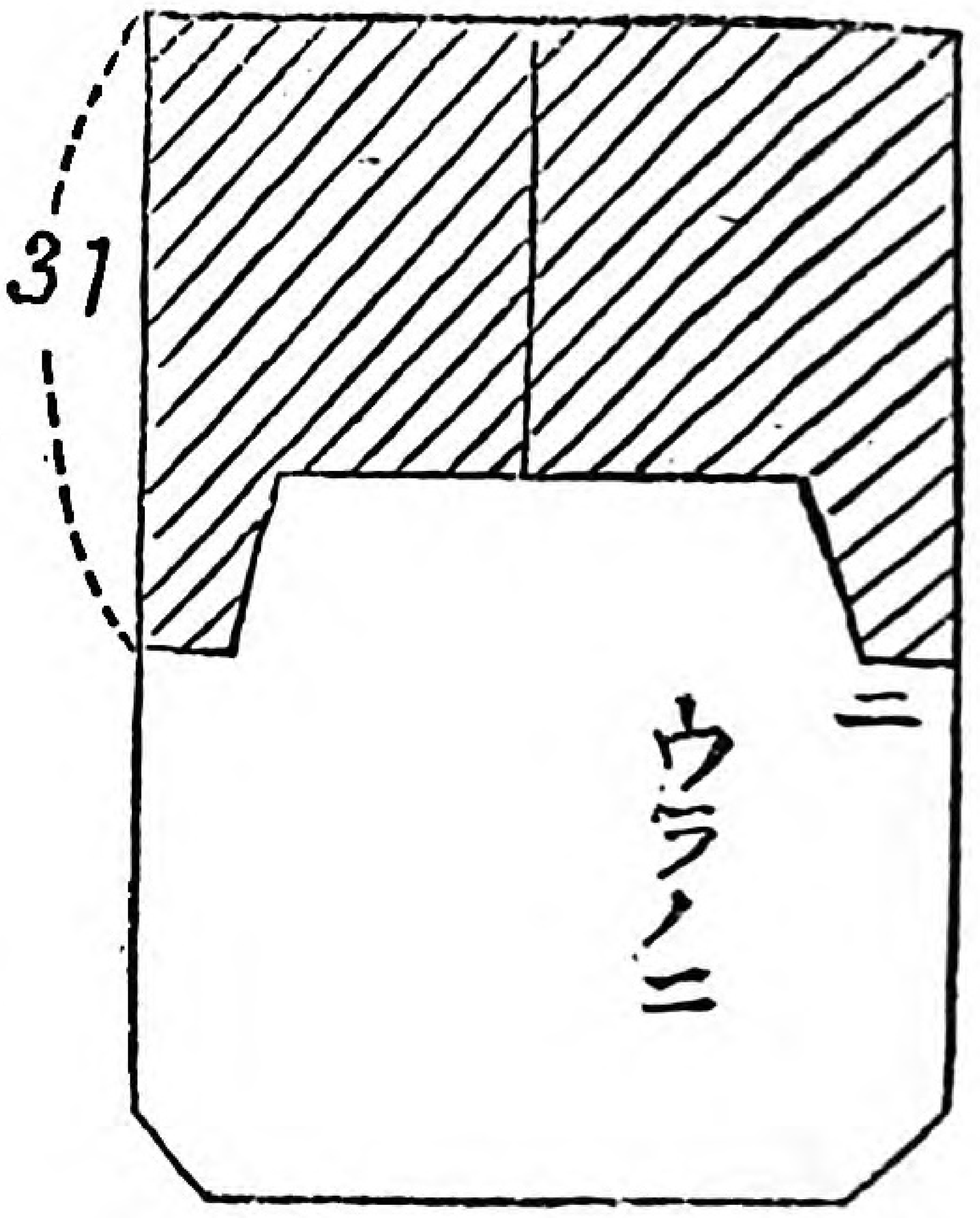
▲型紙の裁ち方　表型の一號及び二號と、裏型二枚とを生半紙にて各一枚づゝ（但し表型二號は二枚）本講義貼付の原型圖通りに裁ち切りまして、又十二番張子も圖に示せる如く裁ち切り置きます。

▲貼り込み方　最初表用布の模様若くは布目等を正しく直し置き、次に表型の周圍に細く糊を附けて表用布に貼り左右に鏝を當て、次に(ロ)の方へ少々袋取りを致します。而して型通りに裁ち切り、例に依つて緣糊をして置きます。次は表型二號二枚に前同樣糊を施しまして表用布に平に貼り付け、型通りに裁ち、同じく緣貼をして置きます、夫れから裏型一號に周圍糊と四本の止糊とをしまして裏用布に平に貼り、鏝を當て型通りに裁ち切り之れも緣糊をして置きます、次は裏型二號を前樣裏用布に平らに貼り(ニ)の切込みの所より三寸一分丈布を延ばして型通りに裁ち切ります。(第一圖參照)

▲縫ひ方　次は圖に示したる(ニ)の切込の所に篦にて筋を入れ其左右と下の三方に糊を付け、(ニ)より折り返へし、布の方を釣らせて三方を貼ります、而して布の出ました所を裁ち落し、夫れから左右と下

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

第一圖

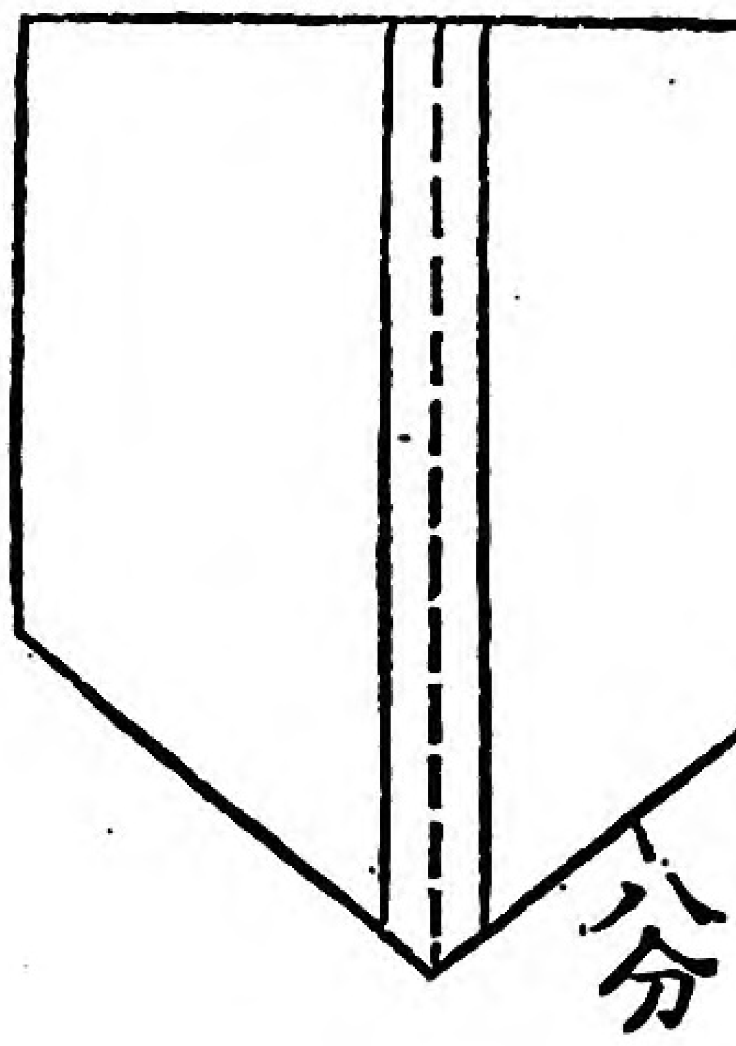


とに一分五厘の線を引き、裏の方へ糊にて伏せ返します而して裏一號の(ニ)の印の所に三方糊にて貼り、次に其の貼りたる所にミシンを掛けますとポケットが出來上ります。次は表型一號に竪二本横二本筋箆をして(イ)(ロ)を合せて左右一分五厘を半返へしにて縫ひ、夫れが縫ひ終りましたれば縫目を左右へ開かせて鏝を當てますと第二圖甲の如くなります。

次に線の引いてある左右を八分位縫ひ底の方へ折り返へし糊にて貼りますと乙圖の如くなります。而して之を引つ繰り返へしまして前きに裁ち置きました張子に周圍と底の八分の所とに糊を附けまして中に差し込み、左右は表の筋一杯に貼り上部も同じく一杯に貼ります。而して二寸に八分の二枚に總糊にして左右へ一杯に貼りて鏝を當て置きます、之れにて下部は出來上りました。

第二圖

甲



次には表型の二號の(ロ)(ハ)の印を合せまして左右を縫ひまして其の縫目を割り置きます。而して(ロ)の一分五厘を表の(ロ)の印の所に合せて貼りました一分五厘の線の所を縫ひ、表の上部へ引き返しまして表は出來上りとなります。

次は裏型の一號(イ)(ハ)の印を合せまして左右を縫ひます、(但し(イ)の印卽ち底になるべき分は(ロ)より一分斜に線通り縫ひます)之れが縫へましたら、他の仕方は前に説明した表と同樣てす

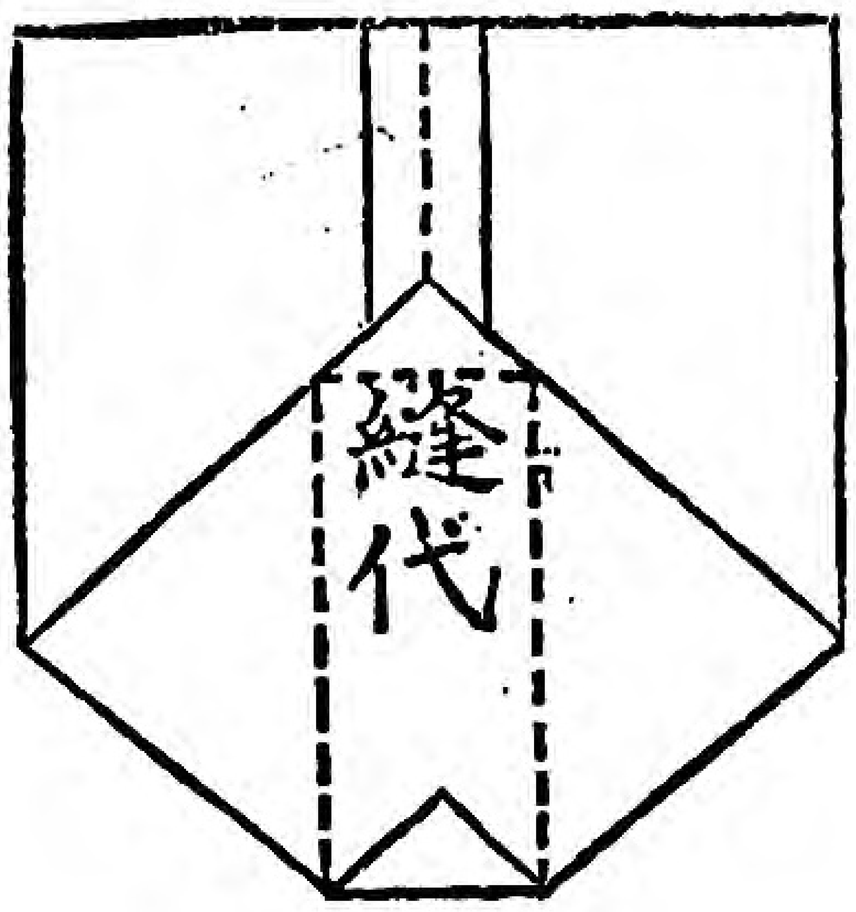
Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

から省きます、但し底の三角の所は表とは反對に折り返へします

▲**裏表の合せ方**　以上の如くにして表も裏も出來上りましたれば裏の(イ)(ロ)の所と底とに糊を布きまして表の箱の中へ落し込み而して上部の口金の入るべき所を二分位の深さに糊にて貼り合せまして之れにて袋全體は出來上りました。

▲**口金の篏め方**　用意したる口金の溝を能く掃除し礬石糊を布き口金のボッチの所と袋の縫目の所とを良く合せて用布を五厘位曲げて口金入れにて入れます、入れ終りまして紙捻を適當の太さに作りまして押へて篏め込み之れにて全部出來上りとなります。

第二圖乙



しみ抜きの心得

血のしみを抜きますには、血は赤血球が主にしみとなるのですから、是さへなくなれば取れます。赤血球は酸と熱とで堅まり、其反對にアルカリ又は冷せば變性します。それで口に冷水をくゝみ、是で輕く洗へば口中のアルカリ性と冷水とでよく取れます。

ソーダ又は石鹼でも取れるのですが、絹物にはソーダ水の極く薄い液の外用ゐられません。殊に此頃の絹物は染色の惡いのが多くて、一寸も水につけられないのがあります。餘程注意を要します。水で脱色のはげしからぬものは一夜位水に浸して置くと自然なくなります。全部浸せば少し位の脱色は目立ちません。付て直ぐになれば吸取紙で取り後をくゝみ水を綿に浸して拭き取るがよろしいのです。木綿類なればソーダ水に溶して後で洗へば取れます。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

講習會に出席された方々より

十月三日より七日間處女會中央部主催第一回全國處女會指導者講習會に出席された方々より御叮嚀にお禮狀を頂きました。一々御答禮申し上ぐる筈ですが、紙上で御禮申し上げます。

〆切まで到着順

香川縣仲多度郡善通寺町生野　高橋玉のを氏
長野縣上水内郡柵村　和田龜千代氏
兵庫縣姫路市東尋常高等小學校　藤本菊治氏
滋賀縣蒲生郡役所　塚本義雄氏
東京府下西多摩郡増戸村山田　吉澤ほの氏
福島縣南會津郡長江村　星伊策氏

福島理事よりの通信

處女會中央部理事福島四郎氏は十月十三日東京驛發にて、朝鮮から滿洲方面を旅行されて十一月末歸京の豫定でありました。只今その經營して居らる丶婦女新聞の讀者の集りが各地にあつて、非常に歡迎をうけて居られます。この通信は中央部田所理事宛に送られたもので、挿繪の植物の葉は同封されたものであります。(十月十九日出)

金州山中より遙かに御健康を奉祝候　出發の際はわざ〳〵御見送り謝上候、小生十六日京城に入り十七日京城出發七時間を汽車、七時間を自動車にゆられて、漸く當金州山に着、昨日と今日と二日見物いたし候、聞しにまさる絶景、雄大とも、豪岩とも、壯絶とも怪奇とも形容のいたしやう無く候。最も驚きたるは、岩の大なることに候、素より全山皆岩なれども、それは別として、個々にころがつて居る岩が百餘人を上に座せしむるに足るやうなものが幾つあるか知れず、日光の大谷川や鹽原の溪流にある巨岩などこゝのに比較すればまるで小供のおもちやにて、實に〳〵大きなものに候。今泊つて居る寺は、朝鮮人の經營せる旅館なるが、他に日本人の經營せ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

秋田縣北秋田郡大舘處女會　伊藤八重野氏
福島縣石川郡泉村　安藤　保藏氏
同　伊達郡立子山村　鈴木　喜助氏
同　田村郡三春町　門馬　貞藏氏
三重縣三重郡富田町處女會長　大野しづゑ氏
福島縣安積郡大槻村　安藤　妙子氏
福岡縣宗像郡東郷村　次郎丸たか子
茨城縣新治郡九重村　折本せつ子氏
富山縣滑川女子尋常高等小學校　尾島粂治郎氏
福島縣東白川郡棚倉小學校　藤田とよ子氏

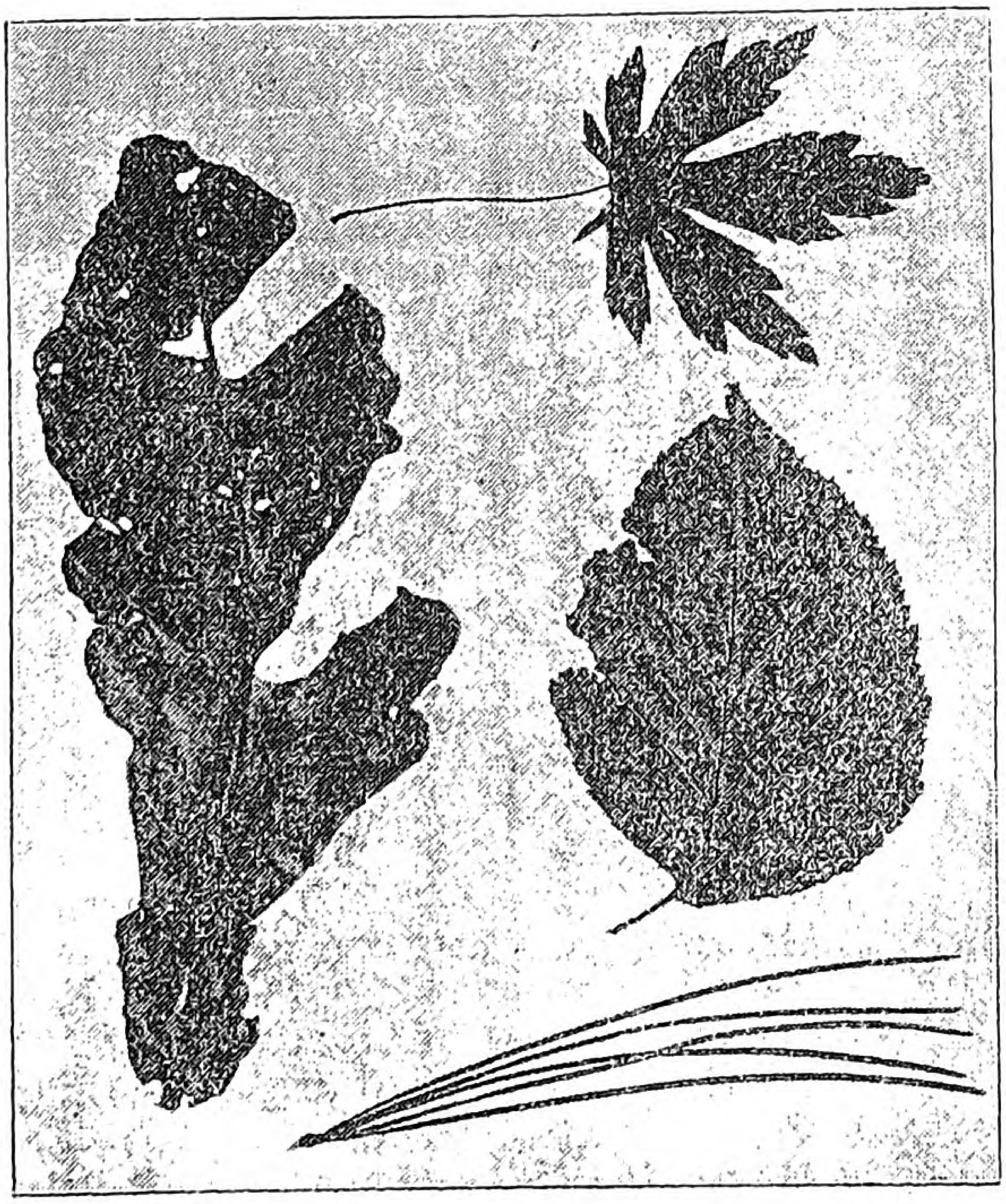
讀者の御厚意

福島縣安達郡油井村福岡植野しん子さんは處女の友の熱心な讀者でございますが天野理事死去につき香典として金壹圓を送られました。中央部は早速御厚意を御遺族にお傳へしました、深く感謝いたします。

るもあれど、面白半分にこゝを選びたるにイヤハヤ閉口の至り、食繕は朝も晝も晩も同一のものを八種、乃至十種づゝ陳列せられてあれど、一種も口にするに堪へず、たゞ愉快なるは、温突の部屋に候、床面全體がポカポカと暖かく、掛蒲團といふもの一枚もなしにて、寒さといふことを知らず安眠が致され候。

明日京城に歸りて數日間滯在、それより滿洲方面に向ひ可申候。

金剛山の楓　ぶなの葉　五葉松　くぬぎ葉



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

指導者論壇

◎千葉縣東葛飾郡明村上本郷小學校處女會

高橋あい

大正四年十一月十日御大典記念として設立いたしました。其の當時女子教育不振、就學出席歩合甚だわるく、之が救濟をなし、その上女子教育振興のため義務教育未了者及び薄弱な學力、不健全な志操卒業者の修養補習の道を講ずる目的で始めました。

事業

1、緊要事項通信警告すること
2、講演會、講習會を開くこと
3、會員の婚嫁を祝ふこと
4、會員の不幸を慰問すること
5、品評會を開催すること
6、家事の實習をなすこと
7、會員善行者を表彰すること
8、見學をなすこと

修身科の内最も意を用ひましたのは、處世上に於ける、地方の人心を理解し處女の心理を洞察し、境遇に適合させましたことです。

家事科の內で重きを置きましたのは、第一に病人の食物（粥、副食物、其の他）で、之は深い考へを以つていたしました、當地方は、冠婚、葬祭等に土地の生産物である野菜を用ひず、特に金を出して購ふの風習があります。生活改善のため、之を利用し得るように野菜料理、雞卵、豆腐等て、種々工風をこらし、二三種の野菜にても、數十種の形に更へ、目新らしく感ず

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

るもの、押し出しのよきもの、味も變り、相當風味宜しきもの、其の外野菜菓子等の實習をなし、成功いたしました。

補習教育を主眼といたしました爲めに、毎月二回以上休日を利用集合して、季節生産野菜で一品づゝ實習させ、夏秋の處女會主催品評會には、大々的總練習試食會をいたしました。

農産物品評會の開催の動機

當地は帝都に近く、何事も其の影響を受けることが多く、從つて勤勞を厭ふの風がないでもありません、殊に女子に姙娠といふ大難があるため農業の如き勤勞に服することは、最も苦痛とすることは、かよはき女子の無理のないことです。之等の風を矯める方法にもと、一坪農業二畦農業を奬勵し、夏は南瓜、秋は、芋類の品評會を開催して、農村趣味皷吹のために施設いたしました。

裁縫に付いては

地理的關係、其の他の事情のため、專門の仕立屋で修業しますが、袴、夏羽織の如き修業不充分の場合には私の宅に習ひに參ります。召集日には日に月に進歩しつゝある改良されました處の裁縫、實用袋物、廢物利用の講習を例へば、下駄の緒、足袋繼ぎ、股引繼ぎ古襯衣利用晒布古布利用、藁布團、枕、寢冷知らず。絞染小布繼ぎ合せ等です

諸會との連絡

時折名士招聘青年處女聯合講演會を開催し、小學校兒童運動會には、青年も處女も之に參加して競技をいたさせます。この時敬老會を開き、處女の熱誠こもれる御辨當、接待に老人達は、淚をためて感謝して居ます。

見學旅行の際等には、處女の帶まできちんと結びなほしてやります。其の間に言ふに言はれぬ親しみの度をまし、自分と處女との温き接觸から總てを披瀝して同情と指導とを求めるやうになりました。配偶者までをも彼此と案じてやるやうになりました。既婚者の相談相手となり嫁住ひのつらさをもわけてやり、又指

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

導してやります。先生のおつしやることを身にしみて勤めあげます、といはれた時は感慨無量、私はこれ等の處女と苦樂を共にするならば、火の中、水の中は愚か刀の上をもつゆ厭はぬ覺悟です。

處女の自覺と婦人會

玆に處女は稍々自覺し、理解し、先づ一安心と胸をさすりましたが其の父兄の中には不理解より故障のあることないでもありません、此に婦人會を組織し發會式をあげて郡長さんの講話に感激して、郡長さんのお話なら何時でもきくとの意氣、遉がに主婦の會合、幹部の活動振いと氣持よく嬉しく、先生先生の連呼、自分の勞れ等は忘れてしまひました。

靑年處女の指導と女敎員の覺悟

靑年處女は車の兩輪の如しといひますが、女敎員は其の靑年にあまり緣が遠いかと思はれます私は靑年と接觸する機會を見出すべく勤めてゐます。靑年の何か會合でもある時にはなるべく、幹部の人達と共に働いて手傳つてやります。此の靑年を立派な處女の保護者と賴み、潔白な方法により、結婚の斡旋をつとめてやりたいと思ひます。

尙處女の指導に付きましては、同性相反發し異性相吸引すとか云ひまして、女敎員には、手なづきにくい處もないとは云はれませんが、眞の理解した微妙なる指導は、女性卽ち女敎員ならでは、出來ない事と思ひます。

さて振り返つて來し方を見又前を向いて遠く世の中の前方を見渡す時、自分の淺學不才を思ふ時、どうして悲觀しないわけには參りませんどうかして少しても修養したいと常々あせつて居ります。

女敎員の提携

尙思ひますには、經驗ある年上の女敎員は、若き人の指導者となり若き女敎員は、之に共鳴し渾身の力と熱とをもつて成績の向上發展を計り女敎員の權威を高め、後進の人々の爲め光輝ある道を開き與へるは、現在此職にある私たちの使命であることを深く信じ且つ希望して居りますのです。假に此際嫉妬反目して事の

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

成功を防ぐるやうな者がありましたならば、其の職に忠實でない、國家に不忠な譏を免かれることは出來ないことと思はれます。

青年處女を提携させて參りますやうに、男女教員も其の歩みを同じくするのは、當然のことで御座いますが、男教員が女教員は頼み甲斐がある、女教員なしでは、夜も日も明けない、片腕がないのに同じだと痛切に感じ先から握手を求め相共に進歩發展を計る途伴とならうと望んでやまない日を切に切に待つて居りますので御座います。

◎處女會の組織經營上に於ける根本要件に就いて

愛知縣南設樂郡千郷村　淺井豐一郎

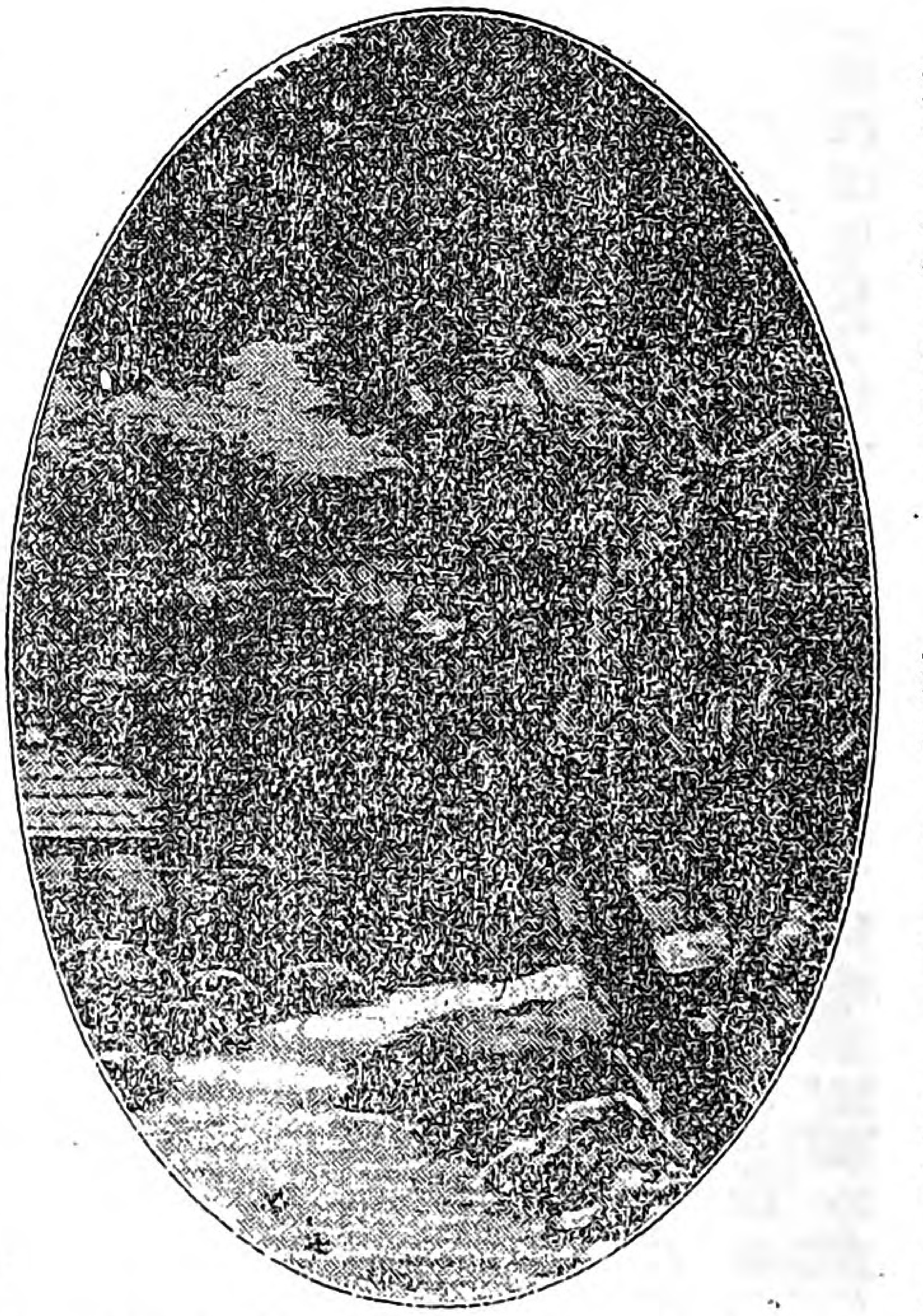
通告は致して置きましたが、今日が實驗談の時間割でもなし、尚第一席に此の壇に立たうとも思ひませんでしたので、十分間に述ぶべく何等の腹案もありませんが、暫時御耳を拜借いたしまして、愛知縣の千郷村に於ける處女會の經過に就いて、只一二の點を申してみようと思ひます。

千郷村の處女會は明治三十八年一月に創めて設けられたものであります。同村では明治三十七八年戰役中出征軍人に酬ゆる一として、また、近く來るべき戰後經營の一として、村教育に注意を拂つて諸種の施設をいたしました。同村の處女會は實に其施設の一であります。當時同村の有志者は考へました。處女だけにやかましくいふた處で到底效果を納むることは出來ぬ。處女を見渡せば、無論、自ら教育を受くることを拒む者もあるが、障碍は寧その父兄に在る。父兄が其趣旨を知つて之に力を添へることが何よりも必要であり大切である。また處女が會合に出ることゝなると必着物の問題が起る――この着物のことは近頃の文部省の調査に成る「全國處女會概要」の中にも力を入れて記されてあるが――これにも父兄の理解が無くてはいかぬ尚出席が良くあるまいと心配もされるが、此等の事に學校の先生の御骨折を願ふことは餘りに先生の仕事が

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

多くなる。——此頃は、今日此頃のやうに二部教授をやれとか、三學級二教員にせよとかいふ程に、この村は進んでは(?)ゐなかつたけれども——それでも學校の先生は先生としての務がある。教へて貰はねばならぬ、導いてはいたゞかねばならぬけれども、事務萬端は他の者で執るやうにしたい。而して此等の事共は單に其等の父兄が理解するだけでは不十分である、村の全體が理解してゐなければならぬ。斯う考へて村教育會の施設に大改良を加へ、戸主に、主婦に、また老人に、全村に亘つて處女會に對する宣傳をいたしました。かくて、明治三十八年一月に發會式を擧げて以來、細々ながらも今日に至る迄其命脉をつないでをるのであります。

冬の谷川



千鄕村の處女會は斯うした根抵の上に設けられたのてありますから、村の者が處女會を理解しなかつたり、また昨日青年團に就いてお話のあつたやうに、會を迷惑がるやうなことは耳にいたしません。

私は今迄に、全國三十數府縣に就いて處女會のことを伺ふ機會を得ました——尤、府縣全體としてではなく、その一部ではありますが——まだ組織されぬ地方も少くないし、組織されても出席問題に就いて頗るお困りのやうでありますが、組織するにも出席せしむるにも、只有志の小數者や或は學校の先生に委せて省みなかつたり、又或は單に處女のみを責めつける——さうです、責めつけるばかりでは多くは成功に極めて困難を感じ、組織しても經營上に

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

不便を感ずることゝ思はるゝのであります。私は、私の狹き見聞に於て知り得た範圍に就いていへば、單に處女會のみならず、青年會に就いても、
先づ村民全體に理解せしむるといふ方面の努力が不足してゐる。かういふ缺陥を持つてゐると思ふのであります。村全體の敎育、それは一層至難では無いか、といふ方もありますが、而し志の存する所必道あり方案は他に存することゝ思ひます。

次に、指導者に就きましては、昨日嘉悅女史の御話にありましたやうに、女子を以て適當と考へました、口の指導でなく、實行による指導としては、どうしても同性者を最と考へました。「斯くの如くしなさい」とは異性ではいへぬことが少くありませぬ。同性者としては、當時、村の女敎員を擧げなければならなかつたのですが、それがどうも工合が惡かつたのであります年若く、世の經驗に乏しいことは第二といたしましても、女敎員其人か農村生活や農業的勞働を忌むやうな傾や、又動もすれば世の流行に誘はるゝといふやうなことが、其御本心は知りませぬが、外形——髮かたちや身なりや化粧やに表はれてなりませんでした。己の好まざることを好むが如く粧いて、人には眞面目に之を爲さしめんとすることは、餘程のエライ人でないと出來ぬ業でありませう。指導者に適任者を得るといふことが久しく困つた問題でありましたが、其後幸に適當の人を村の補習學校にたのむことが出來まして、今日では誠に好都合に運んでをります。

追々私の時間は終りになりますが、序に、私が彼處此處で耳にいたしました一事を附加へておきたいのであります。それは都會に、——都會めいた處に、處女會の設立が少く、設立されても良いのが少いといふことであります。少いといふよりも無いといふた方が適當でせう。只今も理事の方から、東京には處女會として參考になる處もない、とのお話でありましたが、これが殘念な事であると思ひます。都市には事情に於て困難な事が多いとおつしやることは屢々耳にいたします。而し地方村落よりエライ方が澤山にいらつしやる

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

ではありませんか。地方に於てもエライ方々は、多くは其地方の都會に住んでみえるてはありませんか。而して其處に處女會の發達を見ることが少い　口に筆に人を起たしむべく、高き能率の仕事は爲さつても、自ら立つて實地に爲す人が少い爲てせう。處女會全體の爲めに少からず遺憾に思はれるのであります。此の中央部の設けられた東京に、模範的な處女會の成立を見ることは、帝國の處女會を盛ならしむる爲めに極めて大切な一大中心動力ではありますまいか。丁度時間にもなりました。これて御免を蒙ります。

◎處女の友の編輯振りに就いて

福島縣伊達郡立子山村　野の人

私は本誌第三卷の始めから愛讀者となつたものですから、其れ以前のことは解りませんが、理事の方々を始め記者樣方のお骨折りによつて、號一號と版を重ねる毎に體裁も改まり記事も内容の充實されたものばかり載せられる樣になつたので新刊號の到着が待遠しく何時も全誌を讀切つて始めて我れに歸る有樣です。これは私一人ばかりでなく愛讀者の何れもが御同感で居なさることゝ思ひます、此上かれこれ申上げるのは烏滸がましい次第殊に編輯に經驗の無い者がいろんな事を申上げては記者樣方のお叱りを蒙るばかりで御座いませうが、いくらなり御參考になる節もあらばと存じまして二三本誌に對する希望を申述べて見やうと思ひます。

一、本誌の體裁に就いて

先づ表紙については田園趣味の横溢せる點は何より結構ですが女の雜誌ですからも少し優しい味を加へては如何てせうか。

廣告類は女にふさはしい上品なものならば讀んで常識の修養にもなる事ですから頁のゆるす限りもつと載せていたゞきたいと思ひます目次は色ずりにでもして趣味あるやうに。

口繪は集會の寫眞も大に歡迎しますが婦女子が各種の職業に活動して居る所や社會敎化の宣傳に資すべきものなども載せていたゞきたいと思ひます。

記事は出來るならば講義錄などの樣に内容によつて分類し頁單位にしていたゞけばスクラップする上に此上ありません。

そして會員よりの投書などは勿論のこと其の他も成るべく六號活字を多くし、名家の寄書は題の所に可なり

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

空欄がある樣ですからあそこに要點を抽記していたゞかれるならば誠に幸です。又歌壇は二段切にして作者名まで一行に書き下し、俳壇は三段切にして一頁を埋めた方が頁數の經濟になるでは無いでせうか行數字數も趣味物や體裁物は特別ですが一般物は三段切二十行十八字詰位にしたら內容はずつと豐富になるかと思はれます。

二、內容に就いて

記事の分類は

イ、卷頭、宮廷錄事、社說。
ロ、學德修養に關する講話、講演記事。
ハ、常識修養に關する記事。
殊に現代文化を了解し及び順應すべき。
ニ、家事家政に關する記事。
殊に料理、裁縫、經濟、體育、衞生より家政改良等に關する記事。
ホ、婦女子の職業指導に關する記事。
ヘ、田園趣味養成に關する記事。
ト、東西古今淑女名婦鑑。
並に之が現代的批判
チ、趣味娛樂を與ふる記事
家庭小說、少女小說、挿繪小說、童話、傳說、童謠、講談、名作梗概、朗詠に値する古今の名文詩歌、其他女子に適切なる娛樂指導
リ、處女に關係ある各種施設の報導
ヌ、各地處女會消息、時事の報道、質疑應答、
ル、處女文壇、歌壇、俳壇、誌友俱樂部、
ヲ、編輯便り、懸賞募集物、

等を適當に案配せられ餘白を埋むる爲めには尙女子に適切なる格言、敎訓、和歌俳句、其の他名文、名句、挿繪から藝術味のあるカットなどを挿入して趣味あるものにしていたゞきたい。

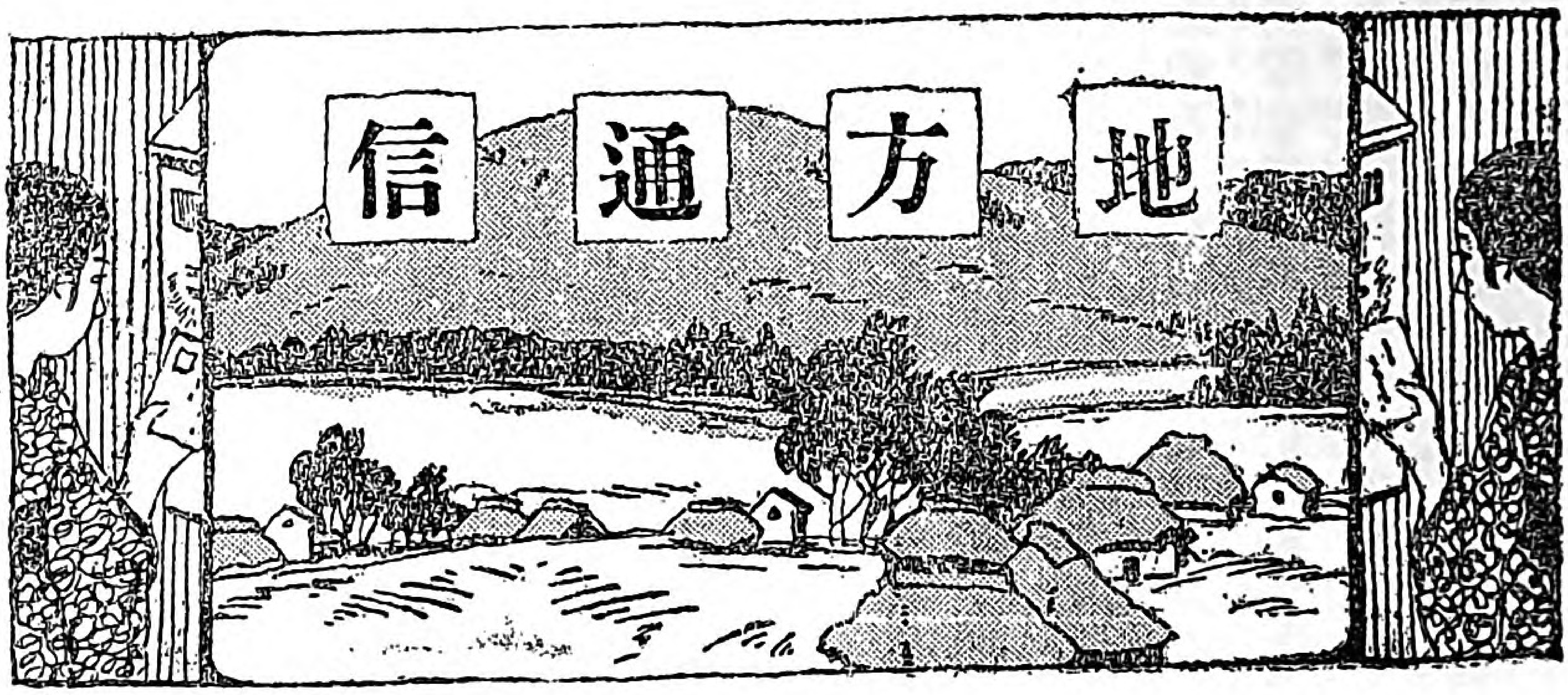
三、販賣法に就いて

地方處女會と連絡をとり其の會々員の購讀部數を一括しての注文に應じ、雜誌の配布や代金の徵收は會の役員にお願するが最もよいと思ひます。

尙申上げて見たい事はいろ／＼ありますが全くの素人觀で記者樣方のお叱りを蒙るばかりであるから先づ此の位に止めて置きませう。

終りに僅か八十頁にあれ程記事を充實して下さる記者樣方のお骨折を天下二百萬の處女と共に感謝いたします。（記者御厚意に添ふ樣稍々盡しませう）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN



▲雨ふる中に

福島縣耶摩郡翁島村　鈴木きよい

私共の村では去る九月廿八日に、田邊原に於て小學校生徒青年團員及處女會員の聯合大運動會を催しました、晴れやらぬ雨模様を氣づかいながら、午前七時迄に參集致しました。其の日處女會では多少なりとも基本金を得る爲に賣店を出したので御座ます。可愛らしい一二年生の競技五六年生の競技と時はずん〱去つて行きました。朝から氣づかはれた天氣は益々險惡になつて、午前九時半頃からぽつり〱降り出しました。さあ私共の賣店では大騷ぎ、そら菓子をぬらすな煙草をぬらすなと風呂敷をかけるやら、かさをさすやらして賣つて居りました。血氣盛な青年處女は雨の中を物ともせず駈足綱引バスケツトボール杓子競爭と競技を進めて行きました。然し雨はなか〱やみさうもないので殘念ながら中止致しました。然し賣店の方では、會員が一生懸命降りしきる雨をもいとはず、お饅頭にサイダービールに正宗と一心に賣り歩きましたので、品物の大半は賣捌かれました。そして利益七圓餘を得まして、早速最初の基本金と致しました。然るに其の日雨の爲に思ふ樣賣れなかつたからと御同情下さいまして、青年團の役員の方々から金拾圓御寄附下さいましたので、直に基本財産として積みました當村の處女會は末だ生れたばかりの幼い會でありますか

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

ら今後益々盛になる様に全會員力を合せてつとめて居ります。

▲處女會發會式

神奈川縣高座郡相原村橋本　矢島九重

日進月歩の時勢の推移は、私達農村の女性を惰眠の闇黑から自覺の光明へと救つてくれました。處女會の創設の一端に盡した。自分の微力を思ふ前に、私は先づ偉大なる時代の進運に感謝の意を表したいと思ひます。

私は天野先生の著書に鼓舞され處女の友誌上に現はれた諸姉の御活動に刺激されて以來、處女會設立の精神をいやが上にも高めました。けれど數ならぬ弱き身を顧み、幾度か逡巡しましたが、赤誠を以て同志を得、創設の緒に就いたのが七月の頃でありました。

是非一村統一のものを……と母校の先生方にも御相談致しましたが殘念ながら、時機早しと申され、仕方なく當橋本一部落だけで起しました。

多少の非難攻撃は覺悟の上で、かゝりましたのに、幸にも只一人の反對者もなく、結びついた心の友、六十七人出來ました。そして學校の先生の御後援の下に、九月廿三日、秋季皇靈祭の日に、目出度く産聲を擧げました。

會場はなつかしい旭小學校、雨天にもかゝはらず縣教育會主事座間先生、神藤村長、杉崎校長以下諸先生がお見えになりました。會員も嬉しさうに定刻までに、質素なりで集りました。

いよ〳〵午后二時より左のプログラムを追つて式を擧げました。

一、開會の辭　二、發會の動機並に經過報告
三、會員の紹介　四、會則設定協議
五、役員選擧　六、來賓祝辭
七、閉會の辭　八、茶菓
九、懇談飛入、

▲我が處女會の栗拾ひ

福島縣東白川郡宮本　赤坂茂男

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

我が處女會は、本年四月に生れたばかりの、まだ幼いものです。然し誇として皆樣にお知らせすべき事もあります。

我が處女會を創立するに、現名越會長の許に馳せ集つて五十名の會員は皆眞面目なものばかりです。本年五月廿五日の杉苗甫除草を請負ひました時には、各會員は早朝より手許の暗くなるまで働いて、少しも休憩もしませんでした。處女會訓の通り、之れが、眞のつよくやさしくまじめにはたらけだと、深く感じました。

又先頃（十月二日）の栗拾ひの時も毎日の降雨にも臆せず三十名余の會員、喜び勇んで學校へと集合し、いさぎよく、眞劍に栗拾ひを續けました。

作業半に雨さへ降つて來ましたが、會員中には一人として不平を云ふものもなく、勇氣を出して働きました。

そしてこれらの働きから得た結晶を以て、七十歲以上の老人を招て、敬老會を催す計畫中です。(口繪參照)

▲私の村の處女會

茨城縣新治郡栄村婦人會

本村婦人會は昨年十月三十日、教育勅語煥發三十年記念として、生れました。會長は別に置きませんで各支部會員の互選に依る、理事が更に理事長を選びまして、專ら會の事業や會務の整理をいたします。事業としては次のやうな事を行つてゐます。

一、講話會、　一、講習會、　一、老人慰安會、
一、會員互助　一、會員慶弔　一、運動會、
一、遠　足　　其他の事業

此九月、皇太子殿下御外遊記念として、雜誌の回覽(各支部毎に)と會報(毎月一回)を發行することに致しました。處女の友も拜見してをりますが、十月號からは、殊に記事も豐富で、且つ各地の狀況がよくわかりまして、皆喜んでゐます。

去月明治神宮の參拜をする事になつて居ましたが、暴風雨のため延期いたしました事は誠に殘念でした。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

十月下旬には本村教育の爲に四十年間盡力せられました、故高林昌世、豐島元凱兩先生の爲に本村教育會青年會及本會と聯合して、追悼會を營み、十一月は此地方六ヶ村の教育品展覽會が開かれる事になつて居りますので、この際六ヶ村の處女聯合講演會を開催する計畫がありますので、嬉しく待ち構へて居ります。

▲西伯郡聯合處女會に出席して

鳥取縣西伯郡春日村　小原しげ子

待ちにまつた十月十二日……我等處女會幹部に深い深い印象を殘しました。

朝より篠つく如き降雨も事ともせず、開會前迄に集合した三百余名の會員諸姉にお目に掛り、其上郡視學樣、並びに來賓の方、希望會員の眞情こもれる訓話を承り、非常にうれしく思ひました。

盛大なりし會の樣子をお知らせすると共に、誌友樂谷あや子樣にお目にかゝつたよろこびもお傳へ致します。

▲西伯郡處女會幹部總會日程

大正十年十月十二日米子高等女學校に於て

一、開會　午前八時二十分
一、君ガ代　二回
一、勅語奉讀
一、開會ノ辭　（淺沼郡長）
一、決議題
イ、郡處女會設立ノ件
1、會則決定
2、役員選擧
ロ、時代ノ進展ニ應シ將來ニ於ケル婦人ノ地位ヲ高メ且ツ健全ナル家庭ノ發達ヲ圖リ國家社會ニ奉仕スルノ基礎ヲ造ランカ爲本郡處女會員ハ左記ノ事項ヲ實行スルモノトス
1、必ラズ女子補習教育ヲ修了スルコト
2、町村處女會ニ於テ生活改善上地方ニ適切ナル事項ヲ選定シ之ヲ實行スルト共ニ之レカ普及徹底ヲ圖ルコト
ハ、明春本郡處女會ニ於テ見學旅行ヲ行フノ件
但シ一日旅行トシ其細案ハ役員會ニ一任スル

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

コト

一、協議題

1、處女修養上尤モ適切ナル方法如何

一、來賓講演

一、會員演說

1、集會に就て　就將處女會　野代廣代

2、所感　同　廣戶こと

3、女子は果して弱き者か　御來屋處女會　米山百合子

4、處女の誇　上道村處女會　中西きくの

5、巡回文庫に就て　成實處女會　齊木縫子

6、意義ある生活　同　佐藤春子

7、生活改善の本義　光德村處女會　谷野はなよ

8、處女の修養　上長田村處女會　由良長

9、處女の幸福は如何にして得らるべきか　日吉津村處女會　石谷君江

10、大山登山　同　加藤君代

11、處女時代　大幡村處女會　金川清子

12、演題未定　淀江處女會　泉頭綾

13、吾が婦女會　渡處女會　岸本綾子

14、處女修養上尤も適切なる方法　明道處女會　狩野延子

15、女の力　義方處女會　木村幸

16、尊き母の修養すへき事柄　同　吉野德予

17、手間村處女會の現狀　手間村處女會　三鴨政子

18、田園生活と私の理想　彥名處女會　遠藤すみ子

19、私の辿りつゝある道　同　柴田おつゆ

20、吾等の進むへき道　大國處女會　恩澤のぶ子

21、我村の處女會　住吉村處女會　岩崎千代

22、今後の處女　同　野浪ハツ子

23、滅び行く中流階級の婦人に望む　啓成處女會　石田菊江

24、信仰と愛　同　鷲見愛子

一、豫備員

1、處女會ニ對スル感想及希望　成實處女會　龜尾吉子

2、處女ノ自覺　同　多田雅子

3、演題未定　同　先本たか

4、處女と貯金　住吉村處女會　福谷よね子

一、音樂

1、合唱　米子高等女學校　二年生

2、ピアノ聯奏　同　四年生　四年生

3、獨唱　彥名處女會　高森喜久枝

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

4、筑前琵琶　　米子町　吉田富士子孃

一、閉會ノ辭

一、退　散　　午後三時半

▲西方村處女會現狀

福島縣大沼郡西方村處女會

目覺めよ婦人!!起てよ女!!と戰後の日本婦人に與へられた刺戟の數々。其聲が野越え山越え川を越えて草深い山里の此方にも靜かに而して底力ある勢でやつて參りました。雜誌に新聞に報ぜらるゝ處女達の活きた働き何程か私達を訓へた事でせう。處女の集りを!!夢見つゝある吾が友を醒すべくと最寄々々に話合ふ時に活きたる血を有ち乍靈に流さぬ者の多きを歎かるゝ現小學校長横田先生が來任されました。家庭訪問の二要旨は家庭教育の指導と處女教育の必要を力說さるゝためでありました。かうして村一般の了解を得て吾が村に此の會の創立されましたのは大正九年の秋も深く紅葉の淋しく只見川に散去る頃でした。支部が各部落に設けられました數五今年の春三月二十日山國の當地では梅が笑ひ初めた時郡長さんの御出はなかつたが盛な總集會が開かれました發會の目醒めが遲いだけ一倍の覺悟と活動を!!と力ある諭には八十五の會衆は等しく無言裡に盟つたのでありました。共鳴したる若人の壇に立つ者十一名つきぬ名殘を後に約して午後四時に散會して喜びと感謝に滿ちた顏に入日の輝きを見つゝ歸りました。其後各支部の活動の快さ!!維持費基本金を汗より得んと働く處女達の群々は春の山に二日柴を刈りました。野の幸を高く歌ひ乍語り乍。かくして得た額五十四圓。各支部の月次修養會も學校の先生方の御骨折で追々と進んで來ました。九月十五日から十日間眞綿講習が開かれました勿論本會事業の一であります眞綿製法も知らなかつた私共は何程嬉しかつたか知れません講師其他御盡力下すつた横田校長先生に心から感謝致します其經費全部汗の結晶の利用でありました。十月十七日には小學校と聯合の樂しい運動會がありました。八十五名の處女達が幼い當時に還つて面白く一日を子供達と送りました。かうして追々と發展して參ることでせう。十月下旬には總集會があります。十二月には產婆學に關する講演會を本會主催となつて行ふ筈であります十一日には手藝品展覽會を擧行致します。もう眞劍です殊に山內幹事小平副會長はじめ一生懸命です。かうした私共修養の第一は處女之友でございます。支部購讀が六個人が十五も來ます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

處女文壇

賞 題とり入れ

福島縣　鎌田たみ子

先日迄は青々と、さながら海のやうでありました稻田も最早や黃金の波をたゞよはして居ります。此れ皆私共の汗のたまものと思へば、嬉しくてなりません。

其の中に響掛けのかひがひしき姿にて、野の幸を歌ひながら、波の中にわけ入りて、刈る時の心地は嬉しいのか樂しいのかわかりません。

山は一面の紅葉、所々の柿の實は一層紅くなつてたべて下さいと云はぬばかりの顏、私はあゝとあぜに腰を下して休んで居りますと、「女心と秋の空」とか云ひますが、今までは暑いと思ふ程でしたが俄かに曇りチラ〳〵と降つてまゐりました。

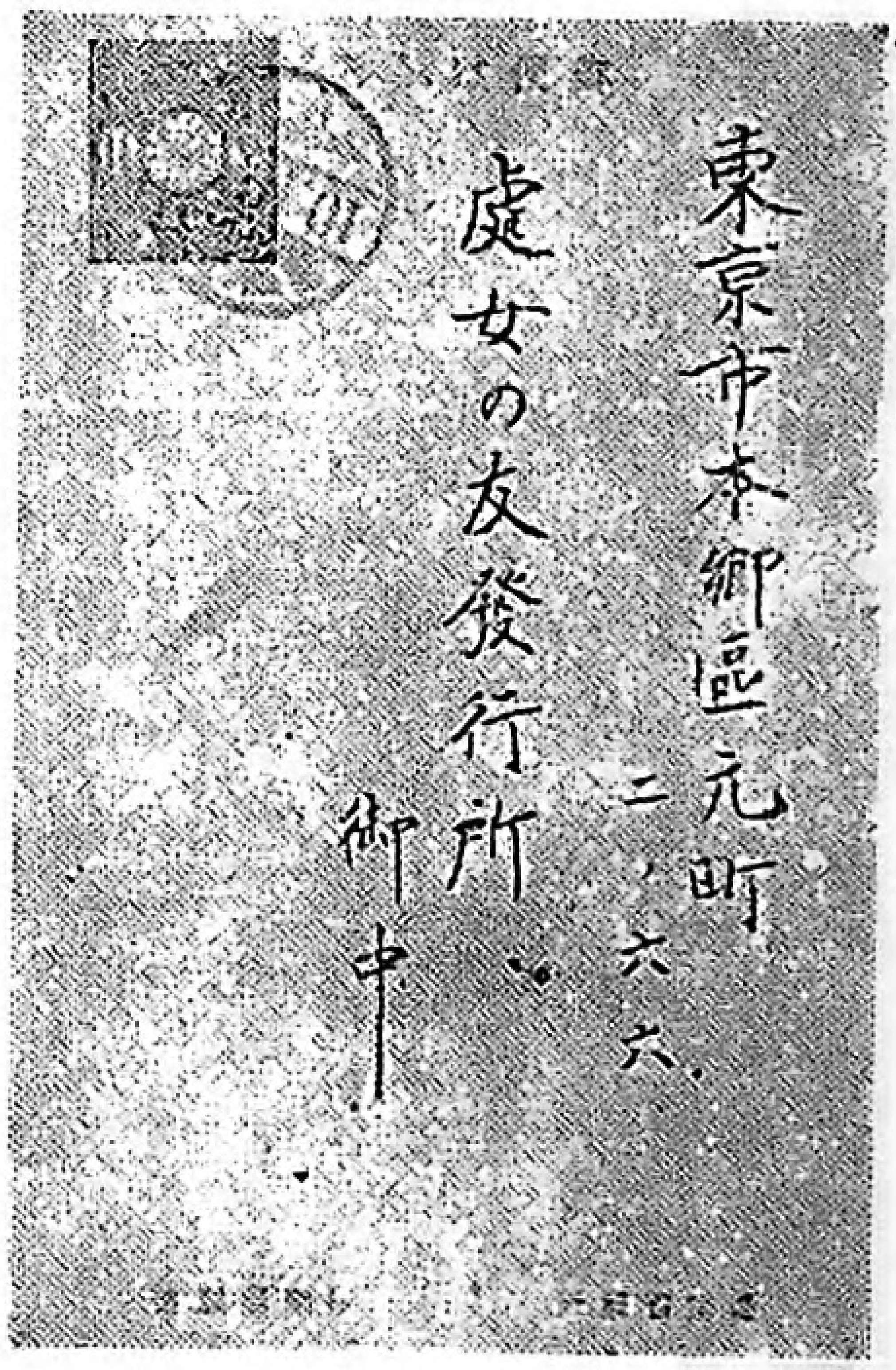
そら大變とすぐに負ひはじめる、驚きのあまり重いとも思はず、澤山脊負つては途中でたまらなくなり、休んでしまひます、其の時の心はとても私如き筆にはて書きあらはせません。

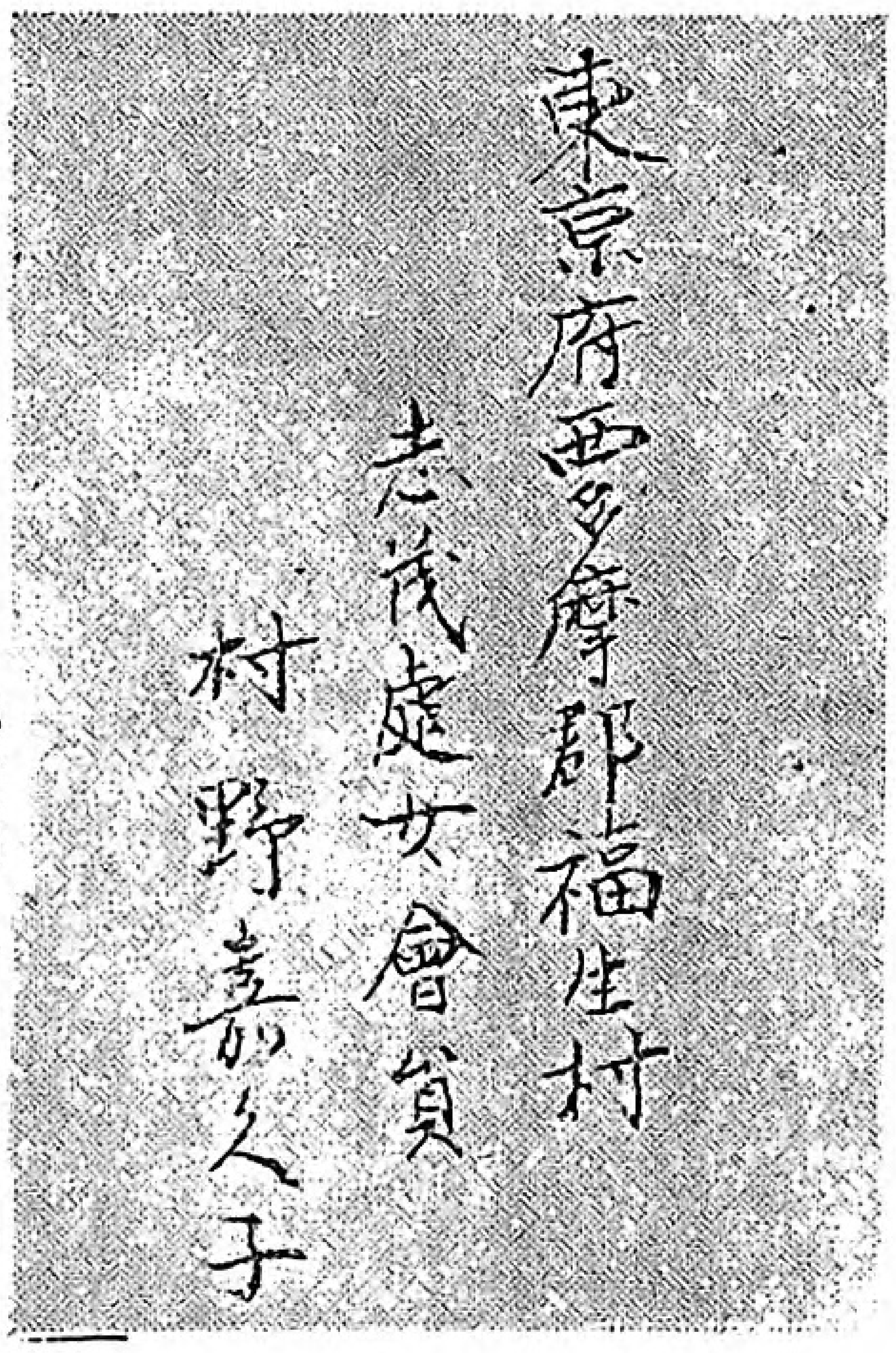
賞外

福井縣　時岡　靜子

「明日日和ならば稻刈りを仕様」と夕食後の父母の話しであつた。思へば我等國民に取つては。一日も無くてはならぬは、この垂穗である。我等が、一身の勞をも忘れて、働くも國家の爲であると、思へば何たる愉快ぞ。

世間には、この尊い農家を厭ふ人がある、其の人だちの心持がわかりません。





香川縣　石川　もと

淋しい秋も次第に深み行きて、木々もいつしか哀れ枯れた、苗の植付から求めて居た取入の時季が來た、家でも稻刈をすのだ私も弟も年を取つた父も、ついだ着物にくるまつて野耳へ出た午後から風になつたので、一年の苦心が水の泡にならうかと言ふので、言ひかはしたようにそこでもこゝでもすさまじい鎌の音が聞える、刈やらこぐやらこいだもみをになふやら、それは〳〵目もまわるようである、折からの村雨にほし物を入れるやら、刈つた稻を積むやら、わら地藏を拵へるやら、親も子供も老人もあちらこちらに入みだれて、野原も家も戰場のようである、あゝまた日和かしら日光が見えかけた、此雨で風はやんだのかしら、おだやかなそよ風が吹いて來る、向の田に白い手ぬぐいをかぶつた赤たすきの姉ちやんが居る、風がやんで氣持よさそうに、銀鈴をふるような聲でしきりに野の幸を歌つて居る、明日はよい天氣らしい家の取入はすむが何日も天氣ならよい

群馬縣　池田　榮子

一足先へ出かけた母とやとひ人とは、もうさく〳〵稻を刈つてました。

み空には雲もなく、雨上りの空に相應しい十月の日は輝いて、春の樣な氣分はあたりを充たしてゐます。黃色く實つた稻の穗を見るとほゝ笑まれます、そして私は暫く立つて母達の話を聞いてゐました

「あんまり今年は雨ばかり降つたので案外不作かも知れない」

「でもこの位に實れば好い方ですよお母さん」と私は遠くでさけびました。

刈つてる親子の背中を大陽は不遠慮に照してゐるので暑くてなりません。

それでも夕方美くしいさへた月を眺めながら家路をたどる時にはもうひるの暑さを忘れてゐま

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

した。

刈り終へし利鎌に月の光るなり
涼風輕く肌をはらひて

親友の登代子様の詠じた歌を思ひつゝ樂しい我が家に歸つて參りました。

長野縣　橋本喜惠子

私は身を刺す様な朝の空氣を吸ひながら、霜の中を田へ急ぎました、彼方此方の田畑では稲や豆を刈つてゐました。重々しく垂れた稲穗が朝風にサラ〳〵と音たてゝゐます。私は姉様と稲を扱く備へをして十駄もあらうと思ふ山の様に積上られてある稲を扱き初めました。兄様は車で二人で扱いた籾を運んで行く、私は姉様と一生懸命扱いだが中々終へさうもなく中ば過になると腕は疲れて最ういやになつてしまひました籾は澤山欲しいが早く終へればよいと思つてゐると漸く暮れ方迄に結構にをへました、

あゝ嬉しいと疲れた體を休めようと草の上に腰を下せば兄様は籾を手にのせて今年は實いりが好いと顔の汗を拭ひながら笑を洩らしました。人々は鎌や笊を持つたり籾や大豆の出來たのを脊負つて歸途を忙いでゐます私共も兄妹三人で籾を車に載せて後から續いて行きました。

長野縣　窪田喜志惠

白く雪の降つた西山の峯に陽が傾きかけると この山里の家々では、籾たゝきが初まる。パタン〳〵と額に汗を流して、たゝき棒を上げては下す度に黄色なサラ〳〵した籾ははね返る――白い塵が屋根の上まで舞ひ上る。父母も兄さんも平氣でゐるのに私はもう疲れた。……時……兄さんが面白い掛聲を出したので、思はず皆失笑ひ崩れる。

隣の家でも、向ふの家でも忙しさうにガシャ〳〵籾をふるふ人あをりにかける人、ほんとうに戰場の様――。

稲を扱く音も八釜敷く聞える。陽は沈んだ。どうれもう一度かな……と籾を皆して返すと未だぬくみを持つてゐた

南瓜煮えたア……弟が障子を開けて赤い顔を出して笑つてゐる。

岐阜縣　足立信子

農夫等の苦心の色見えて秋の田も刈紅葉よりも一入と稲のほ波美しく秋も深くはなつた。ちらほらと田甫にては白手拭に赤だすきの乙

女等ににぎはひつゝも片はしから刈り取られ家へと持ちはこばれた、最早あたりは鋤鍬の音ばかり。

夜は靜寂のやみを破つてもみ引の音あゝ秋も過ぎ様とした。これまでに運ばれし勞苦の程のしのばれて、田園の人の汗と脂の結晶げに尊しや。

投稿の規定

（作　文）
題　寒中祖母に（書簡文）
二十字詰　十六行以内用紙半紙

（和　歌）
題　隨意　二首以内　用紙ハガキ又は同じ大きさの紙

（俳　句）
題　隨意　一人二句まで用紙ハガキ又は同じ大きさの紙

（習　字）
半紙一枚に字數隨意

（圖　畫）
少女の繪、景色畫
用紙ハガキ又は同じ大きさの紙

投書の注意

（一）同じ紙又は同じ端書に幾種類も書かぬ事、それ〴〵別の紙に書いて、和歌、俳句、考へ物、誌友くらぶ等と明らかに書く事、住所姓名を明瞭に書く事。

（二）郵便切手を上手に使ふためにハガキ大きさの紙に別々に書き同じ封筒に入れて開封にする事、開封なれば二錢切手、封書なれば三錢切手を貼ること

（三）締切は毎月十日、宛名は東京市本郷區元町二ノ六六處女の友發行所宛

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

處女俳壇

賞

一等

あかぎれの手を運はせて足袋のつぎ　京都府　藤本はるゑ

二等

山茶花の散りて淋しき村役場　神奈川縣　杉山トラ

賞外

破れ家の入口とざす萩の花　宮城　月見草
荒れ庭に水仙一もと匂ひ哉　福岡　安部しげの
赤ぎれに膏薬つくる爐にたかな　群馬　設樂さだ子
落葉して殘れる柿の二ツ三ツ　長野　野菊
柿一つ熟みておちけり霜の朝　福島　長嶺はる
大釜の湯氣朦朧と月寒し　鳥取　廣美多
ゆるやかに流る、水はとんぼかな　島根　柏木正造
小川にも秋老ひにける落葉舟　埼玉　三枝子
明日もまた刈らんと夕燒眺めけり　岐阜　加納たじ子
しみじみときぬたの音の夜寒哉　青森　佐々木ちよこ
軒毎に柿つるしある山家哉　群馬　藤倉きん
朝顏の色もあせけり秋の庭　島根　山根ふさの
一本の葉鷄頭高し瓜の畑　岐阜　篠田利子
我里に木枯吹くや霜白し　長野　橋本喜惠子
虫のかず星のかず秋今宵哉　靜岡　加藤智惠子
三千の佛親しむ菊の花　福島　岡本芳香

處女歌壇

賞

天

鍬肩に畔道行けば白菊の匂は強し夕闇の中　埼玉縣　富仲テル子

地

かすかなる夕べの畔に秋風に草の葉づれの音のさびしき　鳥取縣　渡邊愛子

人

星に出で星に歸りて圓陣の夕餉に向ふことのたのしき　神奈川縣　大神田園子

賞外

○美の部

こぼされし鷄舍に芽ぐむ麥を見つ鷄飼ひてより日を數へ見ぬ　長野縣　橋本喜惠子
きゝなれし太鼓の音にもかすかなる心のおどる村祭りの夜　熊本縣　緒方嫦雨烏
母あらば姉おはさばと秋の夜に一人淋しく月を見るかな　山梨縣　わすれな草
布濯ぐ井戸のほとりに秋日和小鳥なきつゝ西に飛びゆく　愛媛縣　土田須枝子
この秋は大根虫のはびこりに我は悲しく虫とりにける　岐阜縣　山岡みと
いたつきの身ゆゑ讀むまじ書くまじと思ひつゝなほ涙ぐまるゝ　神奈川縣　清水紅涙
昨日今日休み日を得てたがやしに手の豆數ふいとし弟　長野縣　月見草
山かげの小道辿れる馬子うたの聲もしづかに響くたそがれ　埼玉縣　荒井ろく子
少女子の障子にうつる影法師長く描きて黄昏れにけり　福岡縣　安部しげの
山道を草負ひて行く乙女子の背に優しく蟲の聲する　宮城縣　月見草
かご負ひて山路を歸る乙女子の髪ににほひぬ白菊の花　福島縣　本名君子
病院の庭に實れる柿あまた色づきにけり秋深くして　愛知縣　今津よし子
小夜更けてふと目ざめたる枕邊に小猫の小さくうづくまりて居る　群馬縣　螢光
紅葉せる四方の木の葉の一葉散り二葉こぼれて秋はゆくなり　福島縣　菊の舞
夕燒の雲のながれよ工場の汽笛の音に風立たんとす　鳥取縣　水沼秋枝
少年の草刈る音のさはやかに我が立つ朝の丘の秋風　岐阜縣　淺野のぶ子
なく鹿の聲もきこゆる里の家月の光も物すごき哉　鹿兒島縣　だりや
閑なれし鳴子の音もすみにけり我庵近く鹿のなくなり　岐阜縣　龜山若子
豐年に踊の太鼓響きくる下駄さげ急ぐ秋雨の道　群馬縣　池草しげり
布さらす玉川堤夕映えてかすり染め出す初もみ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

いつしかに秋の日暮れて牛なけり　埼玉　田口富葉
朝寒に縋に眠る小猫かな　同　竹内英治
秋晴れて風に弓引くかゝしかな　同　村松滿壽
長閑さや内儀二人の添乳哉　神奈川　漆原あし舟
ほつたりと暗を破つて柿一つ　福島　齋藤壽子
稻刈に刈り殘されしかゝし哉　同　板橋溪月
鍬持ちて遠くながめる日の出哉　埼玉　我野しげ子
月冴えて凉しき宵の虫の聲　福島　花見とみ
朝露やぬれしいなごにとんぼ哉　同　遠藤よし子
鷄や足をかゞめて霜の朝　神奈川　井上米子
コスモスの花も散りけり庭の秋　鳥取　靜香
貰はれた猫の戻るやすゝ拂ひ　埼玉　新井はま子
秋淋し聲なき鳥の渡る空　福島　荒川はる子
亡き母と思ひてきゝぬ秋の虫　愛知　野田やむひと
冬木立梢に殘る柿一つ　福島　兒島ゑい子
我影を長く照しぬ月冴えて　北海道　松本白百合
月明り素足ににじむ霜の露　靜岡　風岡富士子
針仕事するや紅葉の夕あかり　岐阜　西田艷子
寒月やつるべ凍れる霜の朝　長崎　濱崎多津子
破れ葉の芭蕉にそゝぐ秋の雨　東京　西海千代子
秋ふけぬ黄菊白菊色うすし　篠島しげ
霜ふみて稻刈急ぐ乙女かな　群馬　設樂いく子
山あひの小村つゞき時雨けり　香川　鳴海茂之
秋來ればゆきにも友の思はる・　長崎　今里英子
白菊の花を照すや夜半の月　群馬　藤倉きん
あちこちと枯木にうつるすゞめ哉　福井　時岡靜子
弟と米つく前を螢とぶ　岐阜　中島たか子
時雨にも霜にも枯れぬ菊の花　同　大矢たけ
午後の陽をせにして粟の穂切哉　東京　西海千代子
小雀をとらへし猫を三ツ打ち　福島　本名君子
秋の蝶水に流れて哀れなり　鳥取　築谷花子

ちかな　埼玉縣　大館野菊
たゞ一人廣野に寢て空見れば草の種飛ぶ音の懐し　埼玉縣　浪江重壽樓
休み日の晝は音なく靜かなり日に照る豆の一つさはげる　靜岡縣　三枝子
こと〳〵と土瓶の蓋を手にとれば煮立つ番茶の高き香りよ　岐阜縣　夕ゑ・ホホ
あこがれの都を胸に描きつゝ父と畑打つ乙女心は　埼玉縣　淺見有子
花一つなきも見頃の若もみぢ秋の一日を友とあそびぬ　長野縣　貞子
淋しさのやりば求めて窓による憂き顔てらす秋の夜の月　福島縣　富田まき子
書に倦みて小窓開くれば夕風に紅葉一ひら机に落ちぬ　埼玉縣　大館たつ子
しかられて門にたゞずみ泣き居れば木葉淋しく我が肩に散る　福島縣　五十嵐英子
我が望みかなへんまでは歸らじと心に誓ひしこの身なりしが　岐阜縣　竹腰よそ枝
沈默は長く續けり灯の下に衣縫ひつゝ小夜ふけにけり　群馬縣　大澤芳野
夕やみに家路にかへる道ばたに哀れに鳴ける鈴虫の聲　埼玉縣　田口富葉子
涙ぐみ燈臺守の話きく幼きあこの濟きまなざし　香川縣　秋山綾野
星の空仰ぎて二人の姉の子に星とりの話する夕べかな　靜岡縣　後藤うら
病める身の野に出て見れば國境の連峯晴れて夕日赤しも　神奈川縣　漆原喜代藏
とく起きてふとかご見れば愛らしき小鳥はチンと我をむかへぬ　埼玉縣　内野しづ子

苔むする義士のみ墓に山茶花の音なく散れる秋の夕べに　東京　遠藤しま子
病院のながき廊下にスリッパの響きて夜は明けにけるかな　群馬縣　橋本夢見草
歌に倦み窓を開きて眺むれば東の空に淡き月見ゆ　埼玉縣　竹内美風
秋深し松吹く風もいと淋しそゞろにものゝ悲しさ覺ゆ　埼玉縣　母子草
鴉の鳴く聲冴えて陽は入りぬ山の黄昏風の寒けさ　長野縣　伴在多津子
竹やぶに風なり吹けばさゝの葉のゆれて淋しき秋の月夜に　岐阜縣　足立信子
みやさしの友を送りてたそがれの野路たどれば淋し燈火　群馬縣　木村たけ子
村雨のなかに消えゆく物乞ひの姉妹の母はどこに待つらむ　群馬縣　設樂貞子
春はすぎ夏はゆきけり十九年身に秋風のしみ渡るなり　東京府　幸代子
若き日もかくてゆくらし小庭べの花音もなく散れる淋しさ　群馬縣　橋本美代子
取り入れの最中となりぬ里の家の縁にるすもる小猫愛らし　群馬縣　藤倉きん子
咲きほこる黄菊一枝折りとりて手向けまつらむ兄のみ墓に　埼玉縣　金子たけ

〇哀の部〇

病もつ身のはかなさにそと立ちて人なき室に一人悲しむ　福島縣　矢澤美代子
木の葉散る秋の夕べにもの思ふ淋しき姿悲しかりける　福島縣　大原千代子
よく來たとのたまふ母の其の聲に目覺めて見れ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

秋の日を姉と二人で栗拾ひ　福島　はすの花
鳴子引く人は門田の木の影に　愛知　今津よし子
なが雨にたふれて咲きし秋櫻　福島　さくら草
うがひする茶碗の水や今朝の秋　山梨　わすれな草
朝露の身に沁む頃や柿赤し　神奈川　大神田園子
萩咲くや亡き父懐ふ雨の朝　鳥取　水沼あき子
初孫のね顔をのぞく祖母の顔　静岡　宇津木ひさ子
手袋をぬいで頂くお札かな　神奈川濟口生吞世人
お祭りのはれ着を忙ぐ針仕事　廣島　大町松子
旭出る川原の霜の白さかな　岐阜　北野浦子
きのことる目先に落ちる栗一つ　香川　安西てる
湯上りのすそにからまる餘寒哉　長野　丸山貞子
夕月や里の乙女の足洗ふ　福島　齋藤とよき
うるはしく小瓶に立てる小菊哉　福島　みどり
桑つみて雨にぬれつゝ走りゆく　岐阜　加藤さかゑ
燒け濱や遠く消え行く夕千鳥　香川　秋山綾乃
辻地藏頭の白き霜の朝　埼玉　岡田保市
秋の風袂にすがる虫のこゑ　香川　白　百合
夕暮に虫追ひ廻す小猫かな　香川　安西こゆき
稲刈れば前をはね越すいなご哉　福島　渡部みどり
菊一枝短冊添へておくりけり　埼玉　大館たつ子
野良仕事かほり床しき朝煙草　長野　瀧澤やよ子
秋虫の聲の悲しき村家かな　群馬　若　草
秋の風黄金の波や稲田哉　鳥取　渡邊愛子
冬の夜や机に響く瀧の音　長野　伴在多津子
病院の夕は淋し雨の音　群馬　橋本夢見草
逝く水に浮きて流るゝ楓哉　神奈川　漆原喜代藏
月あかり一人行く夜の寒さ哉　同　清水紅涙
ゆく秋の野路になみ咲く野菊哉　同　山口孝子
行く雲や賴みがひなき人心　長野　小口龍子
はら／＼と枯葉をおとす小鳥哉　埼玉　遊城信子

ば明け方の夢　神奈川縣　中平つぎ子

稲刈りを終りて歸る道々に哀れに聞ゆ虫のなき
聲　無　名　女

思ふより多くあるかな鳥麥落して終る今日の嬉
しさ　北海道　小　菊

栗あまた集めてほゝ笑む妹とむく栗山の朝靜か
なり　東京府　西海千代子

北風の寒き夜半にも夕刊を賣りて歩きぬ親の亡
き子は　神奈川縣　上島なみえ

草刈りに朝露わけて山道を歌ふ乙女の心やさし
き　福島縣　馬目幸の花

菊子を抱きてあやせる弟のほゝ笑む顔の愛らし
き哉　埼玉縣　荒井はる子

今日もまた雨のふるらし狹庭邊に木の葉散る音
ざわ／＼として　福島縣　鬼野しこ草

コスモスの咲けば偲びぬ去年の秋京にて逢ひし
花賣の女を　鳥取縣　夕　月

うすぐろき雲かさなりて向い山斜めに夕陽うけ
て明るし　岐阜縣　篠田利子

獨り寢の夜の淋しき夜嵐の松の梢を吹く音すご
し　福島縣　板橋溪月

菊折りて庭に佇み口笛の音消えてゆく秋の夕ぐ
れ　長野縣　山口龍子

秋風の吹くにまかせてハラ／＼と散るコスモス
の花あはれなり　埼玉縣　遊城信子

秋去りて山の梢に四十カラなく聲のいと愛らし
き哉　福島縣　山下きやの

一ところ見つめてあれば何となく悲しさ湧きて
涙にじむも　群馬縣　對比地こう

田舍道鍬を肩にし畑をゆく淸き乙女の心やさし
き　茨城縣　柴原みや子

秋の日に芋掘り居れば舊友の訪れて來る時の嬉
しさ　群馬縣　橋本文司

人影もうすらにみゆるこの朝の霧深き中に我等
稲刈る　長野縣　麻野美津喜

日は暮れて靑き月影ほのぼのとうすらに照らす
かたもみぢかな　長野縣　鳥山秋香

月の夜を南へわたる雁の群今は越ゆらむ向ふの
峰を　神奈川縣　山口孝子

ざは／＼と稲田の面をそよぎくる風なつかしき
秋の夕ぐれ　福島縣　石山よう子

折々の君の言葉におびえつゝ燈火弱く我胸照す
香川縣　秋山さと子

母眠る向ふの丘を眺めつゝ思はず落す淋しき涙
福島縣　齋藤優子

窓近く寄りて淋しく聞きにけり細く鳴くなるき
りぐ／＼すの聲　廣島縣　大町松子

都路に旅せし人の留守居する雨の降る夜のいと
ゞ淋しき　群馬縣　チューリップ

うす暗き母屋に針を運びつゝ淋しくも聞くこほ
ろぎの聲　岐阜縣　渡邊鈴江

早乙女の稲刈る姿ほのみえぬ優しきうたの主の
しのばる　島根縣　山根ふさの

諦めはさみしかりけり何事もわりなき運命に生
れしわれは　鳥取縣　水沼あき子

○夏の部○

我が住める信夫の里にさえる月友ます母も照し
わくらむ　福島縣　遠藤よし子

いづかたに散りて行くらむもみぢ葉はふく秋風
にさそはれてゆく　福島縣　紳田照江

くゞり戸を閉せる音の闇に消ゆ友去りし後一人

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

秋の雨降るや女のかいらい師　福島　白井きく
刈入れに日よりはつゞく秋の暮　同　三浦初代
草枯れや一雨づゝの寒さ哉　山形　木村白花
黄昏や空の彼方にながれ星　群馬　木村竹子
熟し柿つゝくからすや秋の暮　愛媛　大西豐子
秋の夜にしづけさやぶる虫のこゑ　茨城　榮原みや子
汽車で見る磐梯下の青田哉　福島　西川たまの
秋雨や淋しさまさる留守居かな　同　松木きよ子
枯落葉ぬれてたまれり背戸の朝　岐阜　淺野のぶ子
きすらひの歌唄ふ子や三ケの月　群馬　新井白ばら
古屋敷いたち走りて秋晴し　靜岡　栗原思芽
初霜やしばしながめて手をもみぬ　香川　石川もと子
病む鷄の動かぬ朝や冬近し　埼玉　高岸みち子
倒まにうつる秋馬橋の上　同　福島妙三
霜降りて日毎に衰ふ野邊の影　長野　漆戸まさゑ
干柿や障子に縞の朝日影　東京　青木利德
積み上げて高きがうれし稻の束　埼玉　關根英三
菊の花一輪ごとに秋は逝く　靜岡　林信枝
大風に吹かれて落る木の葉かな　長野　まつば
寺裏に落葉かくせし雜木哉　香川　高木白蝶
闇籠ふて靜かにひゞく時のかね　福島　白蝶
秋日和大根ひゞく野良忙し　長野　辻田みどり
水音も高くひゞきぬ霜の朝　福島　植野しん
稻かりやひねもす苦勞わするなり　同　田村の花
四方山の青葉かわりて紅葉かな　同　大垣多喜美
秋更けて落葉さらふる里の子等　群馬　高木登代子
朝風や切れ味のよき鎌の音　群馬　吉田嬉伊子
飯事や土びんのかけのお釜かな　岐阜　足立信子
日蔭れば風の身に沁む冬の街　埼玉　金森たみ子
コスモスの心優しく秋を訪ふ　群馬　ロ－メ
窓先に清く匂へる菊の花　岐阜　砂場錦野

さびしき　福島縣　如川
友の文返しのたより書き終へて窓開け見れば心明るし　埼玉縣　高岸ふみ
つくろへる我が綿入にうつぶして異郷の姉を忍びたるかな　宮城縣　小野寺フシヱ
秋の夜の月かげうけてしづまれる松の林に見入りたるかも　熊本縣　上村登美
星ふる夜誰がすさびにか宵やみの木の間に遠く笛の音きこゆ　福島縣　佐々木哀星
朝まだき草刈らんとて兄と我野道をゆけば日は出でにけり　三重縣　高本繁子
亡き母を思ひ浮べて悲しさの涙はほゝを傳ひぬる哉　福島縣　平野とみ
月今宵庭を一人しさまよへばかすかに聞ゆ鈴虫の聲　福島縣　コスモス
月の夜に足をとゞめて琴の音に耳かたむけぬ心靜かに　群馬縣　塚本伊詩
しと／＼と秋雨の降る其の中に野の幸唄ふ心うれしき　福島縣　河上久子
堪え難き思ひをつゝむ我が胸を友に語りて泣き明すなり　岐阜縣　林田津遊子
はる／＼と母にわかれて學ぶ身は夕となれば古里戀し　山梨縣　名取ゆき江
夕霧のひろがりてゆく伯耆富士ふもとにすめる君の戀しき　鳥取縣　門脇さ枝
唯一人力に思ふ姉君は遠く嫁げり我は淋しき　鳥取縣　門脇加代子
朝早く淋しき笛に起されてたすきしめつゝ走り行くかな　鳥取縣　築谷ちよ子
只一人山に登れば亡き友の思ひ出されて悲しみの湧く　島根縣　新屋翠星
コスモスのかすかに吹ける池の邊に淋しき秋ははや暮るゝなり　靜岡縣　宇津木ひさ子
此の惱み胸にこらへてたゞ一人行方さだめずさすらひて行く　埼玉縣　仲津彌子
ながき夜のさびしきまゝに處女の友くりかへし見て心なぐさむ　露草
吹く風に黄金の波のゆらぐなり見渡す限り廣き田の面は　山口縣　中原糸子
青白き月の光にさすらひの女のほゝのやつれか寂しも　福島縣　淵生貞子
さら／＼と水の流れにさすかげをうかべて流す秋の十五夜　福島縣　國分美代子
自らの憐れなる身をふと今し忘れて人を憐みて居り　靜岡縣　加藤智惠子
紅に染みたる夕陽美しく嫁が島根にかゝれけるかな　鳥取縣　松本幸子
君が代を千年に香る菊の花賤が垣根に匂ふうれしさ　靜岡縣　中野光子
一日を漁る業につかれたる人をのせつゝ歸りくる舟　鳥取縣　築谷ちよ子
黄昏の家路にいそぐ姉妹幽かにうたふ野の幸の歌　愛媛縣　大西豐子
大風に折られし家の紅ダリヤとなりの庭に花を開けり　福島縣　長嶺はる子
うち見れば赤きたすきの乙女子が小唄うたひて淸き糸とる　岐阜縣　砂場錦野
さく／＼と砂路あゆめば足音に何かわかれど淋しさ覺ゆ　埼玉縣　高岸道子
蒔き終へて一入いとし我が小猫靜かに抱き頰ずりて見る　埼玉縣　浪江孤舟
鎌持ちて行くや野道も何となく心地よき朝そよ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

大風に葉吹きちぎられ柿赤し　岐阜　梅田津遊子
ひなあまたすみれ花吹くどての下　兵庫　山本　菊香
洗濯のたらひにうつるコスモスの花　岐阜　龜山　藤枝
朝寒や三毛猫出兼ぬる床の中　福島　菊の　露
醫師が家に迎ひ車や雪の朝　埼玉　小暮寡代香
朝顔の花小さきに秋を知る　福島　コスモス
裏庭に提灯つけて栗ひろひ　群馬　木村　竹子
谷紅葉は夕日を渡る寺の犬　山梨　名取ゆき江
野がへりに折りし一枝野菊かな　埼玉　荒井ろく子
夕暮に波間に浮ぶ磯の鳥　鳥取　野　菊
やせ細る案山子の影や秋の月　岐阜　野中　好子
野の寺を歌ひながらのきのこがり　同　渡邊　鈴江
白萩の花こぼれたり今朝の秋　三重　高本　紫子
糸引きに餘念なきこのまがほ哉　福島　吉津小伊久
亡き友の面影浮ぶ闇夜かな　靜岡　渡　とき子
むら雀稻田を飛立つなるこ哉　香川　秋山　雪枝
稻刈りて跡渡りゆくトンボ哉　同　牧　野
尾花咲く土橋の路の石地藏　長野　安江すえ代
小供なく庭のざくろに雀かゝる　島根　岸川ゆきみ
夕月や鷄の啼く夜なりけり　埼玉　浪江　孤舟
稻刈の稻は重しや秋の暮　福島　齋藤　豐喜
初雪に南天おとす雀かな　埼玉　中田伊津江
吹き荒れて燈臺暗し冬の海　長野　根橋シナヱ
夢におき見れば眞白き冬の月　神奈川　河　佐緒
手造りの酒の香りや秋深し　埼玉　磯田千代治
遊ぶ子の飛んで踊るや初時雨　ダ　リ　ヤ
白瀧を仰げば燃ゆる紅葉哉　福島　三谷みつい
三年の昔を偲ぶ紅葉狩　福島　石附　孤董
白菊はしほれて秋の名殘り哉　長野　今井すゑの
旅人の笠につもるや今朝の雪　長野　なか子
母親の江戸のみやげの眠り猫　福島　大久保妙子

〳〵とする　福島縣　齋藤　豐喜

工場にひれもす送る妹を訪ひ行けば涙かくすも　長野縣　辻田みどり子

腿が家のいぶせき庭に生ひ立てど香りは床し白菊の花　静岡縣　林　信枝

ひし〳〵と湧く淋しさに思ふかな我が山里の父母はいかにと　長野縣　くれなゐ子

バラ〳〵と柿の葉淋しく落にけり初霜の降る寒き夕べに　島根縣　岸川ゆきみ

コスモスの花散り果てゝゆく秋のみじかきよはひ我は悲しむ　香川縣　高木　白蝶

鎌の手をしばし休めて煙草吸ふ畦の男に秋陽かゞやく　埼玉縣　磯田千代次

小夜吹雪窓うつ音を病院に病みつゝ聞けば心淋しも　鳥取縣　竹谷ちゑ子

本も見ず歌もつくらず六年をばたゞ茫然と月日おくりぬ　群馬縣　小泉　朝子

心なき落葉に心配る時戀を知る身となるをさとりぬ　岐阜縣　野中　好子

秋立つ日風に搖れゆる鷄頭の紅きもかなしふるさとの家　岐阜縣　塚本　蕪林

空すみて秋風渡る畑中に駒のいなゝき高く聞ゆる　埼玉縣　都築　芳子

又來よと君囁きぬ秋の夜の惜しき別れに袖引きとめて　神奈川縣　樋口　惠雄

かなしさに窓に立ちより友よべばきこゆるものは眞清水の音　群馬縣　ロ　ー　ズ

母上の病を憂ひ姉上と泣きて語りぬ秋の夕べに　群馬縣　柳岡いく子

明の星夕べの星を身にあびに野邊に働く人のなつかし　京都府　藤本　春枝

深々と繁れる林の木洩陽にむかひつゝ鳴ける雀いとしも　香川縣　鳴海しげゆき

父母と共に樂しく刈れる手を止めて夕餉の支度に我は歸りぬ　福井縣　時岡　靜子

物干の竿にとまりし赤蜻蛉うごかぬ樣の哀れなるかな　東京府　西海千代子

いとしづか水の烟のたちのぼる霜に明け行く冬の朝かな　埼玉縣　金森たみ子

年老ひし父の頭をもむ友の何かは知らで涙ぐみけり　北海道　萩原千代子

病もやらず仕立てし晴着肩にしてよろこぶ妹の笑顔愛らし　長崎縣　濱崎多津子

月清く谷間を洗ふ眞清水もこよひは音も高く聞えり　山口縣　若木美惠子

とめどなくながるゝ涙ぬぐひつゝ母の爲とに神にいのれり　岐阜縣　足立　信子

虫の音も千草も枯れし我が園に黄菊白菊ひとり咲くなり　篠島　しげ

山風に峰の紅葉のはら〳〵とわが面を打てり月の山下　山形縣　木村　白花

我一人畑打ち返す足許に風のもち來る木々のわくら葉　長野縣　窪田　小蝶

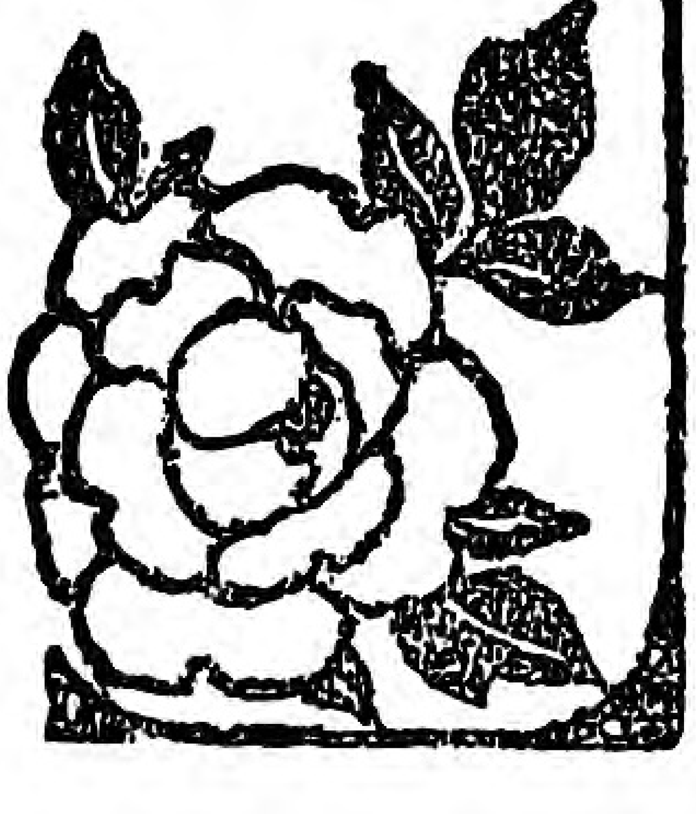
木枯に軒の干菜のさわめく夜一人冷たき思ひ抱くよ　福島縣　兒島ゑい子

皆さんにお願ひ

處女の友讀者は皆眞面目な方であるべきですのに、他人の歌や俳句をそのまゝ寫したり、眞似したりして投書する方のあるのは、誠に殘念です、どうぞ編輯者にこんな心配をさせて下さいますな。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

誌友くらぶ



△誌友の皆さんから天野理事死去に就いて御悔みの手紙がたくさんまゐりました、どれも〳〵泣かせらるゝものばかりでありました、來年の二月號が天野理事追悼號になりますので、それに全部掲載する事にして保存してゐます(記者)

○誌友の皆様私も處女の友讀になりました、どうぞ末永く御交際下さい

岡山縣英田郡西粟倉村岩崎翠清、靜岡縣駿東郡長泉村上長窪杉山菊子岐阜縣加茂郡三和村木澤花笑、京都市五條阪袋中庵石川秀温、埼玉縣木村ヤイ子、群馬縣多野郡一處女、

福島縣河沼郡勝常村佐原シマ子、福島縣白蝶、茨城縣新治郡九重村岡野ふく、岐阜縣加茂郡五月雨、長野縣諏訪郡平野村西野なか子、岐阜縣加茂郡東白川村今井すゑの、岐阜縣加茂郡黒川村伊藤美末、埼玉縣秩父郡上吉田村大字石間中郷高岸富美子愛媛縣大西豊子、東京府西多摩郡五日市町留原青木とめ子、群馬縣佐波郡剛志村橋本花友、岐阜縣加茂郡八百津町黒瀬山田ふじ枝、靜岡縣小笠郡大阪村報地、增田きり、鳥取縣日野郡石見村字中石見廣多美、福島縣耶麻郡吾妻村沼尻瀧田艶子、姫路市朝日町片倉組製糸秋山この枝、福島縣河沼郡勝常村小野ふみ、千葉縣安房郡主基村成川鈴木くに、島根縣邑智郡田所村新尾翠星、岐阜縣武儀郡神淵村塚本一よ、高知縣香美郡片地村加茂鍵山清水、岐阜縣武儀郡洲原村立花加藤さかゑ、香川縣四女、岐阜縣中島たか子、山梨縣北都留郡梁川村綱の上梶原とくゑ、

○埼玉の清水まつじ様、同縣でおなつかしうございます、身上話拜見しました、田園生活に養蠶に工場に機業になんと云ふ床しい御生活でせう、私も前には工場で糸取りもやりましたが今は御同様家庭で四季別々の仕事を致して居ります、處女會は昨年の八月發會致されましたつゞいて本誌の愛讀者になりましたよろしく御交際を願ひます(埼玉縣入間郡吾妻村　内野まん子)

○猪苗代小學校の大竹きな子様猪苗代の皆様おなつかしう御座います猪苗代校に私の小學校の時に教へられた先生が居られます(福幸　島の花)

○私は三國山の麓に住む淋しい一處女で御座います、同郡の山口孝子様山下惠美子様外諸姉様おなつかしう御座います、(神奈川縣津久井郡仰野川村　大神田園子)

○私は淋しい乙女であります、世に何のたのしみもありませんでしたが皆様の仲間に入れていただきましてより何となく心がいき〳〵としてきました(福島縣三春町　A子)

○おなつかしき同縣の諸姉様、其後御變りはありませんか、御伺ひ申します、今後ます〳〵おふるひ遊ばせ(岐阜縣　タンポポ)

○秋深み行く今日此の頃誌友の諸姉様には何如……北埼玉の岡田里和子様十月號でお言葉ありがたうございました入間の岩崎様其の後如何(埼玉縣兒玉郡東兒玉村　原田里子)

○私の村でも九月二十三日に處女會を開きました、若人の友を發行されろやうになりました(埼玉縣北埼玉郡騎西町中村はる子、岡田かれ子)

△若人の友を拜見して記者も結構に思ひました(記者)

○私は此の冬十二月十日に豐橋騎兵十九へ入營する事になりました、入營して愛讀者諸姉様に御參考になる事があれば御手紙でお知らせ致します(長野縣上伊那郡箕輪村　鳥井正信)

○私は信濃高原の山間に住む一處女であります、小澤八千代様のおすゝめにより十月號より愛讀者となりましたどうぞよろしく(長野縣東筑摩郡五常村　相原いさ子)

○田口わか子様同姓にておなつかしく思ひます、妾も淋しい處女ですどうぞ御文通下さい、(埼玉縣入間郡宮岡村　田口富葉子)

○三谷村の夢の花様御本名御聞かせ下さい、私は北埼玉郡騎西町の岡田です(埼玉縣　母子草)

○靜岡縣下の諸姉様清い誌上にて御言葉有難う存じます、只今都に修業中御無沙汰お許し上さい(東京市本所區　遠藤しま子)

○私は本持庄太郎様のおすゝめに依り十一月號からお仲間入りさして頂きました、私は姉妹のない一人ポツチです、どうぞお見捨なくお導き下さい(大阪市北區堂島濱通り一丁目二十五阿部方　清作美惠子)

○久しく愛讀者でありながら御無沙汰致しました、記者様美しい繪葉書下さいまして厚く御禮申上げます(群馬縣　野の幸子)

○月々待ひます同縣の杉本輝子様

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

此の淋しい一人ぼつちの子は何時もお慕ひ申して居ります、何卒お交りの程を（鳥取縣西伯郡渡村字上大澤　門脇みつ子）

○山形の白花様、貴女のお説には私も双手を擧げて賛成致します、記者様ぜひのせて下さい（埼玉縣紅花）

○私は湖畔の工場に働く乙女でございます、友人よりの手引に御誌の愛讀者となりました、一日の雑響よりのがれて、宿舎の窓に御誌をひもとく時、一日中の疲れも忘れて讀みふけります（長野　くれなゐ）

○農事多忙の時皆様お變りありませんか、利子様同村でおなつかしうございます（岐阜縣武儀郡　やよい）

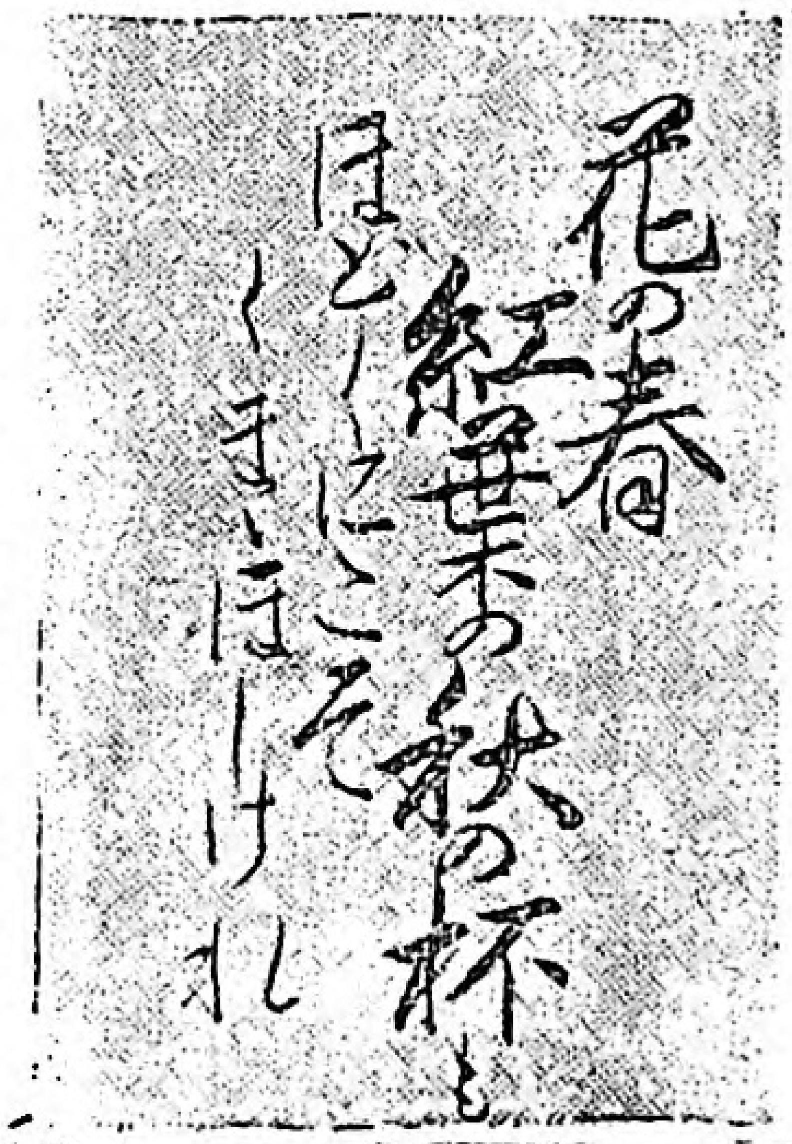
○玉谷ナツ子様御言葉有難うございます、磨津嘉様度々皆様より宜しくとのお便り有難うございます（秩父郡皆野村　新井菊壽）

○記者様お變りありませんか、先日は美しき賞品お送り下さいまして厚く御禮申上げます（京都府何鹿郡綾部町郡是工場　藤本春枝）

○伴在たつ子様先月號でみ言葉有り難う存じます、まだ一度もお便りしない様な不束者の私を今後尚お導き下さい（長野縣　五常まつば）

○猪苗代の荒川はる子さま誌上にお見えになりませんれ、わたしのやうなものでもお交り下さい、お互に振ひませう（岩代　枯小花）

、○この草深き片山里にも冬の音づれも目前にせまりました、誌上の皆様お變り有りませんか、大霊山下に父母兄妹に幾百里とはなれ祖父母と淋しく働く身には處女の友が唯一の友です、皆様哀れなる子にもお便り願ひます、（岐阜縣惠那郡武並村竹相母家にて　足立信子）



○見飽きし半田の鬼面には、はや初雪が降りました、詩情こまやかな秋は、もう過ぎ去りつゝあります、私は福島縣の片田舍に住む一處女であります、大久保妙子様の御進めに依り十月號より、愛讀者の一人となりました、一日の役所勤務も此の清き本誌に依つて慰められつゝあります、記者様初め誌友の皆様何卒御指導下さいませ、（福島縣　遠藤春子）

○記者様お笑ひ下さい、私今に一度も工夫文も和歌も投書致たし事は御座いませんが誰か耳元で「一度投書して見なさいと」さゝやいた様な気が致してついにみじゆくなる文なれど投書致しましたからお許し下さい、（磐梯山の麓にて榮子）

◎研究室

○小さき針も熱して紅色を呈すれば、太刀山も大錦も鳳もこれを掌握すること能はず、僅かに一本の火針もよく天下の横綱を避易せしむ、人間も熱して止まざれば鬼神も避易せしめ、天下世界も熱殺するものぞ、（福島縣耶麻郡長瀬村　岡本芳香）

○十月號で御言葉ありし松澤清子様へ私は姉様達のやうな賢明な方と交る智識はなく、交際は大嫌ひなんです。所謂文體や筆跡の空自慢に交るやうな者ではありません（橋本喜惠子）

○編輯局の諸先生様、處女會員の徽章を拵へやうと存じますが、會訓の「強く優しく眞面目に働け」この四ツの訓に適切な色彩をお教へ下さい（埼玉縣　今泉豹吉）

△强く（赤）やさしく（紫）まじめ（白）働け（綠）こんな色でよろしいと思ひます（記者）

○榮パンド、日形のローマどめピンの販賣所及び定價お敎へ下さい（長崎縣壹岐郡那賀村　高田ミヨシ）

△定價は八十錢以上（　販賣所は東京市赤坂見附山本美粧倶樂部であります（記者）

○記者様うら若き處女や青年の惱める心を詩でなぐさめらるゝ諸兄姉様が澤山有ゝのであるから、どうぞ詩欄を設けて下さい、野の幸を唄ふ諸兄姉様、愛讀する本誌に詩欄がなければもの足りないやうに思はれます（秋香）

○私は田舍の淋しい工場に幼い時から勤めてゐます、人から工女と云ふ者は禮儀作法も何も知らないいやしい職業であると云はれるけれ共決して左様なものではありません、如何に工女でも自分の心次第で禮儀も作法もすべての事を知る事は出來ると思ひますから、決して自分の職業をつまらないものであると云ふ考へをもたず、大いに自重して、益々奮勵し度いと思ひます（鳥取縣西伯郡渡村　築谷ちよ子）

○二十日が來るとそろ〳〵待ちかける「處女の友」十一月號はマアどうしたんでせう、今日か明日かと待ちあぐんだ一日になつてもまだ顔を見せてくれないんですもの、モシヤ誤つて他へ配達されたんぢやないかしら、とさへ思はれます。外の雜誌は大低前月の半ばに參ります、お忙がしい編輯部の皆様へ御無理な注文でせうけど、何とかして今少し早く御發行願はれませんでせうか（滋賀縣

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

神崎郡八幡村　本持庄太郎）

△十一月號は天野理事死去のため折角集めた記事を新らしくとりかへましたので遲れて申譯ありません、外の雜誌が前月の半ばに發行されてゐるのは早やすぎます、さりとてあまりくれぬ樣精々氣を附けることにいたします（記者）

○私は信州の一青年で有ります、全國の處女と意見の交換を願ふため本誌愛讀者となりました、某愛讀者から承れば、青年が誌友くらぶに加入致すは、處女の前途を迷はすとか、決してそんな青年はありません、私は潔白なる精神を以つて皆さんと交際致します、皆さんよろしく御指導願ひます（長野縣上伊那郡箕輪村　春日靜雄）

○十月號の主婦之友、及び婦人世界の定價をお知らせ下さい（埼玉縣入間郡　遠藤いと子）

△婦人世界も主婦の友も定價四拾錢ですが十月は特別號ですから五拾錢です（記者）

○記者樣、私が若し他郷の空に行きました時は、處女の友を先方に送つて戴くのに差支へはありませんか（香川縣木田郡前田村　香西いせ子）

○舊住所と移轉先とをお知らせ下さいますれば送ります（記者）

○誌友の皆樣、私共は益々強く賢くなつて、有難い天の使命を果しませう（岐阜縣加茂郡黑川村日面愛讀者）

○私は都に出て修養したいのですが何か職業を御案内下さいませ、家がまづしく、尙、裁縫を學び敎員になり度いのですがどうしたらよろしうございませう（神奈川縣　江津子）

△裁縫敎員になるなれば地方で修業なすつた方がよいと思ひます東京ではお金がたくさんかゝります（記者）

○皆樣申すまでもなく。私達には冬々境遇が異つて居ます。毎月本誌の結構な記事と、共々一樣にはなりますまいと存じます。この尊い本誌を參考として一々、自己の境遇に應じ、自が向上を研究しやうではありませんか。（福井縣　時岡靜子）

○男女交際は本當に止めませう……理解し合つた青年處女の行先が案じられます、この淸き本誌にも男子が女の名前で出てゐるのも見受けます其の行爲を少しは反省して下さい（ダリヤ）

○記者樣淋しき子の願ひ御きゝ下さいませ誌友の撮えを口繪と同じ紙にのみて頂きたう御座いますが如何ですか……せつかく御見えに成つた御姉樣方の御顏が明らかに見えない時には本當に淋しう御座います（長野縣　丸山貞子）

△どん／＼お送り下さいませ（記者）

◎感想室

○鳥取縣の角薬子樣十月號し歌壇にて、あなたの御作が身にしみてお懐しうございます、どうぞよろしく（靜岡縣駿東郡長泉村　加藤智惠子）

○十月號の十九頁の毒草の話は我々田舍娘は宜く氣を付けなさいと、大あやまりをすると思つて、大きい目をいとゞ丸くして拜見致しました（佐賀縣佐賀郡　秋櫻）

○長野縣の根橋しなゑ樣、同縣櫻子樣、窪田寄志惠樣、本誌十月號處女文壇の「異郷の兄に」と題する作は、誠に立派な作で有りました、櫻子樣に申し上げます、貴女は名有つて姓が無いのですか、お伺ひ致します、貴女の爲めに（長野縣上伊那郡箕輪村　春日靜枝）

○益々發展して行く文藝欄を拜見する度に己が無才を悲しんで居ります。誌友くらぶ欄はもう少し改良してなるべく挨拶やレターなと云ふのを止して、新思想を發表せられん事を切望します（埼玉縣北埼玉郡騎西町　岡田保市）

△記者も贊成です、どうか皆さん擴張された誌友の頁を活かして下さい（記者）

○記者樣の私名は十一月號では少し違つて居ました、左の所ですからどうぞよろしく（山口縣　大島郡屋代村　岩本美惠子）

○おたづれの私の俳句誠にお恥づかしい次第です、私は十八歲の若い身で子持ちになりました、今は二歲になりました、記者樣初め諸姉樣お察し下さい（福島縣　田村の花）

○木村白花樣の仰せ、私も双手を上げて、贊成致します。せめては、英語會話と迄に行かずとも、ロート字綴り位は、是非お載せ、否募集なさつては、如何ですか？。（福島縣　富田美水）

○美麗な繪葉書本日正に落手致しました。深く／＼御禮申上げます。今頃誌上で頻りに詩欄を御望み遊ばす方々がありますが、私は全々不贊成では御座居ませんが、本誌とても他の雜誌に比したら投書の種類が少ないと言へませんですから必ず時がなくとも之で滿足しようではありませんか。（島根縣　安部つぎ）

○私は始めて本誌を手にした時、こんな結構な雜誌のある事を今迄知らなかつた。早速村の婦人會（辛酉婦人會）の幹事の方と、相談して會員に本誌を廻覽する事にしました。堺村の青木利徳樣、私は御地に居られた。朴さん等といつしよに、彼の高尾山上、開明村の一員となつたも

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

のです何卒御指導御交宜の程御願です。（東京府南多摩郡恩方、村上恩方青木作治）

○私は土に親しむ青年です。實に本誌は善い雜誌です、ともすれば皮相的美に憧るゝ子に眞の自覺を訓へて下さいます。お互にシッカリした足取で幸の花咲く鄕に邁みませう、私は勤勞生活を基調として、田園文藝に趣味を持つて居ます方と、殊にお交際を願ひます、近鄕の誌友様お差支なくば御文通を願ます、（府下南多摩郡堺村相原　青木利德）

○十一月短歌評——一等さすがは明るい作です。初秋そのものをまざまざ表現してゐます。すべて歌は實感の發露であらればなりません。二等作これもいゝ感傷的な複雜な世相のパックが泌みでゝゐます。三等作これはあまりいゝ作でないと思ひます良の部の中にもすこしいゝ作はないかしら。（秩父　高岸夏子）

○本誌十月號の「お嫁入仕度の改良」のお説私も同感であります、是非共そうしてほしいと思ひます私も處女會に臨んで一二度、逃は事がありました（埼玉縣入間郡山口村　關根英二）

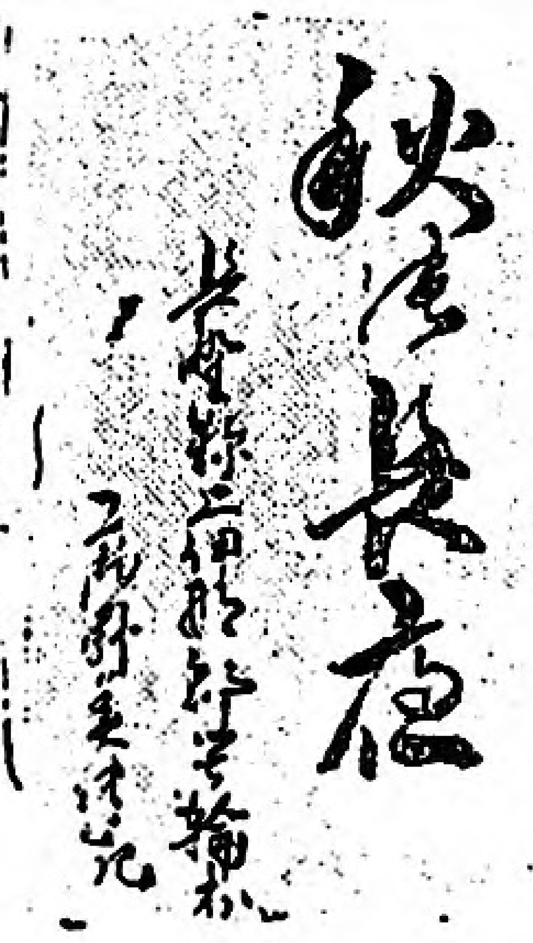
○私は十一月號へ和歌と俳句を始めて投書したので、御誌の來るのを今か今かと待つて居る所へ、郵便と來たので思はず處女の友と叫んだ…………手早く取つて一番先に和歌俳句の所を見たが私の句が出て居ないので失望して落膽しました、

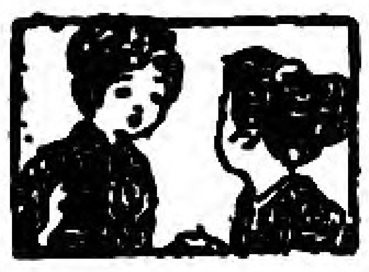
記者様やつぱり上手な句でなければ御誌に出ないでしようね（神奈川縣津久井郡　長谷川光子）

○天野先生の仰せられた「男子ハ女子ヲ幸福ニシ女子ハ男子ヲ幸福ニシ男女協力シ社會國家ヲ幸福ニスル」まつたくですネお互いに協力一致して社會國家の爲にはげみませう切に誌友諸姉の健康を祈ります。（東京府　青木作治）

○記者様本誌に人事相談の部を設けては又誌友名簿を作りては如何でせうか（島根　荒瀨）

△結構な事です（記者）、





◎お噂さ

○富田喜美子様、同縣同姓でおなつかしうございます、土田かつ子様、私優子様の親友です、かれて御高名拜聞いたし、かげながらお慕ひ申して居ります。（福島縣伊達郡靈山村　富田まき子）

○大館れん子様みやさしい御言葉有難うございます、父母なき淋しい子は、どんなに喜んだ事でしよう、何卒お見捨なくお導き下さい、田口わか子様、熊坂みどり様武藏野よりお慕ひ申して居ります（埼玉縣騎西町　佐藤ひろ子）

○みなつかしき詩の花様、何時もおやさしいみ言葉有難う存じます、猪苗代の忘名草様は如何お暮しですのお案じ申して居ます（福島縣　渡邊みどり）

○十月號にありました若松市川原町の山内美代子様は中の川村のお生れではないでせうか（福島縣大沼郡中ノ川村砂子原　原かつみ）

○酒向様石様十月號でお言葉かげながら嬉しうございます、私は坂ノ東村處女會員で有りますよろしくお導き下さい（岐阜縣武儀郡坂ノ東村長尾ふくゑ）

○松本的子様お言葉嬉しう存じました何とぞ行末永く御交際下さいませ、大館れん子様御言葉有難う、新井やす江様同縣でおなつかしう存じます（埼玉　三枝子）

○群馬縣の大澤親子御長野縣の伴在たつ様、優しいお便り有難うございました（埼玉縣入間郡小手指村大館たつ子）

○私は十月號にのりました、愛實女學校に勉學中のものです、本持様のおかげで學校の圖書室にも本誌が置かれるやうになりました、（滋賀縣愛知郡服部　奥野春）

○靜岡の忘名草様、同名とはおなつかしう存じます（山梨の山中　わすれな草）

○大館れん子様、お言葉有り難うございます、どうぞよろしくお交り下さいませ（埼玉縣北足立郡新鄕村荒井はる子）

○工場に働く私は毎月處女の友を拜讀するのを樂しみにして居ます。田口わか子様、永らく失禮しましたが其の後は如何お暮しですか（岐阜縣加茂郡　日下玉子）

○千木良村の坂本たと子様、御言葉下さいまして、ほんとにうれしう御座いました、何卒末永く御交際の程を（神奈川縣　大神田晴女）

○記者様私うれしい事が二つあります、紙數が多くなつた事と、一つは鳥取縣に誌友が多くなつた事であります。福島の土田春枝様島根の多田和菊野様とうぞお交り下さい（鳥取縣西伯郡渡村樂谷千代子）

○岐阜の安藤さゝの様、三重の高本繁子様やさしのみ言葉うれしく拜見いたしました、無才の子をどうかよろしく、（美濃　渡野のぶ子）

○竹内きぬ子様みやさしきおたよりありがたうございます、吉岡加之

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

助様に大賛成します（滋賀縣　一處女）

○本誌に投書なさる皆様は、なぜあゝ和歌や俳句がお上手なのでせう私には作れません、どうしたら巧くなるでせう（埼玉縣兒玉郡　原田里子）

○東京の吉濱幼子様みやさしい御手紙有難ぅ御ざいました、愛知のみさた様お住所がはつきりわかりませんのでつい御無沙汰致しました、誌上を以ておわび致します（靜岡縣駿東郡長塚村字納米里　宇津木ひさ子）

○記者様みやさしきお文有難う存じました、しばし我を忘れてじつと東の空をながめて、かげながら先生の御幸あれかしと祈りました。（鹿兒島　だりや）

○神淵村の長尾さかゑ様、十月號にて有益なる記事を載せて下さいまして、深く感謝いたして居ます（岐阜縣　山岡美登）

○篠田利子様、竹腰よさ枝様文枝の友としておたより下さいませ、竹腰様御住所お知らせ下さい（惠那縣美惠郡武並村竹折足立白ふじ）

○月を逐ひ卷を重ねて、いよ〳〵面目を整へて行く處女の友を拜見する毎に、一字一句の間にも記者様の汗の結晶が見ゆると思はれます、（岐阜縣　西田艷子）

○福島縣の岩木様、植野様貴女方の様な同志を得るとは何といふ心强い事でせう、同縣の安部様お優しいお言葉嬉う存じます（香川縣　石川もと子）

○石様お變りありませんか自然はかうして働く時をあたへてくれました、自然にそむかぬやうに張くやさしく働きませう、鳥取縣の渡邊あい子様鳥取の渡あい子様玉章有り難う御座います、青森縣の小野寺みし子さんお勵み遊ばせ（青森縣下北郡大留　島澄子）

○私は故郷の樂しい田園に興ある生活を營み、しかも慈愛深き父母の情に甘へて居ながら第二の父と慕ふ兄に早逝されて、悲しい涙にむせぶ度に處女の友を開き、父母を失つた諸姉様を思ひ、お氣の毒でなりません（福島縣南戸澤　大内さめ子）

○美貌の持主として異性間の注目をうけた友は十八歳を一期として秋の木の葉と共に散り失せました、あゝ人生の賴りなさが！一切に感じられます、福島縣齋藤優子様、空知郡坂井文子様、長野縣山田りく子様み優しの音づれ有難うございました、内海千代子様、小原様、門脇様御無沙汰お許し遊ばせ（北海道　萩原千代子）

○恐れ多い東宮殿下各國御視察の實況を新聞社のお蔭で見せてもらひました、群馬の愁花様、貴女のお名がたまらなく好き、……埼玉縣の母子草様とは今泉様ではありませんか群馬のフリヂヤ様……やさいしあなたをお慕ひしてゐます（鳥取　秋風緑子）

○處女集會の時です橋本の○子様と遊びましみどり様懷かしさに、色々尋ねました所どうもそんな心當の人はないとの言を信じて或は男の惡戲かと想ひました會員其他の事に付て話の花を咲かせつゝあんな失禮申上たのです何れお詑びに參りますから番地と姓名とを是非お知らせ下さいまし熊坂みどり様（堺村の一處女と四人の友より）

橋本美代子様お義兄様が御病氣との事如何なさいますか御全快の日の一日も早かれとかげ乍ら御祈り申して居ります追々寒さに向へますから御大切にあそばしませ、（福島縣南會津郡朝日村　矢澤粂迺）

○山に名高い秩父連山にも古枯荒む時季は又廻いて來ました、我が秩父連山を朝な夕なに眺めいゝ優しく働く諸姉様方よ互に振ひませう同郡の玉谷ナツ子様差支なくば御たより下さい（埼玉縣秩父郡日野澤村　淺みどり）

○上麻生村山百合様お住所お聞き下さいましたが私は酒向ですよ小島さんよろしくあなたは綾子さんでせうねえ（岐阜縣　山百合）

○靑木利德様あなたの和歌も俳句も誌友クラブのお作を拜見致しました、それから處女通信にて御地の處女會の意義有る狀況を承はつてお羨ましく思つてゐます。處女會を愛導なさいまするお心根に感じ入りました失禮乍ら御交際をお願ひ申上げます（津久井郡城山の下の八木あさか）

○木枯の吹き荒ぶ頃となりましたが記者様始め誌友の皆様お變りは御座いませんが愛知の今井しげ子様先日はみ便有りがたう御座いました本道の諸姉様お慕ひ申して居ります（篠島しげ）

○上野尻村の上田カツ子様貴女様の境遇に私は同情致します私は本年の初春太靈道の一品一藥も要せず病患を癒す即ち靈子療法を研究し鄕里に歸り直ちに患者に接し治療に盡粹せしに病名によりては醫師も及ばぬ卓越な然も的確な著効を奏して居ります此の療法は直接ならざるも遠隔施術とて寫眞と病名等を御送附被遊ば治療致します貴女様の御母様病弱の由御氣に召しあれば私は太靈の光威を周知せん爲無料にて遠隔施術をして上げます。（福島縣河沼郡勝常村字田川　津村慶永）

○愛媛の土田須枝子様御言葉ありがたう御座いました河邊芳枝様、塩田小蝶様御無沙汰いたしましみません、御變りも御座いませんか隨分寒

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

くなりました御身御大切になさいませ、(福島縣河沼郡上野尻村　土田かつ子)

○小手指村の大館悦子様たけ子様れん子様同縣でおなつかしゆうございます處女會は設立におなりですか比企郡では誌友が余り少ないので御地はおうらやましゆうございます、私は農に親しむ一少女です、遠郡ですがお見すてなく御教導を願ひますおさしつかへなくば御交文を(埼玉縣比企郡平村　峰岸末子)

○門脇みつ子様小原しげ子様薬谷あや子様松本みどり様松本的子様増田政子様同縣でお懐かしう御座います……不束者ですがどうぞお交り下さいませ……植野さま山本様増山様島様中村様お便り下さいます皆様御無沙汰斗り致してゐます(鳥取縣渡邊愛子)

(岡田里和子様前號にてみ言葉有難う御座いました、いたらぬ者ですが末長くお交り下さいませ、妾は此誌友くらぶで未知の皆様と御交際出來るのが何より樂しう御座いますのよ(埼玉縣入間郡吾妻村荒沼　内野しづ)

○記者様始め皆々様には御變りも御座いませんか私も針を手に持つ働き居ります記者様より有益なる友を御送り下され感謝致し居ります、横田美津子さまとか御なつかしう御座います差御支なくば御交際を願ひます(福島縣　渡邊光枝)

○諸先生及び誌友の皆様私しもお仲間入り致します。おろかな私しよろしく、お導き下さいませ。同縣の牟岐あい子様、長野縣の窪田小蝶様、福島縣の喜美子様、妹と思召し誌上でなりと、お交り下さいませ。失禮乍ら御差支へなくば、御住所御もらし下さいませ、さらば、皆様みすこやかに、(宮城縣牡鹿郡荻濱村大泊保理妙子)

○軒先の梧桐の病葉が風も無いのにバサリ!!と落ちました。針の手を止めては滅びゆく自然の姿を涙ぐんで眺めて居ります。私達のグループ「處女の友」は幼くして慈愛の父を失ひました。吁此の悲しみを何にゝ慰め得ませう。あゝ……天野先生は本當はお逝きになりたんでせうか?(群馬縣佐波郡剛志村　愁花)

○なやましい雨の日をわすれた様な光線は……大根畑のみどり葉を透して……細い目まいを覺ゆる日……おゝ垣根に　トンボが……夢の花様いつもみ言葉嬉しく拜見しますの!!色失せた紫素の葉その下になく虫の音それらに知る凋落の秋そう〳〵橋本好夢様姓名とも私と親類ですネ風岡ふじ子様加藤みさ遠様この幼い子にもお交り下さいな(群馬縣　橋本夢見草)

○晩秋の窓べに星空を仰ぐ……私の胸のみに展開されますおくなつかしいシーン清水の湧き出る靜かな彼の地の語りし日幸子様本當に幸福な日でした大井川畔のヒヤシンス様み言葉有難うネ……花の香の如く清く交り下さい不德義上匿名はよします今後は!!!(群馬縣　橋本登久子)

○清澄の氣に満ちてゐました、秋も靜かに暮れて行きます、やがて死のやうな沈默をつゞけなければならない冬も襲ふてまゐります。センチメンタルな氣分で秋を味ふてまゐりました、妾はメランコリーな冬のさまさまをも悲しまずには居られません。冷たい妾の心はみ温たかい皆様のおたよりを待つて居ります。(相模の里　熊坂みどり)

○菊に紅葉にと秋は益々深く成りました、何と云ふ心地好き時節でせう、私達農村處の活勇すべき好時節では有ませんか此の時を失ない様におたがひに働きませうれ(東京府南多摩郡堺村　青木紫江)

○もう私も大分老へて來ました、木々を紅に染めた木の葉も吹き來ろ嵐にさそはれていづことなく散りて行きます。誌友の皆様よます〳〵御體を峫大切におふろい遊せ阿賀河畔の白百合様私も同河畔に望む者ですおさしつかいなかつたら御姓名お知らせ被下さい(福島縣　神田照江)

○寒い〳〵い北風が吹いて、落葉くち葉が空高く飛散びつてゐます。さだめなき秋の日は、やがてしと〳〵と降りだしました。晩秋の雨なんと云ふ淋しい感じのすることでせう。一雨毎に、寒くなりやがてあのつめたい、雪が毎日の様に降ることでせう。皆様自重なさい。(島根岸川ゆきみ)

○スキルフルなる大自然は又秋をよみ歸らしてまゐりました。日蔭に咲ひたかたはみの花!!おゝそれは私の現在なんです。あゝいつになつたらあの輝かしいお日様を見る事が出來るんでせう。けれど貧しい乍らも生を存續して行く爲、悲しくとも不斷の努力が續ければなりません。(埼玉縣秩父郡上吉田村　磯田千代次)

○昨日まで色をきそいし高原の紅葉も今は霜枯れて風もないのにはら〳〵と淋しく散つて居ります。今宵も秋雨はしと〳〵とのきの落葉にそゝいで晩秋と云ふ淋しさをつく〴〵味ひられます。お……なつかしい小蝶姉様……あまりの淋しさに思はずおよび致しますため。又暖いお便りをネ。五常にもお慕ひ申して居る子のあろをお忘なくネ。(長野　濟花子)

○掉さす小舟の舵をたへ流れに碎くる月影は……小聲に唄ひつゝ靜に更け行くあたりを凝乎と、みつめでをります、おゝ弦月、ゴンドラ舟の

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

やうな月は……詩才豐な夕美歌さま多津子樣に、如何なる歌をおたへ給ふ事でさう、其後の疎遠は、み宥しのほどを!!皆々樣お振ひ遊ばさ(上野の美葉女)

○紅葉の錦と人に賞せられし、もみぢ葉も暮秋の風に無慘や散り果てゝ枯木の樣なごに鳴く鳥の聲も何となく物淋しさを增す今日此頃、愛讀者の皆さんお變ありません、私は以前より本誌を愛讀して居ましたが、先月より直接發行所より取る事になりました。どうぞ仲間に入れて愚物鈍才の私を導き下さい。(會津若松市如川生)、

○私は明るい月にさまよひつゝ、一人床しい行秋の詩趣を味ひましたそこは落葉が「つて居ました。ハラ〳〵と寂しく……お慕しき讀友の皆樣この詩的な田園の自然を歌ひませう。鳥取縣の皆々樣益々お奮ひ遊ばせ。(鳥取縣日野郡石見村中石見　廣多美)

○炎熱やくが如き畑に働いて、最後の勝利を得ました汗のかたまりを刈出しました誌友皆樣嬉しふ御座ます、同郡の土田かつ子樣便り下されお願ひ申してゐます(福島縣河沼郡新鄕村　齋藤きよの)

○美しく彩られた木の葉が風もないのにハラ〳〵と……泌々と亡き人忍ばせもる晩秋の今宵皆樣如何?嘘

遂に!師父と慕ひます天野先生はあの天國へ!?永劫不歸の御旅路に……オゝ私は堪られませぬ(靜岡縣　風岡富士子)

○淋しい虫鳴く秋も過ぎ去りて荒涼たる冬は訪れて來ました、月々に發展する本誌をどんなにお待ち致しておる事ぞしよう……一人炬燵にて纖物をする淋しさよ、皆樣が懷かしくてなりません、どうぞ淸き紙上にて御指導下さいませ(鳥取縣　靜香)

○私は今新田郡内の藪塚温泉の一號室に居りますこゝへ來る日の朝處女の友を手に致したので本誌はこの室内で讀むだのでムいます、なんがた今日は頭が落ちつきませんので何を書いて好いのか少しも解りません家にかへつてゆつくり書きたいと思ひます末乍ら記者樣始め誌友の皆るみ健やかに(藪塚も伏島館一號室にて　新井ホワイトローズ)

○河沼郡勝常村の高畑キセ子、樣描き私をお尋れ下さいましたが、私は只今若松市川原町山内醫院内に苦學する身で御座います、勝常と云ば亡き母の實家ですもの、殊更懷存じます御住所詳しくお知らせ下さいまし(會津若松市川原町山内醫院　佐藤きよの)

○福島縣の遠藤まつ子樣、貴女はもと中ノ川村砂子原に居つた。荒井光子樣といふ方御存じで入らつしや

いましたの、その方わたくしと、もと親友なのでございます、何卒住所を明瞭にお知らせ下さい願ます。(福島縣大沼郡　石岡よしの)

○福島縣の土屋しの子樣はるかに相模の里からお慕ひ申して居ります母のないお方……やはり貴女と同じ境遇にある私は殊になつかしく存じて居りますの。どうぞ誌上でなりとお交り下さいませうならどんなに嬉しうございませう。先月號であなたの仰しやいました「加藤武雄氏」れあの方は神奈川縣津久郡の方でございますの、私も故はなく氏の作品は好きでございますの。(神奈川縣津久井郡　山口孝子)

○長野の橋本きえ子樣、七八年前私の方へおいでた時、おにごとやかくれんぼなぞして遊んだ幼い時の思出……なんだか私はなつかしくて、なりませんの。橋本樣は私をおわすれ遊ばしたた事でせうか。又お遊びにお出では如何、もう〳〵お變り遊ばした事でせうに、……(錦部村反町本木喜里子)

○小手指村の大館れん子樣同村の露草樣やさしきみ言葉おかけ下さいましてまるで夢かの樣に存じましたまた同村の大館たつ子樣先日は色々と、ありがとう存じました、皆々樣長く長く御導きをお願致します(埼玉縣入間郡山口村　關根佐和子)

○坂東村の林ひさ子樣、み言葉ありがたう隣村にて本當にお懷かしゆう御座います私は只今他國にて働いて居ります此後何卒宜しく御交り下さい、(岐阜縣　佐古かずゑ)

○益田郡の野村屋なみ子樣惠那郡の原鈴子樣鈴村せき子樣同縣でおなつかしゆう御座います記者樣淋しい私もお引き下さい(岐阜縣　土岐武市)

◎趣味のお室

○しと〳〵と秋雨落つる音、銀糸のやうな雨に言ひしれぬ淋しさに、柱にもたれて居ます。何と靜かな夕べでござらませう。群馬のフリヂヤ樣お慕ひ申して居ます(松の緣)

○わくら葉がハラ〳〵とつて、秋風身にしむ頃となりましは、咲き誇つてゐた秋の七草も、見る影もなく枯れ果て、、淋しき夕べにすゝり泣く樣なコーロギの音がいとゞ物哀れに聞えます。嗽かうして秋はしだいに更けてゆくのです、(靜岡縣　林信枝)

○なやましい雨の日を忘れた樣な光線は……火根畑のみどり葉を透して輕い目まひを覺ゆる日、おゝ垣根に赤トンボが……夢の花樣いつもみ言葉嬉しく拜見いたしますの、橋本

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

好夢樣私と親類ですれ、風岡ふじ子樣加藤みさを樣お交り下さいませ（群馬縣　本夢見草）

○詩的な田園は追々收獲の日が迫つてきました、我等の汗の結晶たる稻は黃金の波を漂はして居ます。次に同郡の齋藤きよの樣、精神的の御交際をしませう（會津　佐藤浩）

○大風に吹き折られてふし乍ら花咲き匂ふ庭のコスモス、折れたまゝ咲いてあせたる庭の花をザツと眺むる時、自分の心の何處かで折れても咲け……と力强くさゝやきました、夕美歌樣、多津子樣お奮ひ遊ばせ（窪田小蝶）

○淡い月光を浴びながら白萩が優しう微笑んで居ります。神秘な情、詩的な涙ぐましいやうな秋の宵でございます。松澤淸子樣み言葉に甘へ何卒お導の程を（靜岡縣　風岡富士子）

○十月號からしばらく拜見されまいと思つた處女の友、なつかしい處女の友をふよ子さんが送つて下すつた、おやさしいお心に私は涙に咽び乍らおさぼろやうに讀み耽りました（白鳥）

○一日勞働の汗をしぼつて凉風に月下をさまよう時、遠き濱邊の松風の音、浪のさゞめき、果は近き虫の聲の自然のメロデーを連想させます詩情あふれる此の秋、皆樣大いに働き、そして學びませう（山口縣　岩本春一）

○夜はいたく更けて、虫の音ばかりあたりはしんとして居ます。此の時私は皆樣のお作をなつかしみつゝ讀んでゐます。（香川縣　月見草）

○タイムは急速に回轉して行く、私等殊に赤い血の躍る處期は短く、私等は此の短い處女期を活動せずにすごすと言ふ事は天地に對してすまぬ事であります（鳥取縣　杉本輝子）

○あゝ秋何といふなつかしい言はんでせう。水の樣な空氣の中でこほろぎの鳴く音、私はたらなく悲しく又淋しくなつてまゐります（愛知縣中島郡大和村　野田やむひと）

○秋は淋しとそゞろに詩情をそゝられる頃となりました、何かしら努力したい、……完成してみたいと思ふ氣持が犇々と迫ります（群馬縣大澤芳野）

○吹く風も、照る月も、黃金の波をよする稻田を見ても、皆私等に自覺を促して居るやうに見えます（埼玉縣　岡田保市）

○號を追ふて發展して行く處女の友……私はいつも共鳴いたします、

先月號にみ葉下さいました福島縣の讀者樣、あなたの御住所御本名おしらせ下さい、土田かつ子樣、中川樣、益々お振ひ遊ばせ（福島縣大沼郡三谷村　河邊芳枝）

○可愛い里がすみ切つたみ空でまたゝく頃、窓に寄り添ふて懷しい姉樣方の麗しい面影をしのびしては微笑んで居ます、美代子樣、登久子樣夜詩野樣、親子樣、利久子樣、すみ子樣一分間でもお目もじしてお話して見たうございます（鳥取　小原姬花蝶）

○下手な俳句や和歌を投書して、記者樣を苦しめました事をおゐびいたします。今後もお導き下さいませ（無名女）

○わたくしは先月から投書をしてゐます、つまらない作品ですがどうか皆樣導いて、健全に育くんで下さい（岐阜縣　北野浦子）

○あゝ私達のすきな〳〵秋も早逝こふとして居りますのれ同町の哀星樣おなつかしふ御ざいます十月號で思ひがけなきお言葉給りありがとう御ざいましたすゝり泣きする樣な秋雨の音を聞く今日この頃など一そう皆樣がおなつかしふ御ざいますこののちもどふぞよろしくみ言葉給はらん事を（三春町しほれ草）

○異國の女一人を描いた畵葉書立て……もの靜かな部屋の机上にたゞ一つしよんぼりと立つてゐます、一週間の後にやつて來る敎授批評會のため、それを見やる暇もおしまれての……秋の夜をおそくまで參考書に親しむうら若い十八の少女？若くとも幼くともやつぱり先生？處女會の指導者？その責任の重さにやつぱりじつとしては居られませんもの……おゝ多久の夕べも更けて行く？……（佐賀縣小城郡多久町　北村夢歌）

福島縣處女會

福島縣耶麻郡喜多方町、同若松市處女會には、中央部から贊助員山本久榮、中村久榮兩女史が出張されまして、大變盛會でありました。

喜多方町では中村女史の「婦人生活改善の基調」といふ題でお話があり、若松市では午前に「一生懸命」といふ題のお話、午後は「一般婦人の覺醒を望む」といふ事に就いてのお話がありました。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

○編輯だより

▽大正十年もう終りとなりました、この一年をふりかへつて見ると、處女會もやうやく發展の緒につき津々浦々に叫びの聲は發せられました、今年は鷄の年大いに叫び大いに鳴の目覺をさそふべき目的は達せられました、來るべき十一年の犬の年大いに働き、大いに我が處女會を活かさなければなりません、

△十一月八日には福島縣東白川郡聯合處女會大會を開きまして、中央部よりは本會理事嘉悦孝子女史が出張なさいまして「婦人の覺悟」といふ演題のもとに歐洲婦人の狀態に例をとり今後處女の覺悟を說かれました。

▽誌友くらぶは十六字詰にわかりよく書いて下さい。又原稿も住所姓名も明瞭に書いて下さい。匿名にしてもその原稿の中に住所が書いてないと折角入賞になつても賞品が送られません。

▽本誌の初めに揭げてありますやうに、天野理事追悼號を出しますから、皆さん振つてお出し下さい、原稿は十二月廿日までにお送り下さい。

▽十一月十一日神奈川縣保土ヶ谷富士瓦斯紡績工場處女會秋季大會に就き中央部より數名參列し千人の會員と共に一日を過しました、模範孝女長井ちやう子さんの表彰もあり、中央部からも表彰狀を授與しました。

考へ物解答

十一月號考へ物は「いはしい(鰯、鯛)瓸の子を持つ親心といふのが正解でありました。抽籤の結果左の方々が當選いたしました。

京都府竹野郡東よし子、東京本所區河村ハツ子、神奈川縣保土ヶ谷佐々木タマキ、靜岡縣富士郡小糸峰子、神奈川縣都筑郡小方イキ子、神奈川縣高座郡大谷タネ子、靜岡縣富士郡須津村佐野きさ子、愛知縣中島郡野田やむひと、岐阜縣益田郡細江しづ子、神奈川縣都筑郡足立あさ子、岐阜縣武儀郡西田豔子、東京本所區唐澤ハナ子、福井縣大飯郡江端小菊、岐阜縣武儀郡塚本一子、東京本所區上田千代子、長野縣東筑摩郡窪田小蝶子、東京市本所區松井せい子、青森縣南津輕郡佐々木みちゑ、福島縣河沼郡五十嵐フミノ、鳥取縣日野郡廣多美子、香川縣三豐郡石川もと子、廣島縣甲奴郡鈴木淸美、群馬縣佐波郡高木登代子、

考へ物新題

「八百よろづ神つどひます大社
たなびき〇づる紫の〇」

この〇印の處に漢字を入れて我國の國名にして下さい。

締切は十二月十日、宛名は東京市本郷區元町二ノ六六處女の友發行所

毎月一回一日發行

定價表

冊數	定價	郵税
一冊	貳拾錢	一錢
六冊	壹圓二十五錢	郵税とも
十二冊	貳圓三十錢	同

註文規定

○註文はすべて前金のこと
○送金は振替が便利で安全ゆへなるべくこれによられたし
○郵券代用は必らず一割增のこと
○前金切の時は帶封に「前金切」と印しおくゆへ直に送金せられたし
○送金のときは第何月號より第何月號迄と明記せられたし

大正十年十一月廿七日印刷
大正十年十二月一日發行

編輯兼發行人兼印刷人　東京市本郷區元町二ノ六六　田所楠猪

印刷所　東京市神田區小川町三十六　成巧社印刷所

假事務所　東京市本郷區元町二ノ六六　處女會中央部

發行所　東京市本郷區元町二ノ六六　處女の友發行所
振替東京六一九〇番
電話小石川四三八四番

大賣捌　東京堂、北隆館、至誠堂其他

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

電燈の進歩に伴はざる
笠の惱み！
電燈創始時代の單純偏平な笠は
時代後れを示します
形と色とは審美的に
配光は學理的に作り上げられたる
乳色硝子製
ベルリア反射笠！
之は夜間家庭平和の象徴です
神奈川縣川崎町
東京電氣株式會社
販賣部出張所
東京市京橋區銀座尾張町一ノ一 電話銀座長一三七一・一三七二・一三七〇
大阪市西區阿波堀通一ノ五 電話新町長六三〇・八九九・八九八
門司市西本町三ノ二九 電話長四六・六八二
此雜誌名及び商品名御報の方へは說明書呈
D-21

宵に塗けて寝れば

夢の間に、美しくなる……

クリームの中で一番品質のよい

ホーカーオナー

寝白粉には……

ノリノビツキ共に申分のない

ホーカー白粉

ホーカーオナーとホーカー白粉とは良く調和致しますからホーカーオナーで膚を調へましたら

三十五

ホーカー液本舗
東京神田和泉橋際 堀越嘉太郎商店
振替東京一五六

女子技藝材料並に器具

袋物。造花。刺繡。組差。摘細工。編物。組紐。
果實。壜細工。裁縫。絞り用具及染料。履物用布並ニ器具

女子高等師範學校
女子美術學校御用
共立女子職業學校

倉持本店

東京本鄕區弓町二丁目
電話小石川二四二五番

地方部　振替東京壹七壹壹番
出版部　振替東京貳七七九貳番

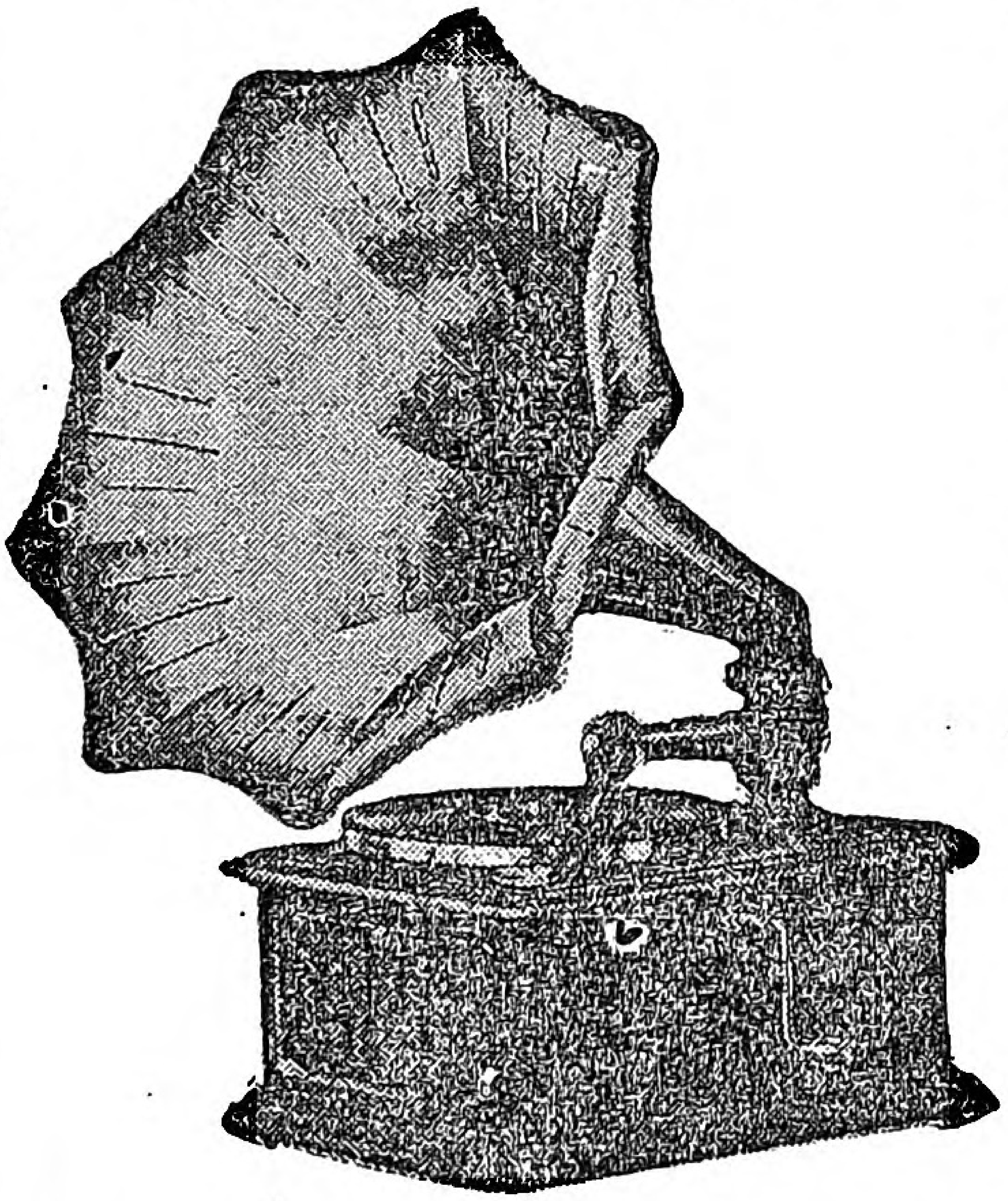
無代進呈
定價表は御申込次第無代進呈します

最新式兩用蓄音器

「處女會の歌のレコードがあります」

一、處女會の歌(野の幸)……唱歌者　長坂好子

一、帝國青年の歌……同　ピアノ伴奏　梁田貞　弘田龍太郎



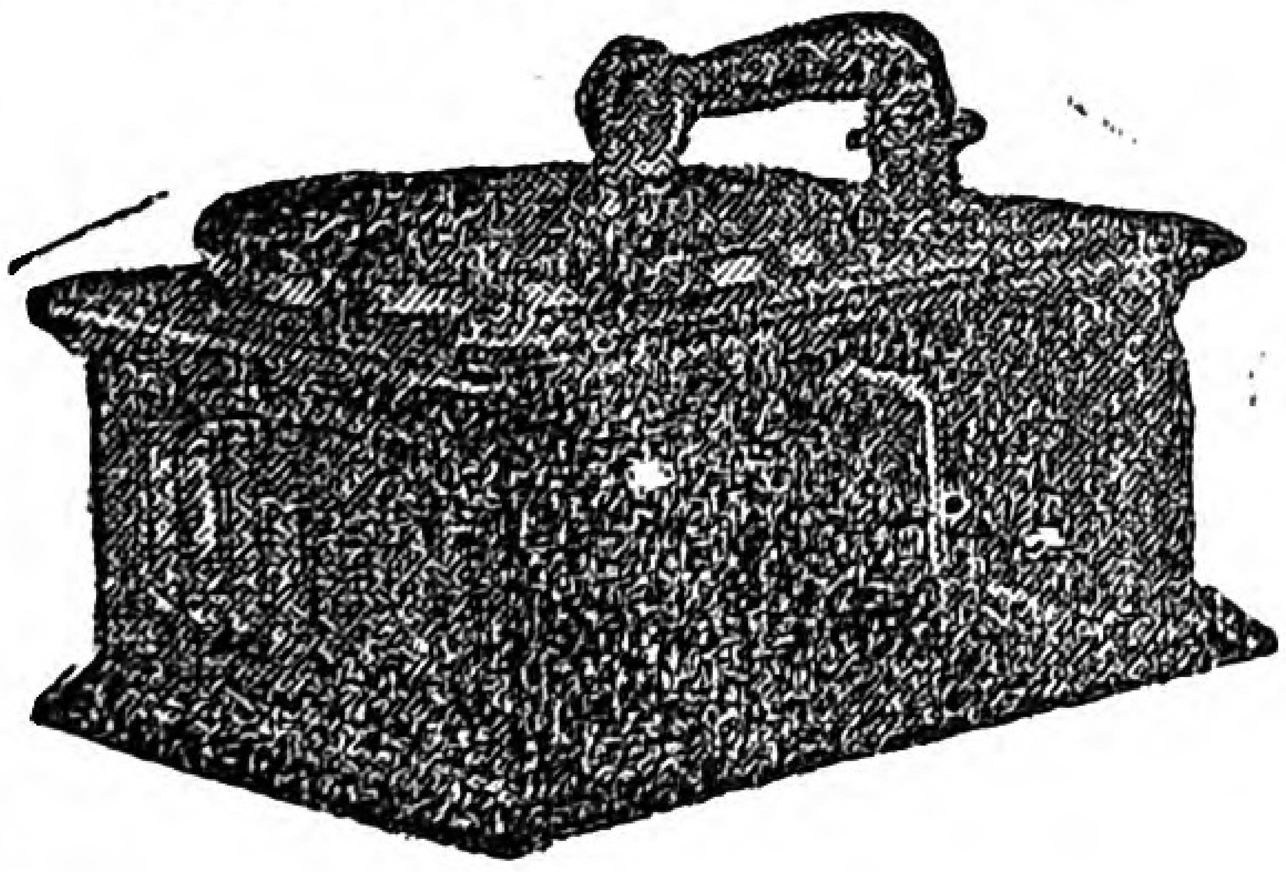
喇叭を取り附けたる圖

説明

一、無喇叭の蓄音機を買はれ、「如何にも發音が小さくて聞き惜い」と不滿足に思はるゝ方、又喇叭附を買はれて「小人數の座敷では喧し過ぎる計りではない、喇叭が邪魔になるとか、乃至旅行用に不便だ」とか御仰せらるゝお方の爲双方の缺點を補ふ事が出來る、日本最新の發明兩用蓄音器と云ふものを作りました、つまり一つの器械で無喇叭ともなれば喇叭附ともなるのです。

一、原動機は歐米最新型中の粹を拔き、簡單で堅牢を主とし、發音器(サウンドボックス)も亦精良で發音明晰です。其他發條、外箱、喇叭等孰れも現代に於て尤も進歩した蓄音器であります。

◎弊社が有力に代表し居られざる地方に代理店を新設又は增設す、希望者は申込まれよ。



無喇叭にしたる圖

値段

(値段に二通りあります)

無喇叭のみの場合　定價金五拾八圓也

兩用の場合　同　金六拾八圓也

富士山印東京レコード發賣元

東京蓄音器株式會社

東京日本橋區新右衛門町

電話本局五〇二・四二四四番

振替東京一九四九番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

第二回新學期

總裁小野鵞堂

習字講習

草書交り假名

會長 神郡晩秋
會監 丹羽歸雲

顧問 岡山高蔭 尾上柴舟

賛助諸大家

圖專習講義録内容見本無代進呈

東京四谷左門町十 大日本かな專習會

六箇月卒業

内務省囑託 天野藤男著

親愛なる農村青年へ

定價八十錢 送料六錢

好評嘖々既に十二版を重ぬ地方青年にとりては唯一の指針盤たり敢て之を奬む

東京市本郷元町 丙辰出版社

振替東京三三三〇〇番

賜天覽台覽

天野藤男著 内務文部兩大臣其他序

指導經營研究美績 青年團處女會

定價二圓五十錢 送料十二錢

◉好評六版◉

一著者が多年の苦心になれる著述にして青年會處女會の好參考書一

東京本郷元町二丁目 振替東京三三三〇〇番

丙辰出版社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

全國町村長會機關(通報)

斯民

十二月號

一部卅錢　一年三圓六十錢

本號には全國町村長會臨時大會並(本會主催)第五回自治講習會狀況詳報す

□海外より祖國を顧みて……伊澤多喜男

□町村長諸君に望む……床次內相

□町村長諸君との談話……水町博士

□東宮殿下に扈從して……二荒伯爵

噫原首相……田子一民

支那通信……北斗老星

民育講談 葛飾北齋……天野雄彥

□各府縣町村長會記事

△北海道、東北(六縣)新潟、岐阜、山口各府縣の會員讀者諸君には特に地方版を配布す

天野雄彥先生新著

山本鼎畫伯裝幀

最新刊

民育講談 第一編 **油島千本松**

內容一班

一、活佛の手(京都所貫の公共的美談)
二、吳鳳の靈廟(身を殺して數百年來の惡習を根絕せる美談)
三、板倉の弓(老中板倉內膳正の教訓談)
四、油島千本松(薩摩武士の壯烈なる美談)
五、萄萄の碑(名產の影に潛める篤志家の苦心談)
六、出世の夕立(俳偕師の出世物語)
七、鯉の裁判(「正直の頭に神宿る」なる俚諺を具體化したる美談)

各册價七十五錢・送料各册四錢

最新刊

民育講談 第二編 **石川翁山居**

內容一班

一、石川翁の山居(天下の老農の山中に於ける活動談)
二、楢柴の茶入(天下の名器と剛骨なる茶人の美談)
三、役の三昧(名優逸話)
四、遠州屋嘉兵衛(俠商美談)
五、一寸待て(柔道の達人の逸話)
六、魂三百石(大久保彥左衛門と伊達政宗の智慧競へ)
七、入道虎徹(名工の立志美談)

發行所 東京市赤坂區溜池町三十一 中央報德會 振替東京九七〇〇

○御註文の節は處女の友の廣告に據る旨御書添へた乞ふ○

■青■年■圖■書■

大久保四州著（第十四版）

青年訓話 軍神乃木

乃木將軍の感化の力の偉大なる事は本書が日に新に熱狂的大歡迎を受くるによりても知らる。

定價五拾錢＝送料四錢

月刊雜誌 帝國青年

青年の好伴侶▲指導者の研究舞臺▲修養研究向上娛樂▲青年團の連絡▲定價一部二十錢送料一錢▲半年分一圓廿錢▲一年分二圓三十錢稅共

青年團中央部編纂

第四回青年團講習會講習錄

新時代の青年團

新時代に處して青年團體を如何に指導すべきかの問題は二十有餘大家の權威ある講演に依り解決さる

定價一圓五十錢＝送料六錢

青年團員手牒

定價十二錢＝送料三部迄二錢

今や日本全國の青年團は益々結束を堅うして團員相互の連絡を圖り互ひに激勵修養する爲に團員各自に『青年團員手牒』を所持せしむ而して本手牒は當に天下を風靡しつゝあり。

帝國青年の歌

定價五錢＝送料九部迄二錢

緬羊の飼ひ方

定價六十五錢＝送料四錢

東京市赤坂區溜池町三十一　**帝國青年發行所**　振替口座東京二一六八番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

に遲れない丈の修養は是非必要であります。高等女學校に行けない方々の爲に拵へたのがこの

新制高等女學校講義錄

（十五ヶ月で卒業出來る）

であります。內容見本規則等はお申越し次第無代でお送りします。

會長　貴族院議員子爵 菊花高等女學校長　清岡長言

顧問　實踐女學校長　下田歌子

顧問　女子醫學專門學校長 東京至誠病院長　吉岡彌生

學監　日本女子商業學校長　嘉悅孝子

講師　專門の大家先生　三十八名執筆

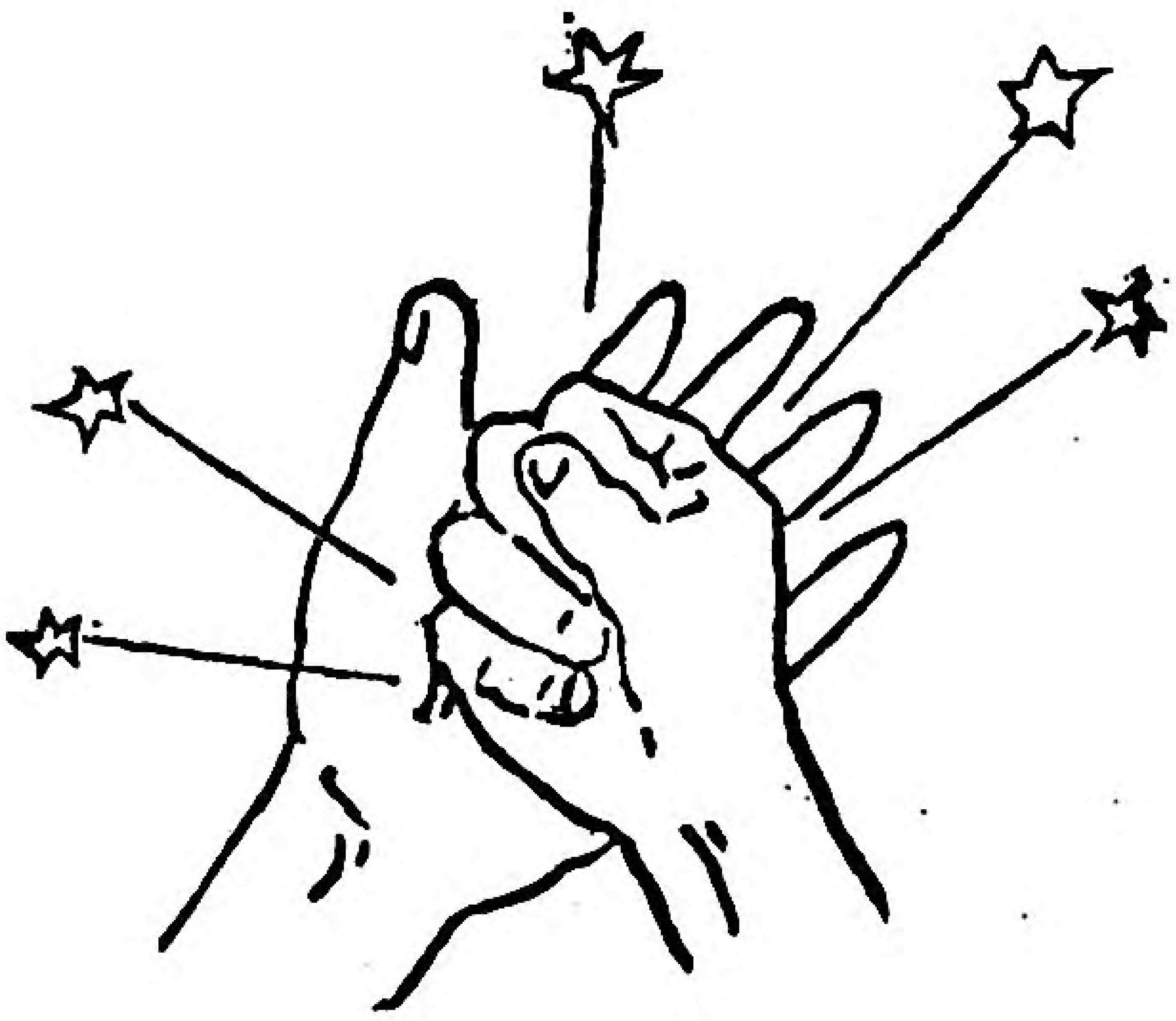
月謝　壹圓貳拾錢　每月二回發行

東京市麴町區土手三番町廿壹番地
日本女子商業學校內

大日本婦女教育會

電話番町四三四八番　振替東京五三八六四番

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN



用意はよいか

お正月は眼の前に來れり

お雑煮や正月料理の數々になくてならぬ調味料

味の素を御用意あれ

全國到る處の食料品店にあり

12—F

大正七年十二月二十五日第三種郵便物認可
大正十年十一月二十七日印刷納本
大正十年十二月一日發行（毎月一回一日發行）

一部定價　金二十錢

處女會中央部

東京市本郷區元町二ノ六六
處女之友發行所

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN